夕刊
滿洲日報
六月十日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

武漢の運命を決する決戰は一兩日に迫る
汀四橋を中心として
蔣介石氏飛行機で漢口へ赴く

【漢口九日發電】長沙を占領した張發奎、廣西聯合軍は更に前進を續け右翼たる第七軍は平江方面へ左翼は張發奎氏の第四軍が河岸に沿ふて進出し中央は白崇禧氏自ら指揮してひた押しに進みつゝありこれに對する武漢軍は先づ第一防禦線たる汀四橋に堅固なる陣地を築き武長鐵道に沿ひ羊樓洞より咸寧に至る間を十二團より成る混成部隊で固め武漢公營參謀長賀國光氏がそれを指揮してゐる、一兩日中には總攻擊令が發せられる筈でその一戰こそ武漢の運命を決する關ヶ原と見られてゐる尙別個の報に依れば蔣介石氏は武漢方面の形勢を重視し徐州より飛行機で漢口に赴いたといはる

津浦隴海兩線守勢
兩軍對峙の形勢を續く

【南京九日發電】蔣介石氏は七日第二軍團に開封攻擊を命じたが濟南方面の中央軍不利に鑑み作戰を變更し隴海線方面では守勢を採ることに決した、一方津浦線方面は裝甲列車及び飛行隊を泰安迄急行せしめ守りを嚴にして山東の形勢を觀望することゝなつた、然るに八日隴海線柳河附近で馬鴻逵の部下軍隊が北軍に寢返つて中央軍砲擊を開始したので蔣介石氏は直ちに寢返り軍全部の武裝を解除した、斯くて隴海線方面は西北、中央兩軍相對峙の形勢を續けてゐる

徐州陷落は時の問題

【北平十日發電】馮玉祥より外交處長朱鶴翔宛發せられた電報によれば西北軍は既に歸德を占領し現に馬牧集の敵軍を包圍中で碭山の攻擊をも開始した徐州攻略は今や時間の問題で敵軍が蚌埠の線に退却するは既定の事實である

御視察御禮言上
太田關東長官上京

さきに畏くも秩父宮殿下の御來滿を仰ぎ在滿同胞は感激のよろこびに浸つたが、これが御禮言上のため關東長官太田政弘氏は小林秘書官を伴ひ十日出帆ばいかる丸にて內地へ向つた、埠頭には三浦內務局長、日下文書課長、有田保安課長、神田民政署長其他市內各警察署長等並びに昭和製鋼所州內設置期成同盟の一行の見送りを受けたが新聞通信記者團に對し大要次の如く語る

在滿同胞の代表として御禮言上に上京するので他に意味はないだからすぐ歸るよ、六年度豫算組立もある事だしゆつくりしては居られない、まあ十日間位の豫定である、御禮言上と共に殿下御來滿中の御動靜をフヰルムに收めたがおそれ多いが獻上させて頂きたいと思つてゐる(寫眞は太田長官)

四年度國庫現計
十三億一千九百萬圓

【東京十日發電】大藏省主計課に依る三月末における四年度國庫現計は(單位千圓)

歲入

經常部	一、〇七二、七〇五
前年度に比し增	四、四六九
臨時部	二四六、七五三
前年度に比し減	二一三、八五四
計	一、三一九、四五九
前年度に比し減	二〇九、三八五

歲出

經常部	九七五、〇二五
前年度に比し增	四四、九五七
臨時部	四二七、五六〇
前年度に比し減	七四、二七二
計	一、四〇二、五八五
前年度に比し減	二九、三一四

にして歲入科目中租稅收入は七億八百二十七萬圓にして前年同期に比し五百六萬八千圓を增してゐる

その內譯主要なものを見るに前年度に比し增加せるは

所得稅	一四五、八九二
增	七、〇八六
營業收益稅	四二、八八一
增	四、四二七
相續稅	二〇、三四九
增	一、五二七
酒稅	二八四、四〇八
增	四、七六二
砂糖消費稅	七一、〇八四
增	三、〇五五

前年度に比し減收せるもの

關稅	一二五、一〇二
減	一二、〇三七
織物消費稅	三二、六九二
減	二、七六〇
取引所稅	八、二〇九
減	一、七〇三

で印紙收入では七千二百五十三萬圓にて約六百萬圓減收、官業、官有財產收入中郵便電信收入は二億二千四百九十五萬五千圓で約五百萬圓の增收であるに對し森林收入は二千六百四十五萬七千圓にて約五百萬圓の減收である、以上租稅收入中關稅收入の激減は經濟界不況を物語つてゐるが、所得稅、酒稅は增加を示してゐる、しかし決算面に如何なる數字を示すか不景氣の折柄豫斷を許さない

汪氏の統黨論は奇怪千萬だ
西山派の謝持氏反駁

【北平特電九日發】西山派の謝持氏は汪精衞氏の通電に對し次の如く憤慨してゐる

國民黨には現在根據ある統黨といふべきものはない、十四年秋第一期中央委員は共產黨聯容問題で分裂し廣東と上海に二つの中央委員會が

對立した この時統黨は破裂し次いで十六年春廣東の第二期委員は又同問題で分裂し漢口と廣東に二つの中央委員會が對立したが同年の秋漢口の中央委員と共產黨を除いたので三つの中央委員の主張が一致した爲め南京に中央特別委員會を產出した、然るに十七年春南京第二期委員會は第四次中央全體會議を開き特別委員會を覆へしたが當時右中央全體會議に異論あり中央は尙ほ第三次

全國代表 大會を開かざるに何故に第四次全體會議を開くや若し漢口の第三次全體會議を繼承するとせば蔣介石氏は黨籍を除かれてゐるから第四次全體會議を開くことは出來ない更に委員の任期は一年であり長くとも二年を逾ゆることは出來ない然るに今日に至つて統黨を論ずるは不思議とすべきである、百步を讓つて人數問題から見るも廣東の執黨委員は三十六人だが內二十人は蔣介石に附いて了つた、汪氏は三分の一を以て尙ほ合法といふのであらうか、最も

廣東側の 近年の作業は一筆に抹殺することは出來ないが反蔣運動は均しく廣東二期委員のみで行ひその他はこれ等の命令に從はなければならぬ等との議論は通じない又汪氏は西山派に過ありと言つてゐるが國民黨が今日の如くなつたのは全黨員の責任であるのみならず汪精衞氏が十四年秋

西山派の 共產黨驅逐に同情して贊成してゐたならば現在の兩湖及び各省の共產黨の禍は斯くの如く激烈にはならなかつたであらう【寫眞は謝氏】

行政刷新の審議事項を決定
きのふ初會議にて

【東京十日發電】行政刷新初委員會は九日午後四時半藏相官邸に開會井上會長、鈴木、川崎、小川、河田四委員出席井上會長より本委員會は行政刷新、官廳事務能率增進、官業合理化を期する原案作製を目的とするが審議は昭和六年度豫算關係を先にし議會に關係なき事項は即時閣議の決定を經て實行したい、尙ほ行政組織の根本的改革に關する問題を調査したいと挨拶し今後每週火金二回首相官邸に開會し黑崎、金森兩法制參局事官、藤井主計局長、館內閣書記官、次田地方局長、川越豫算課長賀屋司計課長を專任に決し次で井上會長より

一、官廳用度品樣式統一並びに購入配給統一
一、營繕事務統一
一、官廳事務手續單純化

を提案前二項は大藏省主計局勞後の一項は內務省地方局を中心に原案を練る事、行政組織根本的改善案審議は後廻しと決し五時半散會した

世界的不況の際歲出節減は當然
小川大藏次官語る

【東京十日發電】政府が本年度歲出豫算に八千百萬圓といふ巨額の節約を加へんとしてゐることは議會方面に種々議論あるが、歲入缺陷に備ふると共に慣例を破つて明年度豫算財源を捻出する目的であらうとの非難に對し小川大藏次官は語る

歲入缺陷を自認したとて頻りて攻擊する人があるが生糸の輸出がかう萎微したり銀塊が落込んだり世界的不景氣が斯くも深刻化しやうと誰が事前に豫測し得たらうか、かうなつた上は歲出豫算を節約して歲入減に對應せしめて行くのも致し方ないことであつてどんな內閣でもこの狀態を如何ともすることは出來まい、我々は財界の推移に應じ適當の處置を講じてゐるのである

統帥權問題申合せ覺書として殘す
近く參議官會議決定

【東京十日發電】統帥權問題につき過般の非公式軍事參議官會議にては「兵力量の決定には海軍大臣と軍令部長の協議成立を要す」と申し合せ財部海相もこれに意見一致したが、加藤軍令部長は政府をして將來軍令部無視の餘地なからしめる保證たらしめる爲め右

申し合せ を文書に依る覺書とすべく過般來財部海相と折衝中であるが加藤軍令部長は軍事參議官一致の意見を後援として「兵力量の決定には軍令部長の同意を要す」なる立前を固く執りこの間財部海相は自己の草案を以つて各參議官の諒解を得んとしたらしいが結局財部海相は加藤軍令部長の案を以つて參議官と協議する外なかるべく茲一兩日中に財部海相は決定案を以つて東郷元帥と會見し次いで參議官會議で確定案を得る模樣である、斯くて確定案を得れば財部海相は加藤軍令部長と連署して上奏こゝに統帥權に關する軍部の

覺書確定 し內閣及び陸軍へも下附さるゝ筈である、斯くて統帥權に關する軍令部の主張は完全に貫徹さるゝが

一、回訓手續に關する政府の軍令部無視問題
二、協定兵力量に依る國防缺陷補充問題

は依然今後に殘され第一の問題を飽くまで突き詰めんか事態惡化の極は內閣の致命傷たるべく第二の問題は目下軍令部立案の補充案につき政府が尊重の意を兎れぬ時は益々軍令部を硬化せしむべきも加藤軍令部長としては既に統帥權問題につき軍令部の主張を貫徹し得た譯であるから殘された問題は後繼者に讓り右覺書確定後辭職するものと見られてゐる

軍令部長を轉補海軍部內を統一
樞密院に臨む方針

【東京十日發電】統帥權問題に對する海軍の最高意志は過日の軍事參議官會議で決定したが、回訓案決定當時の手續に關し財部海相と加藤軍令部長との意見一致せず本問題解決前に加藤軍令部長が進退を決するか、財部海相も共に辭任するかの重大事態を惹起した、然るに財部海相は病臥中越ひを練つた結果海軍を代表して條約に調印した海軍大臣としての責任を以つて政府と共に今後の時局收拾の大決意を固めそのためには軍令部現首腦部の更迭も亦已むを得ずとなし、從つて今後の國防を擔當し得る後任を物色して既に意中に決した人物がある模樣で結局加藤軍令部長は現職を去るの已むなきに至つた、依つて末次々長の轉補と同時に加藤部長も他に轉補され直に後任の任命を見る模樣である、斯くて政府は斷乎たる態度を以て海軍部內の對立を克復し統一した責任政府の陣容を以て樞密院に臨む

兩中將十二月に復活か

【東京十日發電】軍縮問題に絡み軍令部出仕となつた山梨末次兩中將は來る十二月一日の海軍大異動の際復活して山梨中將は吳鎭守府司令長官に、末次中將は艦隊の要職に就くものと見られてゐる

次官更迭等
けふ閣議で決定

【東京十日發電】十日の閣議決定人事左の如し

任海軍次官(一等) 海軍中將 小林躋造
依願免本官 海軍次官 山梨勝之進
特命全權大使 安達峰一郎
佛國駐剳被免

常設國際裁判所裁判官選擧の件に關し特命全權大使安達峰一郎氏を約七月間の豫定を以て歐米諸國に出張せしむ

滿鐵の人事配置は
けふ愈よ最後決定
發表は十三日の豫定

滿鐵新職制は向坊業務課長が拓務省の認可を得るため六日朝急行にて上京する一方山崎文書課長は七日午前九時自動車で關東廳を訪問し水谷地方課長にその內容を說明了解を得午後三時歸社したが拓務省の認可は大體十日中に向坊氏より入電あるものと觀測されてゐる、新職制に對する人事の配置は六日より大平副總裁室において連日協議され十日午後一時から會議を開き最後的決定を見る筈で十三日異動する各社員に內命を發することにならう

缺員理事の後任
十河、山西兩氏說有力

滿鐵缺員理事二名は總裁上京後直ちに決定するもの〻如くである、現在理事候補として最も有力視されてゐるのは社外の十河信二氏、社內の撫順炭礦長山西恒郎氏であるが、尙東京にて病氣靜養中である齋藤理事は總裁上京後病軀職に堪へずとて辭職する模樣だからその後任も必要とするが、これは滿鐵新職制交涉部長の要職である關係上外務省方面から引拔かれるものと觀測されてゐる

部長は全部理事次長には現部長
大英斷に全社員期待

滿鐵新職制は愈々十三日發表と見て誤りないが總務部、鐵道部、地方部、經理部、殖產部、交涉部、販賣部、用度部、工事部、計畫部、炭礦部、製鐵部の十二部は大體重役部長制で一人の二役を兼ね次長制度とし現部長を次長に任命し殘りの次長席を全部現課長その他から採用し十二部に對する四十九課の課長には現課長を除いたほか主任級より拔擢する筈で今次の職制改正は滿鐵創業以來後進のために途を開いた最初の試みであると見られ仙石、大平正副總裁のこの大英斷は全社員を擧げて感激して期待さるゝ

仙石總裁上京
十六日に變更

仙石滿鐵總裁は十三日出帆のはるびん丸にて上京總會に出席の豫定の處職制改正問題のため十六日出帆のうらる丸に變更された

若槻全權
十二日上海着

【上海十日發電】若槻全權一行二十三名を乘せた北野丸は豫定より一日早く十二日未明上海入港のはずなるが、出帆は十三日となるか十四日となるか目下郵船支店と北野丸で打合せ中、十二日正午は重光總領事の午餐會、夜は日本人俱樂部で官民聯合歡迎晚餐會が催さるはずである

官廳勤務外人に恩給

【東京十日發電】從來官廳に勤務する外國人に對しては恩給法の適用はなかつたが去る特別議會において通過したる豫算外國庫負擔となるべき支出に關する件に依つて愈々恩給法を適用することゝなりその最初の外國人として元大阪外語備人職古人職模補阿君には七百六十圓、元長崎高商備人支那人李俊澤君には六百圓の年額恩給を支給さるゝことゝなつた

豫算復活要求協議

【東京十日發電】井上藏相は十日午前九時半會議に先立つて濱口首相と會見し豫算節約問題につき大藏省の復活要求とこれに對する各省の態度及び行政刷新委員會初會合の模樣を報告し種々懇談する處があつた

トロツキー氏の追放一ケ年延長
勞農政治局で決議

【ハルビン特電九日發】トルコの孤島で失意の日を送つてゐるトロツキー氏は七月一日國外追放の期間は終るが、モスクワ最高政治局は一ケ年間延長する決議をした

關東廳殖產課長
日下氏に決定發表

關東廳小川前殖產課長の後任については既報の如く文書課長高等官三等日下辰太氏が最も有力なる候補と者され既に小川氏退任後は氏が殖產課長を兼任してゐたほどであつた、同廳では九日附をもつて正式に氏を殖產課長に任命同時に文書課長、秘書課長は從前通りこれを兼任或は代理することに發令した

新殖產課長は由來その手腕識見人格共に卓越し、源田財務課長と共に關東廳における双璧といはれ、特に法理に明るき氏は先の關東都督時代における事務總長格の文書課長の要職に在り、今回の異動に際しても到るところ可ならざるはなき人であつたが、元來商工省出身の人であるだけに殖產課長は特に適任であらうと好評を受けてゐる

製鋼所問題は政府と折衝決定
仙石總裁陳情に答ふ

昭和製鋼所の州內設置問題に關し太田關東長官に獎勵した恩田、大內、石本、小澤、立川、松田、仙波、笠原、吉田、柳澤若月、寶性の各委員は十日午前九時半更に滿鐵本社に仙石總裁を訪問し州內設置の有利な事を陳情し過般の市民大會で決議した獎勵書を提出して請願する處あつたが、これに對し總裁は

自分一人で決める譯にも行かないから即答は出來ないが、上京の上政府當局と折衝して決めて來る

と回答した由である

市職制改正近く發表
永井助役語る

大連市の職制改正はこれに伴ふ人事の都合で發表時期が非常に遲延したが、永井助役は十日出入記者團に對し

兩三日中に何時ごろ發表して好いか略見當づくであらうと語つてゐたから近く發表されるものと觀測される

青聯支部當選議員

滿洲青年聯盟では全滿に亘つて一齊に青年議會議員の總選擧を行つたが大連支部に於ては九日午後五時開票の結果當選者四名にして當選議員の氏名は左の如くである

森田拓志、八木米治郎、高木翔之助、楠剛夫、山崎藤作、中尾優、森茂、黑柳一晴、甲斐又雄、關利重、藤森圓鄉

尙來る十七日午後七時より滿鐵社員俱樂部にて支部總會開催の筈なるにつき當日は多數會員の來會を望むと

林奉天總領事間島視察

【奉天特電十日發】本年四月間島視察に赴く筈であつた林奉天總領事はその後病氣のため今日まで延

關東廳辭令(六月九日附)

關東廳事務官 日下辰太
內務局殖產課長兼文書課長を命ず

帶同し出發した獅視察は十日間の豫定であると

引したが愈々病氣快癒したので同地視察に向ふことゝなり九日十五時半發安奉線急行で折笠書記生を

はるびん丸

十一日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲高瀨哲治氏(大連署衞生主任) 十日午前七時半着列車で鐵嶺から着任
▲太田政弘氏(關東長官) 十日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲小林鐵太郎氏(同秘書官) 同上
▲瀨谷佐次郎氏(前大連市助役) 同上

大觀小觀

世界的不況に直面する歲入減、その結果としての行政の整理化、物價の下落に伴つての節約整理、これ當然の事といふべし。

◇

銀價は世界の魔物といはるゝ、誰か事前に、今日の如きを豫測し得るものぞ。

◇

要はこの過渡期を如何に收拾善處するかに存する。

◇

蔣介石氏、飛機で東奔西走、廣大なる戰線を統御し得るや否や。

◇

湖南、江西、急を傳へ、濟南、泰安また急を傳ふ。而してまた馮軍その他の寢返りを傳ふ。

◇

併し、これが支那の常態と知るべく、全國の統一とか統制とか現實支那の變態と承知せば、まづ大過なきを得ん。

天氣豫報

十一日(南西の風) 晴一時曇
滿潮 午前十時廿五分 午後十時卅五分
干潮 午前三時廿五分 午後四時五十分

けふ『時』の記念日 全市を擧げて大宣傳

けふ六月十日は時の記念日である「この一秒を活かしませう！」と全國一齊に亘つて時の大宣傳……當市では宣傳ポスターを各所に掲げ、なほ當日正午には碇泊船、各工場、機關車より一齊に一分間汽笛を鳴らして正確な時を知らした、大連時計商組合では午前十一時半より市內浪速町角、常盤橋、西廣場、滿鐵本社の四ケ所に出張して「皆さんのお時計は正確ですか」と各通行人の時計を直し、時差三十秒以內の者には景品抽籤券を渡した

浪速町筋商店の時計まちまち
大連署の大時計もちがへば 滿鐵、三越の時計に遲速あり

けふの時の記念日には市內時計商組合員が出張して通行人の時計を調べたが浪速町角で正午まで三十分間に調べたところでは、四十人許りのうち正しいのは三分の一位しかなかつた、記者が市內一流店舖の集まつた浪速町通りを一軒々々時計を調べて歩いたところこれは驚いた、正しいのは時計商近江洋行一軒きり後は皆五分遲れたり進んだり、甚だしいのは三十分以上も進んでゐて、時間を聞くと「私とこは三十分許り進んでゐますから今十一時半位でせう」と暢氣なものだ、個人の店はとにかく、お役所はドウかとうかゞつて見れば大連署の大時計が二分遲れて大きな顔して大廣場を睥睨してゐる、滿鐵の時計も二分卅秒遲れてゐるし大山通りの三越は三分進んでゐた

わが太田、原田スペインを破る
デ盃歐洲ゾーン第三ラウンド 準決勝でチエ國と對戰

【バルセロナ九日發電】デヴィスカップ歐洲ゾーン第三ラウンド日本對スペイン試合第三日シングルスは原田、太田ともにストレートで勝ち結局、日本は四勝一敗の成績でスペインを破り、いよいよ準決勝にチェッコスロバキヤと顔を合せる事となつた

原田 六―〇 六―三 六―三 ファニコ

原田の猛烈なサーヴはファニコを惱ましネットプレーに又コートの後方から狙ふプレーに散々敵の作戰の裏を掻きストレートでファニコを破る

太田 六―一 六―一 六―一 マイエル

全く段違ひの感あり太田易々と得點しばしばスマッシングやロビングの美技を演じ大喝采を博した

四―一で濠洲優勝 對英軍試合に

【イーストボーン九日發電】デヴィスカップ歐洲ゾーン三回戰イギリス對オーストラリア第三日シングルスは接戰の後オーストラリア二勝し結局四對一でオーストラリア優勝準決勝にてイタリーと顔を合せる事となつた

ヌルミ選手世界新記録 六哩競走で

【フタムフオードブリッジ九日發電】當地で行はれたアチル運動倶樂部主催、英、獨、佛三國陸上競技會にてフィンランドのヌルミは特別六哩競走にて二十九分三十六秒五分の三の世界新記録を出した

手小荷物取扱ひ簡單になる
十七日に入港する香港丸から商船で

お客さんへのサービスの萬全を期するため大阪商船では種々計畫を樹てゝゐるが、今回從來とかく不便視されてゐた內地定期船降客の手荷物に對して更に便宜を圖る目的でこの程より滿鐵側と種々折衝中である、これまでは一應船中でチェッキを引換へ更に埠頭支關廣場橫の小手荷物取扱所でこれを引取る事になつてゐたが、來る十七日大連港着の香港丸より船內乘組の赤帽の手によつてチェッキと引換に運搬先を聽き取り、これを滿鐵側で一纏めとして直接市內に運搬する方法を採る事となる模樣である、これが實現の曉には一般客の便利は多大なものであらう。なほ市內配達の分に對しては市內は從來の三區制を二區制にして一個十五錢と二十錢で取扱ひ、總てトラックで迅速に安全に目的地まで運ぶものであると

佛國東洋艦隊ア號入港す

十日午前十一時半、佛國東洋艦隊所屬アルゴール號(千二百五十噸)は青島より芝罘、塘沽を經由入港直ちに四埠頭三十八番バースに繋留されたが乘組員は艦長の海軍大佐リブラウン氏外百名、來港の目的は炭水補給で滯泊三日、この間乘組員を上陸のうへ大連の陸の空氣に親ませたいといふのであるた、司令長官ブラウン氏はけふ午後一時より直ちに市役所、民政署、滿鐵等を歷訪挨拶を交すところあつた

黑石礁の水泳場十五日から開く
滿鐵水泳部今夏の催もの 河童の天下近づく

炎熱の暑さも目前に迫り河童連飛躍の時期となる、滿鐵水泳部では六月十五日より他の水泳場よりも早く黑石礁の水泳場を開場して河童連を喜ばすことになつたが催し物等左の如くである ▲開期 六月十五日より九月初旬まで開場(會費無料)▲水泳術講習會 古來の泳法新式の泳法を會員に無料指導▲スカーリングクラブのスカールを貸與す▲水泳大會 八月十日擧行▲遠泳 七月廿二日(一哩)七月二十日(一哩及び三哩)八月三日(十哩)八月十七日(一哩、本年度初心者のため擧行)八月二十四日(一哩、三哩、同上)

公濟丸船長海事審判判決言渡し

芝罘沖に坐礁したる公濟丸船長高橋乙松に絡る海事審判判決言渡しは十日午前九時より埠頭ビル海事審判所において行はれたが、理事官論告求刑通り職務執行停止一ケ月を言渡さる

煙草包裝圖案 專賣局で募集

【東京九日發電】專賣局では煙草品種統一のため口附三種(不二、國華、やよい、たゝたの內)兩切三種(ナイル、アルマ、オリエント)刻み一種(福壽草)の七種を廢し今秋から朝日級の口附、ウエストミンスター級トルコ型兩切各一種を新たに製造販賣することゝなり兩種の包裝圖案を廣く募集することゝなつた圖案締切りは八月一ぱい賞金は入選二人(一人宛五百圓)選外佳作六名(一人宛百圓)

西本願寺の番僧が寺の金を盗み出す
一千圓を懷中し若草山の山腹に潜伏中を逮捕さる

さきに天理教布教師の積惡が暴露し、宗教界にセンセイションを起してゐる矢先、今度は西本願寺の番僧が寺の金一千餘圓を盗み出して捕はれた不詳事件が發生した―九日午後九時ごろ市內若草山西本願寺事務所の金庫を巧に開け在庫中の現金一千餘圓が何者にか盗み取られてゐるを同寺の僧侶が發見、大連署に急報したので藤井司法主任以下刑事數名現場に急行檢證を行つたところ、外部から侵入した形跡なく、しかも施錠せる金庫が易々と開けられてゐる點から推察し犯人は內部の勝手を充分に知つた者の仕業と睨み嚴重取調べると同寺の布教使で番僧木下晃龍(二〇)の姿が見えぬので、直ちに非常線を張り搜査の結果、十日午前三時半ごろ若草山の山腹に潜伏中を逮捕、本署に連行取調ると懷中に現金一千圓を所持してをり犯行一切を自白した、それによると同人は家人の寢靜まるを待つてソッと床を離れ所在知つたる金庫の鍵を盗み出し事務所の金庫から一千餘圓を拔き取り若草山の山中に逃げ込んだ旨を自白したが、犯行の目的その他に就いては未だ一切口を割らない

何のための盗み？ サッパリ判らぬ 西本願寺の話

右につき西本願寺では語る

發覺は昨年七月廿四日同寺に雇つたものです、同人は佐賀縣生れで京都の龍黑中學校々長後藤さんの紹介で來たもので、身元確實なものですから安心して修業させてゐましたが飛んだことをして申譯がありません、日頃の勤めなども、どちらかといへば眞面目な方で遊里の巷に足を入れるなどといふことも聞いたことがありません、從つて何の目的で千圓といふ大金を盗み出したかさつぱり見當がつきません

甲賀氏らを迎へ滿日放送の夕べ
十二日夜八時半から

ラヂオ愛好者のために機會ある每に滿日放送の夕を催しつゝある本社にては十一日來連する探偵小說界の元老甲賀三郎氏をはじめテノール歌手黑田進氏、ソプラノ歌手關種子孃、ピアニスト君島愛子孃を迎へて十二日午後八時半より滿日放送の夕を催すことになつた、詳細なプログラムは未定であるが甲賀三郎氏は「探偵小說に就て」講演を放送し黑田進氏、關種子孃は君島愛子孃の伴奏で得意のものを獨唱する筈である

モ糸絹物洗濯用 ダック石鹸 品質優良價格低廉

死に切れぬ情死者
馬車で病院に駈け込む 星ケ浦山中でリゾール嚥下の 石版工と酌婦若玉

絶ち切れぬ愛慾と世間への義理にはばまれて、若葉にむせる星ケ浦の山中で心中を企てた男女がある―男は東京生れ當時市內白菊町十二番地東亞印刷所の石版工箕輪喜一郎(二一)女は市內逢坂町第五號榮樓抱酌婦若玉こと早川スギ(二一)といひ、九日早朝二人はしめし合せて家出し深夜死場所を求めて星ケ浦海岸をさまようたが散步人にさまたげられて目的を達せず十日午前二時二十分ごろ星ケ浦ゴルフ場裏山に登り、二人はそこで所持せるリゾールを嚥下し死を待つたが嚥下少量のため死に切れず午前六時ごろ苦さの餘り二人は山を下り通り合せの馬車に乘つて市內三河町近藤醫院に駈け込み「只今毒藥を呑みました」と訴へた、近藤醫師の應急手當の結果生命を取り止めたが、情死を企てた

原因に就いては目下大連署で取調中であるが、男は屢々女の許に通ひ詰め將來を契る深い仲だつた、最近男の兩親が結婚を勸め、老た兩親への義理からでも應じなければならぬ事情にあつたのに悲觀し死を急ぐに至つたものであるらしい、なほ男は兩親へ、女は樓主、朋輩に宛た遺書數通が懷にされてあつた

火の貨物列車二十輛燒く
車軸から發火、東支線の椿事 車掌三名死傷す

【ハルビン特電九日發】八日浦鹽から貨物を積載せる五十三號貨物列車が阿什河から四キロの地點で火災を起し二十輛燒失した、原因は車輪から發火しマッチを積んだ貨車に移つたもので車掌三名重傷し、一名絶命、乘客は無事である東支鐵道から技師一行急行して復舊につとめ、九日第三號列車から開通した、最近列車事故の續出は職員の減首のため人心不安にかられ怠業氣分濃厚のためであるといはれてゐる、損害その他取調中

暴行醉拂ひ檢束

市內三笠町七番地福木商大坂芳太郎(二七)は九日午後八時半ごろ周水子方面にて御馳走になつての歸途西山會香爐屯附近路上において泥醉のうへ通行中の春柳屯居住侯家薦(三〇)をはじめ數名を引っ捕へて所持の棍棒を以て暴行を働いてゐるのを、三春柳派出所武田中巡査が取押へんとしたが頑強に抵抗し格鬪のうへ檢束された

滿洲簡保成績

五月中における滿洲內簡易保險の成績は新規契約一千百二十八件、この保險金額は二十一萬六千二百圓であるがそのうち五百六十三件、九萬九千七百圓は大連市內契約の分で全體の約半數に達してゐるが過般大連市愛宕町に簡易保險健康相談所が開設され加入者が利便を得るやうになつたのが一部の原因であると

生活改善講演會

滿鐵家庭研究所では結核療養所長遠藤博士を聘し主婦のために左記により講演會を開催、多數來聽を歡迎すと因に同所では婦人の常識を高むるため每週木曜日午後一時より科學、經濟、時事、衞生等につき講演會を開催してゐる ▲六月十二日(木)午後一時より▲講演題日常生活の衞生的改善▲講演後各種の質問相談に應ず

旅順藝妓のドロン

旅順十年町十番地料理店松葉抱へ藝妓花丸こと常井ミネ(二〇)萬龍こと三增とめ子(二一)の兩名は、九日午前六時ごろ髮結に行くと稱して外出したまゝ行方不明となり自動車にて大連方面に逃走した形跡があるので十日朝旅順署へ市內各署へ搜査願があつた

法律時報社

法律時報社では創立七周年を迎へ來る十四日午後一時から星ケ浦公園國澤半島にて記念祝賀會を開催するが、當日は餘興として藝妓連の手踊、曾我廼家の喜劇のほか模擬店を開き、午後三時からは讀者慰安の寶探しを行ふと

昭和工業に窃盜侵入
犯人は元職工？

九日午後九時半ごろ市內柳野町昭和工業會社精製室施錠を捻切り何者か室內に侵入してゐるのを同社守衞登利屋喜代治が發見し取押へんとしたところ、件の賊は矢庭に傍らにあつた天秤棒をもつて抵抗し、登利屋はシャベルで應戰大格鬪を演じたが、遂に賊を取逃したので沙河口署へこの旨屆出でた因みに犯人はさきに解雇された職工らしく內部に精通してゐるところより同社製品「味の素」を窃取せんとしたものらしいと

全國一齊に蠅取デー (五日より廿日まで)
かうして、お取りなさい

怖るべき傳染病の媒介者である蠅を社會衞生の爲め全國一齊に五日より廿日迄の間に退治する事になつた。蠅取りには蠅研究の大家今津佛國理學博士發明の專賣特許イマヅ蠅取粉が一番有効で經濟で偽蠅以外の虫類にも驚く程よく効くから宮內省始め諸官省でも專ら使用されてゐるゆえ本品により是非蠅退治を實行されたい。價格は小罐卅錢、半磅罐一圓卅錢、一磅罐二圓卅錢で到る處の商店にて販賣品切れの時は大阪京町堀通二今津化學研究所へ送金申込。

艶色生膽祕譚 (138)

伊藤松雄作
河原緑龜太郎畫

似顔繪(四)

三藏はすつかり慣れきつた猿の太夫をヒョイと肩へのせると木戸口の蓆むしろをくゞつた。

「え、から何もかもが一緒くたにふりかぶさつて來ちやア身體が三つあつても足りやアしねえや」

が、その心はときめいてゐた。

「親方の云ふ通り、いつそこゝいらが足の洗ひ時かしれねえ」

その快足は上野の森をめざしてゐる。

恰度刻限を同じくして根岸の寮を立出たは五三郎を伴にしたお仙。濃化粧を凝したその顏が生垣ごしにポッとうかぶや。

「姐御かれこれ五つですぞ。左近様にやア五つ半から四つ時かけてと申上げておきましたがね、急ぎやせう、待たせて異ら氣をもたせるこたアねえんでげせう」

「何をお云ひだい、半歳あまりも戀こがれたあの方をお待たせしてすむものかね」

「うつぷ、こいつア御挨拶だ…」

五重ノ塔が遙く森の梢にうつそりと立はだかつて見える樹下暗へ來かかつたのが、折柄鳴り渡る五つの鐘、三藏が猿芝居の小屋を慌てふためいてとびだしたと前後してゐる。

五三郎の云ふ左近は云ふまでもなくかねて目黒の妖婆お力が離室で右近鐵川三人膝座して打合せといた通り、右近を左近と云ひまぎらせ根岸の寮へつれこむ企て――

こちらは當の右近駕籠を急がせて山下へ來たが。

「待て、ここでよいぞれ賃銀をとらすぞ……」

おつと去りゆく駕籠屋の姿を見送つてのち。

「おお五つかちと早すぎたかな、案配でゆくも少し恥かしい、一服ひつかけてゆくか」

湯りを見避してゐる。

爪先上りの森へ入つた三藏とみから沖間に氣を配りつゝとある碑のかげにヒョイと飛びこんだ。

「江アてな、まだ左近様は御見えなさらぬな」

と、ヒタ/\近づいてくる足音

「三藏か……」

「へい……」

「おゝ、猿をつれてまいつたか！」

「へい……」

「顏色がわるいぞ如何した？」

「いえなに――」

あつさり云つてのけたが三藏、木戸口を出る時こそ氣輕く。

「身體が三つあつても足りやアしねえや」

と呟きはしたが、お藥は貼つてゐる――しかも生母が江戸にゐる――そんなことを思ひ合せば一日も早くこの大事、怪我過ちなしに成就して足を洗ふと云ふ考へ、一挙手一投足にもいままでの氣輕な身輕とは違つた身心の緊張ぶり、そのまゝ顏色に現はれたものでもあらうか？

「さて、どう考へても江戸城燒打の件は難中の難事だ。よいか、その企ての成るも成らぬも今宵の誌しにかゝつてゐる。薩摩屋敷からは相樂先生はじめ、それ/\身をおやつしなされて今宵はこの上野をめぐつて四散、先刻からそなたの活躍ぶりを見やうと手ぐすねひいてゐられるのぢや、よいか、ぬかるなよ」

「へい、おぢやア、矢張り、あの五重塔をやつちやいますんで」

「うむ、せめて三重あたりをな……あの高欄がやれぬやうではお城は無理ぢや」

「さやうで……」

三藏はぶるッと身をひとふり、スックと立上つた。

「これよ……」

猿をよぶ。

「いいか、たのんだぞ」

默々として大地をふみつけ、五重塔下めざしてゆく三藏、背には猿、小腋には左近から渡された火藥三包、導火線その他……。

處がその五重塔には今宵左近と倶る右近が、また、それを遮ふるお仙と五三郎がおちあはうとしてゐるのだつた。

刻限は正に五ッ半戌の下刻である。

「この母を見よ」はいつ上映するか
時代劇は何と組合すか　讀者から懸賞募集

目下本紙に連載中の畸面座同人構成の日活現代劇撮影臺本より映畫物語化した「この母を見よ」は果然好評を博し時に映畫愛好者よりは同映畫が檢閱保留を漸く通過して最近封切されたので大連上映を期待されてゐるので本社演藝部にては日活作品上映館の大日活と折衝を重ねた結果、讀者及び映畫愛好者より聞く同映畫の上映期を懸賞募集すると共に更に同映畫上映週間を意義あらしめるため現代劇の「この母を見よ」と同時に上映すべき日活時代劇の題名をも募ることになつた、賞品は一等金側懐中時計、二等金側腕時計、三等クローム側腕時計(各一名づゝ)で等外百名に限り大日活入場券を贈呈することになつた、締切期日は來る廿五日限りで本社演藝部宛に奮つて應募されたい

岡部さんこ
夏川靜江

九日の午後一時頃、運動の神様岡部さんが商賣違ひの大日活に車で乘りつけた、はて妙なこともあるものと探りを入れて見ると岡部さんが夏川靜江の言傳を聞いて來たといふものであるから愈々不思議なコンビネーションと詐り映畫雀が聞き川すと、岡部さんがオリムピックの闘途日活に淺岡信夫を訪ねたところ夏川が來合せて「大連へ挨拶に行くことになつてゐるのですが一日も早く行きたいから日取りを決めて欲しい」との頼みをそのまゝ岡部さんの優しいところが一カットとなつた次第と判明

噂

大阪の松竹支店に行つた南帝國館主が昨日、中野事務員と歸つての話で▲私の思ふやうになりましたといふのから見て松竹映畫は南氏の個人契約になつたものと見られてゐる▲これで松竹映畫に關する流言蜚語は一掃されるし南氏は新館建築に全力を注ぐことになろう▲また常盤座の小泉氏は十四日のうちに丸で發聲映畫機と共に歸連するが▲第一回上映の發聲映畫は「愛慾の人形」と決定した旨入電があつた▲浪速館は次の東亞週間から廿錢として早いが勝ちで二階から入れて階上が滿員になつてから階下へお下りといふことになる

實滿戰と音樂 (上)
新井光藏

全滿ファンの興味の中心になつた實滿戰は愈々六月八日正午時半を期して第一回戰の火ぶたが切つて落されると云ふので、イヤが上にも人氣をあをる。

午前十一時實業球場は既に陸續としてファンがつめかけその熱心さに私は一驚を吃しました。スタンドは試合の豫想と選手の噂でもち切つて居たがパラまいた常盤座の號外が風で飛んで來ました――初夏を飾る我が實滿野球戰の火蓋は切らる！勝つか負けるかスタンドの下馬評。近代はスポーツとシネマとジャズの時代だ、不景氣などは吹つ飛んでしまへ、ホームランの樣に！身を躍へして歡聲を熱氣を、稀へろ、ファインプレイ！押すな押すな、忽ち滿員――全く文字通りスタンドは立錐の餘地なく觀衆數萬正に野球の黄金時代であります。

試合開始までの二時間は一層の「直前」と云つた感じはしますが注意の集中を缺く爲か可なりな無聊を覺えます。

特別席に陣取るファンは問題外として「野天で日光に直射されつゝ試合開始を待つ大衆ファンの爲二時間餘の無聊を慰むる爲又試合の直前を一層力強く意識させる爲球場の適當な場所に管樂團（ブラスバンド）を置きたかつた。

球場の設備は完全なものでありますが試合を興味づける爲管樂團の大きな役割を見逃してはならないと思ふ。殊に優勝旗の返還式、又は選手の送迎に音樂の短い演奏がどの位觀衆を感激させるか恐らく想像外だと思ひます。

ラヂオ

大連 JQAK

六月十一日午後七時三十分(浪花節の夕)

▲浪花節(青年立志日露の魁)宮川小金丸(惡七兵衛景清)廣澤小虎丸(頑城の誠紺屋の髙尾)桃中軒雲右衛門(毛谷村六助)三條昌子
▲料理献立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京 JOAK

六月十一日午後六時廿五分
▲講演(海王星外の惑星と最近現はれたる彗星)神田茂
▲落語(太鼓腹)雷門助六
▲小唄(一)風折り帽子(二)つくづくと(三)今朝の別れに(唄)出村照行(一)ほとゝぎす(二)だまされて(三)酒と女(唄)小唄(三味線)照男
▲常磐津(忍寄戀曲者)淨瑠璃岸澤仲巳佐、同仲登良、同仲榮、同仲登美、三味線同仲久・同仲登代、上調子同仲伊勢

銀を中心に

前途觀—慘落の影響—等々

本社經濟部主催 錢鈔業者の座談會 （二）

出席諸氏

錢鈔信託 伊藤久太郎
取引所 一條勇進
益泰祥 運子祥
東華錢莊 若月良三
泰記錢莊 柄澤幸男
德泰公司 加藤喜代次郎
爲替仲買 常深隆二
正隆銀行 山本豐吉
爲替仲買 前田叢司
和盛泰錢莊 赤塚彌太郎
三井物產 關口秉
東裕錢莊 首藤定
本社編輯局長 佐藤四郎
經濟部員

若月・ 支那の內亂は銀にとって强材料か又は弱材料でせうか。

伊藤・ 動亂があれば銀を使はぬから差當り弱材料でせう。

赤塚・ 從來は動亂は高材料であった、然し現在では弱材料であると思ふ。

常深・ 內亂が銀の弱材料を作ったものではないでせうか。

赤塚・ この二、三年間の動亂續きで上海とか中心都市と田舍との連絡が漸くなったものと思ふ、だから銀が上海に停滯して銀の安材料となった。

關口・ 動亂がこっちへやって來ると銀は高くなるのではないでせうか。

前田・ 田舍は動亂があると物資が動かない。

若月・ だから動亂が止んで奥地物資が輸出でも出來れば强材料となる。

關口・ 兎に角動亂は安材料だ。

若月・ さうすると動亂は矢張り安材料となりますね。

常深・ 兎に角支那が安定せねば銀にとっては安材料である。このまゝ動亂が續けば依然として銀の消化力はあるまい。

若月・ 奥地から物資の移出は動亂の最中は出來ない譯だ。

常深・ 現在では移出するものが無くなってをり、又全く勞農化して仕舞ってゐるので普通五月には移出がなければならぬものが今年は全く出なかった、それで支那人の銀の消化力がなく、又輸入課税實施の際も上海の在銀高は少しも減じなかった。

關口・ だから支那の戰爭が止んで安定は何時の事か判らぬとすれば前途も判らぬ譯だ。

赤塚・ 長江筋は全く疲弊してゐる

伊藤・ 長江の輸出物資は銀安關係で期待されてゐたが、實際は物資が無かった、それは同地方一帶が共產化して農民は殆ど作付をしなかったと聞いてゐる、三井さんの御調査ではどんな模樣ですか。

關口・ よく判らぬがそんな傾向があるかも知れませんね、輸出の取扱は少くなりましたから。

一條・ 共產黨の農民引入れは非常に激しいさうですね。

柄澤・ 華商方面ではどう御考へですか。

運・ 戰爭が收まれば銀は高くなり止まねば安くなります、在銀は上海のみが多くその他は少いです、一般は紙幣ばかりを使用してゐますからね。

赤塚・ 元來輸出期には上海の在銀は地方に行ったものだが今日では却って少くなって居ると思ふ季節的に流れて行ったものが動亂の爲めに停滯して仕舞ってゐる。

山本・ 一體銀相場は支那に左右されるものですか。

若月・ 倫敦銀塊相場と世界の際相場としても事實は上海の相場にくっついて來てゐると思ひます。

柄澤・ 今回銀暴落は金解禁と佛領印度の金本位制採用が最大原因となってゐる。

若月・ 印度の幣制改革が其の遠因と思ふ。

赤塚・ 印度は最近銀を二千萬オンス乃至二千五百萬オンス賣り、今は印度は賣の方が多い、支那だけ買ってゐる。

柄澤・ 印度の排英運動も銀安と關係ないか。

關口・ 事業界がアクチブでなくなるから銀の需要は減らう。（文責在記者）

大豆の歐洲向を杜絶する銀暴落

倫敦では安見込で却って賣物が出る

最近に於ける滿洲大豆の歐洲向輸出數量は例年の三分の一程度に過ぎず世界的不況の愈々深刻なるに際し歐洲方面の引合は全く杜絶の狀態で、商談も殆ど成立せず、益々閑散を極めてゐるが、殊に最近十數日の事情を見ると、此の傾向は更に激しく、

銀貨の 低落は一段と買氣の杜絶を助長せしめて居るようである、即ち五月二十日前後に於けるロンドンの大豆相場は一噸につき九磅を持し、商內も邦々乍ら出來てゐたようだが、銀價の低落を眺めて、五月末乃至は六月一日、二日頃に至っては更に下って八磅十志から同九志見當で幾分の商談成立をみてゐた、而も底止する所を知らぬ銀價の軟弱は大連の相場は八磅に下落し、此の間歐洲筋が多少なりとも買氣をみせたのは全く安値によるものであった、然るに今月に入り歐洲方面に於ては、大連の値段は高くないが

銀價の 低落振りよりみて更に安いものが買ひ得るといふ見込みを以て急に買ふことを止めたばかりでなく、ロンドンの思惑筋では目先安見込で却って賣物を出したるため、輸入當業者は著るしく警戒すること丶なり、茲に於て買氣は全く杜絶するに至ってゐる加ふるに七日に至るや銀價の反撥と共に大連の相場は八磅五志となり、越えて昨朝は八磅十志見當を唱へ出したので、歐洲筋の買氣は愈々梗塞すること丶なるは明らかで關係當業者方面では非常に困惑すると共に銀價の動きに對しては特別に留意して居る

見本市の話

—特に滿洲見本市に就て— （7）

松原梅吉

四、滿洲で開かれた見本市の回顧

さて次に私は既往に遡ぼり、滿洲で開かれた見本市の回顧をして見ます。滿洲で開かれた見本市としてその第一回の試みは大正十四年で、大阪が先鞭をつけて居ますが、滿洲方面に於て見本市を開かうと云ふ計畫は、既に數年前から大阪邊の熱心なる當業者によって提唱せられて居たのでありますが、種々の事情でこれが實現を見るに至らなかったのです。處が大正十三年の九月頃から滿鐵大阪出張所と同地出品協會が數次協議を重ね更に滿鐵本社や鮮滿各地商業會議所の後援を求めた處、何れも極力援助せうと言ふ事になったので計畫は着々進められて十四年の四月初旬、大阪出品協會主催の下に第一回鮮滿巡廻見本市の一行が、釜山、大邱、京城、平壤等鮮內主要都市を經て、同月十二日先づ安東で蓋を明けたのがそも〱の始まりであります。四月といへば滿洲の山野は未だ冬の眠りから覺めきらず漸く柳の新芽が萌え出さうかといふ頃ほひ、見本市といふ黑船が始めて滿洲を訪れて、在滿商人を驚かし、泰平の夢を呼醒ますには誠に願しかったと言へば言へぬ事もありません。さあれ此の見本市に於ては主催者として約廿五萬圓見當の契約を豫想して來た樣であったが僅かに滿洲各地（安東、奉天、長春、大連）に於て契約口數四百四十二口金額約六萬五千圓、朝鮮各地三百九十七口約五萬四千圓合せて約十二萬圓と云ふ正しく豫想契約高の半額に過ぎなかったのであります。然し乍らもと〱本巡廻の趣旨は多年東京商品に比しその聲價に於て一籌を輸して居た大阪商品が、過去十年極力奮鬪して改良を圖って來た結果を一般需要家並商人に公開して、その宣傳と紹介をせんとしたもので、もとより第一回からしてその契約高の多からん事を目的としてものではなかったから、假令數字から見た實績はあまり香しくはなかったとは言へ、鮮滿の官公當局、一般需要家、當業者に多大の刺戟を與へ、開拓的效果を奏した點に於て寧ろ大なる成功であったと言はねばならぬのであります。

◇

殊に此見本市に依り幾多の經驗を得て歸阪した一行は。その報告書の末尾に次の如く述べて居ます

要するに滿蒙に於て大阪品の向ふ處は支那商人を目標とすべし而も支那商人は安物買なりと云ふ評は謬れる昔日の觀察にして價格低廉にして優良なる商品を供給し以てその信用を確實に獲得するに非ずれば將來外國品を敵として發展すること或は永久に覺束なかるべし

以上の言葉は私が今特に玆に强調する迄も無く寔にわかり切った言葉に相違ありません。而も尚當時の記憶を新たにし、且つ滿洲見本市開催の機運に際會してこのわかり切った言葉を今一度玆に引き出し大阪人士を始め苟くも對滿貿易に關心を有つ日本全國の商家に送る言葉とせざるを得ないのです

◇

越えて昭和二年二月頃から東京商品の滿洲に於ける見本市が計畫され、七月の十二、十三の兩日大連に於て約六十名より成る東京一流商店の大見本市團に依って極めて盛況裡に開催致されました、被招待者はハルビン以南大連に至る滿洲各地の有力なる日華鮮商約三百名で賣上も約五十萬圓と云ふ極めて良好なる成果を以て終了したのであります。三年に及んでは五月愛知縣、大阪滿鮮貿易商同業組合、六月愛知縣出品協會、輸出織物共同主催、八月廣島縣其他主催に繼ぐ感なき二三得體の知れない見本市類似の催しもあって、漸く見本市時代を現出したのですが、滿つれば盈くるとでも曰ひませうが此頃に至って澎湃として見本市に對する或種の非難攻擊が發せられました。私は今や滿洲の見本市が各方面の努力により蔚然として一系亂れざる統制と節度をもって日滿貿易上に貢獻せんとするに至った昨今に想ひ比べて誠に當時の事が感慨無量に打たれるので見本市エピソードとして當時の狀況を簡單に書き添へて置きます。

不動產會社を正隆銀が目論む

同行の所有家屋五百萬圓を移讓經營の方針

こんど正隆銀行が副頭取、常務、平取締役の三重役を增員し新陣容を整へたのは、いづれ積極的な經營方針を採る前提なるものゝ如く時々問題になる不動產會社設立の議も愈々具體化し近く實現するのではないかと謂はれてゐる、正隆が目下背負込んでゐる抵當流れの不動產並に不確實債權のため管理してゐる不動產は家賃が年四、五十萬圓に上る位で、時價五百萬圓を下るまいと謂はれてゐる、從って現在の如く銀行の附帶業務として管理してゆくのは價格に於ても件數に於ても尨大に過ぎ合理的にして統制ある管理を行ふには無理があるので子會社たる不動產會社に移讓して經營せしめんとするものである、而して新會社の設立目的は自己所有の不動產管理以外に亘らないだらうと觀られてゐる

從來からの懸案

山本支配人談

右につき山本支配人は語る

不動產會社設立につき從前より研究してゐるのは事實であるがこれに對し新重役がどんな意見を有ってゐるか自分はまだ聞いてゐない、然し銀行業務を合理的にする一面、新會社も十分存立の餘地があるから實現することになるかも知れない

石橋正隆總務部長

安田保善社復歸に內定の石橋正隆銀行總務部長は本月下旬頃離連の豫定の處子息急病の報に接したので急遽十一日午前九時發列車にて離連すると

卸賣物價も續落

前月末より一二分低落

五月末現在＝大連商議調査

大連商工會議所調查五月末現在に於ける大連卸賣物價は調査品目七十種中前月に比し騰貴八種、低落四十種、保合二十二種にして平均二分弱の低落、之を前年同期に對比すれば一割三分三厘の低落となる、即ち前月に比し

騰貴 白米（滿洲特等 同一等）大豆、高粱、牛蒡、馬鈴薯、モスリン、大豆油

低落 押麥、小豆、粟、麥粉（米國、內地、上海物）玉葱、麥酒、醬油（內地物）鰹節、砂糖、牛肉（ロース、上肉）豚肉、鷄肉、鷄卵、煉乳、綿糸、綿布、色甲斐絹、金巾裏地、晒木綿、綿ネル、滿國綿、煉瓦、セメント、屋根瓦、木材（紅、白松柚角、杉足場丸太）板硝子、丸鐵、平鐵、亞鉛引平板、洋釘、木炭、薪、燐寸、洋紙、大豆粕

保合 白米（朝鮮特等）清酒、醬油（地物）味噌、食鹽、茶、ハム、銘仙、羅紗、銑鐵、疊表、塗料、酒精、石炭酸、石油、石炭、コークス、半紙

更に類別に依る騰落を前月及び前年同期を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如くである

類別	前月對比	前年同期對比
穀類（十一品）	九七、七	八四、五
蔬菜類（三品）	一三一、五	八八、四
飲料及調味料（十品）	九八、二	九〇、二
肉類（七品）	九四、五	七八、六
衣料品類（十品）	九五、一	七七、三
建築材料（十五品）	九六、五	八二、六
雜品（十四品）	九八、二	九三、五
平均	九八、〇	八六、七

經調特別委員會

總會を十三日開催

消費組合問題其他を議題に

滿鐵消費組合問題の解決乃至は現下不振のドン底にある全滿洲商工業者救濟の上に最も重大なる役割を演ず可き關東廳第五回經濟調查會第一諮問事項「滿洲における中小商工業振興に關する方策如何」に關しては先日の本會議において各委員より意見發表ありたる後廿二名の特別委員が設置されたが、その後は臨時議會秩父宮殿下御來滿等のためその儘となってゐたのであるが、關東廳では最近會長三浦內務局長も着任し源田幹事も歸任して理事者側の陣容も揃ひ、從って本會議における議事錄の整理乃至理事者當局の方針も大體において決定し會議招集の段取りとなったので、十三日午後四時から大連民政署において右特別委員會の第一回總會を開會答申案に關する討議をなすこと丶なった、なほ本會議では當時所報の如く問題が問題だけに各委員より意見百出したが、關係書に要約して示せば左の通りである

A、金融制度の改善

一、輸入組合及金融組合の增設及改善
二、公益質屋、增設及改善
三、對人信用貸付範圍の擴張
四、舊債務整理の促進
五、長期低利資金の融通
六、銀行貸付擔保品目範圍の擴大
七、爲替期間の延長
八、貸付金回收方法に關する銀行側の好意的考慮
九、連帶債務者及互助組合に對する融通便宜供與範圍の擴張
十、不良講會の整理
十一、債務保證制度の創設
十二、銀安時代に於ける金資金の融通策の徹底
十三、附屬地に於ける借地權に對する金融擔保の目的としての價値增加の施設
十四、日本側銀行の銀券發行

B、企業の合理化

一、不適當企業の調查及其の整理
二、企業適數の調查及維持
三、經營合理化指導機關の設置
四、在滿邦商聯合體の組織
五、現金賣買主義の勵行
六、薄利多賣主義の採用
七、旬給又は週給制度の實施
八、共同仕入組合の創設
九、連鎖經營法の採用
十、共同倉庫、配達、集金、賣出の實行
十一、仕入地の調查選擇及仕入物價の研究
十二、ストックの整理
十三、營業帳簿の備付の勵行及其の改善
十四、サービスの改良
十五、官民殊に當業者の自覺
十六、公設興信所の設置
十七、支那官憲の通商妨害撤退に對する我官憲の努力
十八、鐵道運賃の値下
十九、聯合輸入商仕入に對する海上運賃諸掛の割引の受益
二十、北滿に於ける商埠地の增設
二十一、生產的諸工業發達助成策の確立
二十二、重要輸出品の振興企圖
二十三、移民の招致
二十四、都市繁榮の實施

C、滿鐵消費組合の改善

一、販賣品種の單一化
二、組合員以外の者に對する販賣の取締
三、配給品與地單價割掛率合理的の改正
四、消費組合令又は產業組合令の施行
五、消費組合及邦商共同仕入の實行
六、邦商に對する商品仕入便宜の供與
（イ）內地仕入に對する信用保證
（ロ）仕入機關に對する無利子又は低利資金の融通

黄塵

◇…國民政府外交部は銀塊の暴落防止のため銀の流動禁止並に產出制限を國際會議に提案すべく確定的に英米に交涉したが兩國共殆ど顧みなかったと傳へられてゐる。

◇…さきに全メキシコ鑛山業者大會でも此種の提案があり之に對してアメリカは無乘氣の態度を取ってゐる。

◇…大體英米の意見は世界の銀市況を常態に復戻するためには支那の平和を回復することが最大の要件だとみてゐるからだとある

◇…全く今回の銀慘落は印度の幣制改革がその遠因であり更に世界最大の需要國たる支那が內亂續きで銀の消化力を減退したのが直接的な原因であるから支那自體が和平になるより外に根本的の對策はないであらう。

市況

特產

銀市の保合を眺め大豆小戻

今朝の市場は差したる新規材料も現出しなかったが銀價の保合商狀を眺め大豆は昨日行き過ぎ後とて小戻しを見せ豆粕も添ひ强調、高粱は仕手關係にて當限は三錢方の反撥を呈して大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十四車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千箱

▲高粱（期近高）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十一車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七五五〇	七五八〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	二十五車	
普通大豆（袋物）	七五二〇	七五二〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	五車	
豆粕	二四四〇	二四四五
出來高	四萬枚	
豆油（出來不申）		
高粱	五一〇〇	五一〇〇
出來高	二車	
包米	五一〇〇	五一〇〇
出來高（上モノ）	二車	

定期喰合高（九日帳入）（前日對比較△印減）

品目	喰合高	前日對比
大豆	一八〇九車	一七車
高粱	八二九車	△六九車
豆粕	九三二千枚	△三〇千枚
豆油	一四九五百箱	二〇百箱

錢鈔

人氣作用で鈔票强調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は休み、紐育は三十六仙八分の三と（八分の一高）孟買は四十八留比八分の一と（同事）漢申は七十二兩五〇、大洋は九十八圓二十錢、日米は四十九弗十六分の七と（同事）米英は八十五仙八分の七と（同事）上海米交は三十八弗丁度と（同事）上海標金は五百七十五兩丁度と寄り五百六十六兩九と止め當市の銀價は具體を呈した

◇定期取引（單位錢）

限	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近 二百一萬圓 遠期 九百六十一萬圓）

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 四十九萬二千圓 銀對洋 一萬二千圓）

商品

●前場

麻袋（保合） 休會明の產地は鐵同事青四分の一高爲替八分の一高を入れたが銀票不冴えに氣乘らず閑散裡に散會した

●綿糸布（保合） 米棉現物は二圓五十錢方の暴落先物五六十錢安大阪三品前場各限一圓二三十錢摑みの低落を入れ加ふるに銀票不冴えに氣乘薄く見送った

株式

內地株低落と當市も軟弱

北滿寄は大株四十錢安大新六十錢安鐘紡二圓六十錢安鐘新一圓三十錢安と低落を示し新東短期の寄も九十錢安と軟弱を入れて常市現物の大新八十錢安、鐘新二圓安、新東も一圓摑みの低落を示し新豆は三十錢安、五品は十錢安と弱含み商狀を呈した出來高定期四十枚、現物五百二十枚

銀

今朝は倫敦休日にて入電なく、紐育は八分の一高、孟買は同事を入れた▲又上海標金は五百七十五兩丁度と寄り六十六兩五と低落して止めた▲地場鈔票は昨日來の急騰後人氣作用も手傳ひて戻り商狀を辿り期近、遠期共に五十八圓四十錢高にて大引▲標金は弱氣配であり又爲替も百二十八兩二分の一と崩れ氣配を入れてゐるから▲地場鈔票も以上の强材料及び人氣作用も手傳ひて目先き高氣配と觀測されてゐる▲爲替と標金は次第に鞘寄せ傾向を示し今朝は約四十兩の開きになった▲標金より鈔票を見れば六十圓豪見當になり爲替より換算すれば五十六圓五六十錢見當になってゐる▲當地も次第に標金に鞘寄せ傾向を示してゐる樣だ。

豆

昨後場各品共に銀高を眺め弱氣配に推移せる氣先▲今朝は銀市の保合商狀を眺め大豆は昨日前場來銀高に添ひ行き過ぎたる後とて小戻しを見せた▲高粱は出廻り七車の增加にもかゝはらず專ら仕手關係にて當限三錢方の反動高を示した▲最近大豆は大安鎭よりチ、ヘルに出でそれより南下し四平街に出で滿鐵線を通って當地に出廻って來る傾向があり最早千百車ほどの到着があった▲現在大安鎭は約二十二萬噸の集散地であるが▲大安鎭より直接に當地に南下してくる樣になれば出廻り系統に相當な影響がある譯だ▲滿鐵としても大安鎭よりヘルビンに出しそれより南下させるよりチ、ヘルに出しそれより四鐵連絡させて當地に出廻らせた方が得策であらう

株

今朝北滿寄は鐘紡二圓六十錢安を筆頭に諸株共低落を示し新東短期も一圓摑みの低落を報じたので當市現物の內地株もこれにつれて軟化し地場株も弱含み商狀を呈した▲銀價も昨今漸く一服商狀に落着き紡績株等も幾分氣を良くしつゝある矢先今朝は米棉の大暴落から又復軟調に轉じた▲更に上旬貿易も既に轉換期に入りながら七百六十餘圓の入超を續けると言ふ狀態にあればまだ〱相場の好轉は望まれない▲新東だけが諸株安の割合に堅調を持してゐるは感心であるが無理に頑張ってゐるやうな形があるだけに却って底入れを遲延せしめてゐるのではないかと思はれる。

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品	—	—	—
新豆	—	—	—

◇現物・前場（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
鈔新	—	—	—	—
錢新	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

後場（保合）

滿鐵株（弱含） 三一圓六〇錢 六二圓五〇錢

株式出來高（十日）

定期	現物	合計
八〇〇枚	七四〇〇枚	八二〇〇枚

手形交換（十日）

	枚數	金額
金	二、一七〇枚	二、七三四、九四〇圓
銀	四六七枚	四、〇二四、一〇〇圓

爲替相場（正午十一日）

正金（銀勘定）日本向參着賣（銀百圓）／同十五日買（同）／上海向參着賣（銀百）

正金（金勘定）倫敦向電信賣（圓）／信用付二ヶ月買（同）

市場電報（十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 休會／同先物 —／紐育銀塊／孟買銀塊／英米爲替／米日爲替／米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉（換算七〇錢安）現物、七月、十月、十二月、一月、三月 [illegible]

●印棉 ペンゴール 休會／ヴローチ —／オムラ —

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當 中 先	—	—
新豆 當 中 先	—	—

同（短期）東新 寄値 引値 高値 安値 [illegible]

大阪期米・東京期米（前場寄／前場引）

當限・中限・先限 [illegible]

大阪綿糸（前場寄／前場引）

六月～十二月 [illegible]

大阪棉花

寄付 大引 [illegible]

神戶豆粕

當限・先限 前場一節 [illegible]

橫濱生糸

限月 六月～十一月 前一節 前二節 [illegible]

印度麻袋

青筋直積／鐵筋直積／爲替相場 [illegible]

鮮銀（金勘定）

米國向電信賣（百圓）／同九十日拂買（同）／倫敦向電信買（一志〇片）／同二ヶ月買（同）／紐育向電信買（金百）／上海向電信買（金百）／日本向電信賣（銀百）／同十五日拂買（同） [illegible]

上海爲替情報

【上海十日發電】銀塊は目先き底突き反撥見込み大連筋同近物よく賣り金業興、福昌、恒興、志興永大手揃ひよく賣る、日本銀行筋ポンド賣り突き込む、安値紡績のデマンドあり正金の買ひに落着くも引前大連筋よく賣り氣配銀强し

上海標金

寄値	高値	止値
五七三兩五	五七七兩〇	五六六兩五

奥地市況（十日前場）

錢鈔：奉天（奉票）現物・先限／大洋票 定期・現物／開原（奉票）現物・先限／安東 鎭平銀 近期・遠期／哈爾賓（大洋）現物 [illegible]

特產：▲大豆 開原・公主嶺・哈爾賓 六月限・七月限・八月限／▲高粱 開原・長春・公主嶺／▲小麥 哈爾賓 六月限・七月限・八月限 [illegible]

滿洲日報

社會科學大辭典

改造社版

各新聞社銀行會社官廳より團体申込殺到!!

團體申込は日々殺到す！内務省新聞社等よりの大部數直接申込をはじめ諸銀行、會社、諸團體の本社直接あるひは書店を經ての大衆的申込を見よ！今や本辭典の眞價は此壓倒的支持に依り實證された！

（特價締切 六月廿日限）□期間後は定價に復す□

四六倍判 縦八寸八分・横六寸三分 背革角革・金文字入函入

特色

本辭典は凡百の社會科學の書に匹敵す。□文章平明、誰にも了解し易い。□各項目には一々英、獨、佛等の原語を添へ、必要に應じて術語、語句の原語をも引用して、淵源を剔抉し底理を剖析す。□各項目毎に内外の參考書目を摘示し讀者の便益に備ふ。□各項目はそれぞれ專門學者又は實際家に依つて執筆し責任を明かにして署名す。□辭典の生命たる索引は親切周到を極め實際使用上の便益を圖る。

好機を逸すな

世界の巨書「社會科學大辭典」は絶對好評を以て我が出版界を席卷した。本辭典の特價提供期間締切は近い。此の絶好の機會を逸せず今直に申込め！

先づ實物で見て下さい

內容見本進呈

特價提供 **12円**

規定 定價金拾五圓 送料四十錢 全一冊、兩面クロース背革角革總金文字函入 ……

發行所 東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

世界文學全集

一冊壹圓 申込金不要

第一期世界文學全集が昨日の世界文學であるならば是れは正に今日の世界文學であり又は明日の世界文學である

玆に集められた二大陸八ケ國二十二代表作家の代表作二十數篇。其うち二三篇は既に立派な古典だが大部分は溌剌たる生命と嶄新の香氣に充ちた作品ばかりだ。文學の樣相は今や生活のそれに伴つて複雜を極めて居るが此の十八巻とりぐの色彩が如何に應接に遑無き新風景を諸君の眼前に描き出すかこれ等は最高の藝術品であると共に、大衆的讀物としても亦無限の興味を與へるもの丶みである。

選ばれたる廿二作家の傑作

●佛蘭西文學篇――四巻
- (1) 根こぎにされた人々　モオリス・バレス　吉江喬松譯
- (2) 弟子　ポール・ブルジエ　山內義雄譯
- (3) 燃え上る青春　アンリ・ド・レニエ　堀口大學譯
  深夜の告白　デュアメル　中村星湖譯
- (4) 赤と黑　スタンダアル　佐々木孝丸譯

●英吉利文學篇――三巻
- (5) ゼエン・エア　ブロンテ　十一谷義三郎譯
- (6) ロード・ヂム　コンラッド　谷崎精二譯
- (7) トーノ・バンゲー　H・G・ウエルズ　宮島新三郎譯

●亞米利加文學篇――二巻
- (8) 人われを大工と呼ぶ　シンクレア　谷譲次譯
  百パーセント愛國者　シンクレア　早坂二郎譯
- (9) 燃える日光　ロンドン　北村喜八譯
  ジェニー・ゲルハート　ドライサー　高垣松雄譯

第二期 全十八巻

感謝を捧げる

日本の出版界空前の新記録を以て稱せられたる第一期「世界文學全集」は全三十八巻・二萬二千頁の大出版の完全な結了を告げた。是れ畢竟大方の御援助の賜と云はねばならぬ。こゝに第二期刊行を發表するに際し、謹んで感謝の熱意を捧げる。

●獨逸文學篇――三巻
- (10) 猫橋　ズウデルマン　生田春月譯
  憂愁夫人　ズウデルマン　池谷信三郎譯
- (11) ブッデンブロック一家　トマス・マン　成瀨無極譯
- (12) トンネル　ケッラアマン　秦豐吉譯

●露西亞文學篇――三巻
- (13) 最後の一線　アルチバアシェフ　米川正夫譯
- (14) ヤーマ。決鬪　クウプリン　昇曙夢譯
- (15) 穴熊　レオーノフ　中村白葉譯

●伊太利文學篇――一巻
- (16) 惡の道　デレッダ　有島生馬譯
  死せるパスカル　ピランデルロ　岩崎純孝譯

●西班牙文學篇――一巻
- (17) 地中海　イバニエス　永田寬定譯

●北歐文學篇――一巻
- (18) 噓の力。人生　ヨハン・ボーエル　宮原晃一郎譯

完成せる大全集の威容

■第一回配本出來

猫橋・憂愁夫人

ズウデルマン作　生田春月氏・池谷信三郎氏譯

百パーセントの興味ある絶好の長篇小說

獨逸文壇第一流の大家ズウデルマンの代表作は『猫橋』の一篇である。シュランデンの城主はナポレオン軍に內通し放逐される。父の罪を負ふその子ボレスラアフの悲劇が此の一篇の骨子で、野獸のやうに粗野な、然し純情な少女レギイネと、淸淨な處女ながら眞情淺きヘレエネと、ボレスラアフをめぐつての此の三角關係が、悲劇の中に悲劇として展開するところ、實に息をもつかせぬ面白さだ。『憂愁夫人』は鄕土藝術中の逸品で、主人公パウルが一家の爲めに盡くした殉情的精神は、最も日本人讀者の共鳴を喚ぶべき悲壯な物語である。

內容見本 全國に書店有り

東京・牛込・矢來 電話牛込 八〇五番（5） 振替東京 一二三五〇

新潮社

大雜誌 朝日 七月號發賣

處女の胎を踏む怪教　北條太郎

魔の國支那、太陽のない國支那、怪盜と犯罪の國支那、そこには永遠に文明の光の射さぬ一角がある。數多くの恐怖や美術の巧みに法網をくゞる奸惡邪淫の罪業！

- ●三菱の女婿を笠に着る人　白柳秀湖
- ●貴下の視力は正確ですか　中村博士
- ●反當り八石四斗の米實收　吉野芳太郎

ジヤンヌ滋野夫人物語

夫の家に容れられず獨り雄々しく日本に踏止まりし夫人の涙の物語！

愛しあつた空の勇者、滋野男爵と死別し、遺兒を抱いて健氣にも獨り働らくジヤンヌ未亡人、巴里育ちの彼女の胸に秘められた懷しい過ぎ越し方の憶出！

- 夏の鉢物と盆栽
- 冷たいお料理
- 浮世床賭競べ
- 懸賞・將棋と聯珠
- 隨筆・園碁　豊島與志雄

何うして私は危機を脱したか

どんな苦境に陷つても決して失望してはいけない！貴重な體驗談

空腹受難：森早大選手・井伏鱒二・阿部ツヤコ・櫻井明大選手・望月百合子・尾上菊枝・佐藤春枝

叱られながら感心した經驗　して聞い　上野岩三郎氏・阿部溫知氏夫人・生田春月氏・帆足理一郎氏夫人

殺人魔冨士郎

その生立ちこ戰慄すべき日常生活

同じ血の通ふ弟を、白晝惨殺して庭の一隅に埋め、三年間口をぬぐつて素知らぬ顔で過して來たと云ふ惨虐なる行爲は、どの位世の人々の心を寒ひ戰慄せしめた事であらう。怪青年冨士郎の生立ちより惨殺への眞相を詳述したもの……

■岩の坂子殺し地獄（熊谷恒雄）

▼昭和玉の輿物語　サラリーマンから海軍大將の婿殿に……ワンサ女優から百萬長者の花嫁に……公爵様の令弟と愛の驛を……いきなり轉げこんだ百萬圓……

▼未亡人物語　…そつとしておいて下さい（水城海軍少佐未亡人）…三人のお子さんを相手に（芥川龍之介未亡人）…愛兒の成人を祈りて（澤村宗之助氏未亡人）

麻雀

麻雀は如何に考へ、如何に打つべきかを圖解入りで說明した麻雀戰術の講義です

- ■讀切講談 怪行者呑海（錦田伯州）
- ■新作落語 女運轉手（圓蝶史）

日本郵便 古切手相場

一枚千圓のもある！氣の付かぬ所に金儲けはあるもの、御所持の方は是非御覧を！賣買所紹介せり

いよく映畫化されたる三上於菟吉氏の大傑作！見果てぬ夢（日活入江たか子主演）

果然！讀書界の大評判となれる作者會心の大作愈々佳境に入る

- ▼新講談 元祿快俠傳…佐々木味津三
- ▼長篇小說 愛するが故に…戶川貞雄
- ▼父性愛 海のない港…牧逸馬
- ▼愛國熱 戰慄鐘乳洞…細谷茂傳次
- ▼小說 細君行狀記…辰野九紫
- ▼諧謔小說 二つの貞操…伊藤松雄
- ▼怪奇小說 恐怖の齒型…大下宇陀兒

定價 五十錢 送料三錢

東京市小石川 博文館 振替東京二四〇番

最新刊

- 大久保道舟著　道元禪師全集　實價五圓廿五錢送料廿七錢
- 小林行昌著　關稅と物價　實價二圓六十錢送料十七錢
- 淸原貞雄著　日本道德史　實價五圓七十錢送料廿七錢
- 小野宇市著　圖書の鑑賞　實價二圓四十錢送料十四錢
- 吉井勇著　鸚鵡杯
- 布施勝治著　支那國民革命と馮玉祥　實價二圓五十錢送料十錢
- 大町桂月著　新選大町桂月集　實價一圓五十錢送料十錢
- 與謝野晶子著　滿蒙遊記　實價一圓五十錢送料六錢
- 播戶信著　野球通　實價二圓送料十錢
- 飯田素之助著　新しい野球の見方　實價一圓廿六錢送料六錢
- 横井春野著　野球通になるまで
- 三省堂編輯所編　代數學問題と基本化　實價七十三錢送料四錢
- 相馬御風著　良寬さま　實價一圓四十錢送料六錢
- 荻原井泉水著　旅の茶話　實價一圓五十七錢送料八錢
- 博文館編　古今怪異百話　實價一圓六錢送料六錢
- 三省堂編　人體解剖圖　實價一圓五十錢送料十錢
- 英通信社編　英語問題詳解　實價一圓三十五錢送料二錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 菊地寬著　慈悲心鳥（改造文庫）　實價四十二錢送料四錢
- 同　戲曲篇（現代物）（改造文庫）　實價五十二錢送料六錢
- 大竹攝三著　尋二圖書指導　實價一圓九十四錢送料十二錢
- 池田藤四郎著　無駄（征伐の秘訣）策　實價一圓五十七錢送料八錢
- 高桑夢子著　歌集雲樹　實價一圓五十七錢送料八錢
- 林勇著　少年右大將賴朝　實價一圓十錢送料十錢
- 山川作治郎著　全國高等專門學校英語問題　實價五十二錢送料四錢
- ホブソン著 內垣謙三譯　失業經濟學　實價七十二錢送料四錢
- 眞田男著　新しき驅者の群　實價一圓六十三錢送料十四錢
- チコーランド著 村松正俊譯　西洋哲學物語　實價一圓五十七錢送料十錢
- 田中貢太郎著　旋風時代　實價二圓十錢送料十二錢
- 森律子著　女優生活廿年　實價二圓十錢送料十錢
- 上野陽一著　能率秘話　實價一圓五十七錢送料八錢
- 野村寬一著　修身新細案　實價一圓二十七錢送料十錢
- 山本一著　批評教授の新研究　實價一圓五十七錢送料十錢
- 國枝元治著　初等數學概要　實價二圓八十三錢送料十四錢
- 本庄榮治郎著　西陣研究　實價三圓六十七錢送料十八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

湘人の性情
激昻事を好む
戰局を占ふ地長沙、北軍に歸す 蔣氏に與ふる暗示如何

[illegible]

袁氏亦不振、黎元洪立ち段祺瑞政權を握つたが、湖南の一鎭守使譚延闓の爲めに自主宣布でシテやられ、旅長李右文討伐に向ふも全軍投降、段の名聲と威嚴これから一落千丈、段の南征に際して北に馮玉璋との爭ひあり、突如北軍の湖南總司令王汝賢等南北和議を提唱して全國をアッと言はしめ、段派の湖南督軍傅良佐逃げて段内閣倒る、馮去り徐世昌總統に就任、曹錕再び南征を命ぜられ、段また起つ、大軍湖南に入りて吳佩孚湖南督軍たらんとしたが

段派 の張敬堯に代はる、民國九年六月十一日、吳衡陽に於て譚延闓と結び突如命を奉ぜずして軍を北に返し「十人の指すところ病なくして死せむ」の長詩を賦して段を罵つた有名な話も此頃のこと、安直の一戰、段氏及び其の一派に致命的打擊を與へたのも譚延闓、趙恒惕等が主動者、譚趙長沙に返り、西南に護法に關する李根源、李烈鈞の爭あるも、湖南は聯省自治を主唱した、民國十年自治軍起り、蔣作賓臨時省總監に任ぜられ省憲を宣布し次いで浙江に及び全國の論喧し、長沙が策源地であつた、湖南は民國の政治新潮流の出發點の如き觀を呈した、吳佩孚勢力を張り湖北に蟠踞南據はる湖南の

和議 始めて成り、廬山國是會議は全國注視の的であつた、直隷派の政權が鞏固となつたのは湖南を控制したからだと稱せらる、唐生智、吳に親近して湖南に起つ當時廣東の國民政府基礎漸く成り北伐の念最も熾なるの際、白崇禧、劉文島大いに奔走して唐を說き遂に北伐軍の先鋒たらしめた [illegible] 今また長沙に一新變局發生、何鍵の部下職はずして退き、白崇禧、張發奎長沙に入る、民國以來長沙は斯くの如く全國の局勢に一大關係を有つ、今次の湖南の局勢も蔣介石に何等かの暗示を與へてゐるやうだ(天津通信)

田中市長へ
愛市生

此頃の市役所は餘りに怠業氣分で [illegible] 留守は新任日淺き永井助役に委せてある爲めである、市場、衛生施設前に市費六、七千圓も投じ市と市吏員が調べて相當資料が [illegible] 害である、然るに此の多端の [illegible] 徒らに市費を濫費するのみで [illegible] に忠實なる者の行爲ではなか [illegible] 市長自ら出張することは何事 [illegible] 田中市長は市の吏員に不安 [illegible] へ、又事務を澁滞せしめてま [illegible] 視察出張が必要と考へられた [illegible] 歸連後の態度直に實現する [illegible] ありやを刮目する

帝都東京より
山田生

◇元來が東京者であつて竟に田舎人となつた自分は、久振に帝都東京に出で、復興後の面目一新にはさのみ驚かないが、方角の解らないため、どこに行つても當分はまごつき通しである。

◇復興後の東京は大連市を大きくしたやうなもので、謂ふところの文化的大都市となり、建築物、道路、橋梁など好くなつたが、歐米模倣的であつて、日本趣味が餘程薄くなつた。立派なのは丸の内附近で、その他は大連市を見馴れた自分には驚異に値せず、道路や建物も少し横町に入ると舊態依然たりである。外觀も内容も復興はまだ完成して居らない。

◇銀ブラをやつて見たら、多くのモガ、モボを發見するかも知れないが、今日迄の概觀は、男も女もその容裝は割合に地味であるやうに思はれる。聊か豫想を裏切られた。蓋し或は不景氣の一反影であるかも知れない。

◇平和思想が瀰つてゐると大連で聞いたが、或る一部には、ロンドン軍縮會議の結果と相俟つて、可なりに險しい考へが擡頭してゐるやうだ。矛盾した二つの思潮が渦を捲いてゐるやうに思はる。尤も平衡を得るための武力は平和の前提であるから、矛盾必ずしも矛盾にあらずだが、これがどんな結果を招來するであらう乎は、今日のところ皆目解らない。

◇商工立國の資本主義は鑑に行詰まつた。失業者の大洪水、不景氣、生活難、就職難は、皆そこから出て來るのだ。産業合理課は一層失業者を増加するだらう。東鐵では事務合理化のために千餘名の冗員を出し、それを捌き出すことも出來ず、大分頭を惱めてゐるらしい。それで復興後の帝都東京も内部は案外に慘めである。

◇物價は非常に安くなつた。國産獎勵で、その國産品がどしどし賣れるやうになれば、物價はまた高くなるかも知れないが、關税の掛かる輸入品を除いて、今は何も彼も安い。魚の値は高いぞ、東京に行つたらうつかり魚は食へないぞ、とはこれも大連で聞かされた話だが、どうしてどうして、大連よりはズッと安い。田舎の故でもあらうが自分の附近は殊に安い。

◇東京市内の交通も思つた程には危險がない。大連市よりも安全だ。自動車が走る、自轉車やオードバイが走る、町を横切る場合にはちよつと不安だが、大連市常盤橋附近の交通不安に比すれば、餘程安全だ。危險率の多い神田須田町には地下道を設けて交通安全を保障してゐる。人力車は多少殘つて居るけれども、大連市のやうにガタ馬車がないので、それだけでも樂だ。女でも子供でも悠々然として歩行してゐる。雜沓の個所には街橋を設くべしとの說あるも、まだ實現されてゐない。

◇少年のサービスが多い。各驛にその少年のサービスがゐて、三十錢出せば、どんな用事でも機敏に辨じて呉る。雨が降り出したから、何處其處から雨傘を持つて來てお呉れ、と頼むと、直ぐ飛んで行つて、待つ間程なく持つて來る。貧乏人の子供だらうが、そのサービス振は、忠實で、機敏で、間の拔けたところが無い。

◇郊外生活が段々殖える。小金井は單なる櫻の名所に過ぎなかつたが、一年前に驛が出來てから、瞬く間に發展した。國立とでも同様だ。省線電車が出來、立川飛行聯隊が出來てからの立川町の發展も目覺ましい。青梅電鐵附近も一年毎に發展して行く。自分の住んでゐる昭和村宮澤も年毎に人家が殖えて行く。只今のところ、自分のゐる附近は、三十餘軒の人家が桑園麥畑の間に點々存在するといふ有様だが、已に買取られた地所が大分あるから、此邊も次第に發展するであらうと思ふ。

◇前に述べた通り、物價は安くなつたが、サラリーマンや勞働者の生活は苦さうで、郊外生活者が多くなると共に、間借生活者も多い。併し屋賃は大連のそれよりも安い。たゞし下宿料は高い。東京市中の處々に貸家札の貼られた家があるのは、之れも不景氣を反影したものだらう。

▽—新刊批評—△

▲**佛性の研究**(常盤大定氏著)本書は題名の示す如く佛教に於て古來論爭の中心となつた佛陀となるべき要素である佛性に關する研究で著者自らの立場よりこれを論じた宗派的研究でなく、これを佛教史上より觀察して詳述したもので大乘佛教中の一乘對三乘兩系間の論爭三國に亘つて研究したものである、その研究内容は三篇よりなり上篇の印度篇に於ては佛性に關係のある各佛說と「瑜伽」「顯揚」「莊嚴」「佛性」「唯識」「佛地」の諸論、支那篇にては道生より法藏の約位五性說まで諸師の論爭を通觀し日本篇に於ては德一、傳敎、玄叡、懸心、基辨らの諸說を攻究してある、その結果、天臺を以て代表される一乘家と、唯識を以て代表させられる三乘家との對立となり唯識家に對する一乘家の論難の研究であるがたゞ本書は一乘家の佛性說を省筆して無性有情を中心として研究が進められてある、而してこの一書の佛性の研究を知ることは三國にわたる大乘佛教の論爭を通じて佛性を中心に發達した各派の佛教哲學を通觀し得られるから佛學專攻者以外にも色讀されるべき貴重なる研究書であらう(定價五圓東京小石川區原町六丙午出版社發行)

海◇外◇消◇息

米人間に昂る國歌の制定熱
ブルークス・ブライト團では懸賞附で歌詞募集

有名なスター・スパングルド・バナーを米國國歌に制定するの案は下院今期の議會に於て三度否決されたが結局四度目に議會を通過したので愈々上院へ廻附された、スター・スパングルド・バナーは一八一四年米國獨立戰時中英國軍のマクヘンリー要塞砲擊に當たりフランシス・スコット・キーによつて作られたものである、他方今尚國歌を有せざる米國では國歌の制定が昨今上下を擧げての問題となつて來た、此の

要求 に應ずる目的からブルークス・ブライト財團では今回國歌の懸賞募集を試みた、その結果第一等に當選して三千弗の賞金を得たのはフレデリック・エチ・マーテンス作詞、レオ・オルンスタイン作曲の「アメリカ」であつた第二等一千弗を克ち得たのはメーリー・ペリー・キング孃の「自由の歌」(ソング・オブ・フリードム)で

作曲 者はチャールス・ベーカーである、キング孃の「自由の歌」は既に一九一七年に發表された舊作だが、今春の豫選に於ても多數の有名な作家のものと共に十佳作に選ばれ豫備賞を獲たものであつた、マーテンスの作詩は此の豫選には出されなかつた、元來此の豫選は同じく懸賞に應ずる作曲家が作曲の基礎とする歌詞を得る目的で行つたものであつたから、今回の一等賞金三千弗は作詞家と作曲家で

等分 される事になる筈である、尚「アメリカ」の歌詞を散文譯にすれば左の如きものである。

アメリカ

アメリカの古い歌は此國の祝福された古い傳統を讚美して居る、人類の高尚な信仰が憎惡の幽靈を克服した良き今日に當つてそれ等の歌の一を汝アメリカに捧ぐ、吾等は此の國土にも劣らず、星の國旗とその若い時代の傳統を愛し又其の旗に鍛された榮光の戰跡を愛する、併し今や各民族を阻む柵が取去られ友誼と平和と信實に門が開かれた、各人の愛國精神の殿堂である汝アメリカは古い貪慾、憎惡には目を瞑り偉大なその力で各民族を同胞の親和に結びつけた

探偵小說 女妖(112)
江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

恐怖の別莊(二)

牛松が生きてゐる。しかも、つい眼と鼻の間にあるお邸に住んでゐると聞いて、お象が顔色を失つたのも無理ではない。

いつかの夜、濃霧にまぎれて、彼女を殺害しようとした男——しかもその反對に、お象の父親のために河の中へ投げこまれた男——その牛松が生きてゐるといふのだから、お象が驚いたのも當然である。

あの夜以來。お象は父と共にこの砂村に佗しい住居を構へた。長い間會ふ事のなかつた父、いつも船にのつてゐて、消息をきく事のなかつた父——、その父と以外な瞬間に會つて以來、二人は親子水入らずの生活をはじめたのであるお象はしかし、いつも心の底には牛松の事があつた。あんなに自分には無情れなかつた男だが、そして、最後には自分を殺さうとまでした男だが、然しその男が、何とも言へず彼女は懐しいのである。

その懐しい男が生きてゐると聞いて、だからお象は少なからず心を躍らせた。

「まア、然し、どうして、あのお邸へなど來てゐるんでせう。そして、一體どんな風をしてゐましたか?」

「どんな風つて、あの時よりは幾分ました様子をしてゐるらしい様子だよ。いつもの通り、あの森の向ふの池へ釣に行かうと思つて、お邸の外を通つたのだがね、するとあの男がぼんやり立つてゐるぢやないか。何かしら一心に見詰めてゐる様子だつたよ。その様子を見た時、俺は思はずどきりとしたよ。向ふでは俺の顔は知らない筈だけれど、それでも思はず身を隱して了つた」

「一體、あすこのお邸には、どんな人が住んでゐるんでせう」

「さア、俺も詳しい事は知らないが、ロシアの貴族で、千家鶴麿とかいふ話だよ」

「千家鶴麿——?さう」

お象は何氣なしに聞き流してゐた。

「それにしてもどうして生きかへつたのでせうね、あの人は——?」

「どうしてだか知らないが、多分何處かの岸へでも這ひ上つたのだらうよ。それにしてもあいつが近所に住んでゐるとすれば油斷は出來ないよ。うかうかと外へ出て見つかりでもすると大變だから、お前あまり出歩かない様にした方がいゝぜ」

「えゝ」

お象は言葉少なにさう答へたがしかし、心の中では全く別の事を考へてゐた。三平老人はそれを不安さうに眺めてゐたが、

「お象、お前あの男に未練があるんぢやないか」

ときめつける様にきく。

「あたし—?」

お象は深い眼差をしながら

「まさか、そんな事——」

「さうぢやらう。何しろ、お前を殺さうとまでした男だ。それに未練があつたりしては堪らない。なは思ひ切つたらう。あんな男の事は」

「えゝ、大丈夫よ」

然し、その夜の事である。

庄司三平が寢床へ入つて暫くすると。お象はそつと自分の寢室から抜け出した。

見ると彼女は一旦着た寢間着を脱いで外出着を着てゐる。彼女は父の寢息を窺くうかゞつてゐたがやがて、そつと表の扉から、外の暗闇の中へ消えて行つた。

一體、この夜更に、彼女は何處へ行くつもりだつたのだらう。

空へ空へと伸びる アメリカの摩天樓
新たに出來たクライスラービルデング

アメリカに世界一が又一つふえた。それは高層建築の尖端をゆくクライスラー・ビルデイグンで五月廿七日から開館したばかりである。ニューヨーク市レキシントン街の東方、四十二三番道路の一角に敷地二百呎平方を擁して聳立してゐる

高さ千四十四呎

今日まで、世界第一の高塔と言へばパリのエッフエル塔であつた一八八九年（明治二十二年）に建設せられて、高さは千呎である。然るに新築のクライスラー・ビルは高さ千四十四呎である。エッフエル塔を凌ぐ事正に四十四呎。摩天樓櫛比のニューヨークで、その高さに於いて數年來王座を譲つてゐたものは、ウールウオーズ・ビルであつた。最近マンハッタン・ビルと言ふのが出來て、ウールウオーズ・ビルを百二十呎ばかり凌いだのも束の間、今度のクライスラー・ビルはマンハッタン・ビルより更に八十呎も高い。

階數七十一階

此の摩天樓は堂々備へた階數が七十一階、さすがのニューヨークでも七十階を數へる摩天樓と言へば、この外にマンハッタン・ビルがあるばかりである。その上クライスラー・ビルでは七十一階の上に更に三十四呎のドームと百八十五呎の尖塔が立つてゐる。各階の建坪を延べにすると百二十萬平方呎、つまり三萬坪以上になる。

白銀の尖塔

然し外觀の美は更に新しい方法によつて一層に强められてゐる。最近アメリカでは、建築の外部裝飾に金物を使用する事が流行してゐる。鋼鐵、銅、靑銅、アルミニュームなどがよく使はれる。今に銀を使ふやうにならう。百八十五呎の尖塔はクロームとニッケルの合金で覆はれてゐる。そのために五萬五千平方呎のニロスタ板が使はれた尖塔は太陽に反射して銀白色に輝いてゐる。尖塔ばかりではない、ドームも、窓框も、その他至るところに此の合金が張つてあるから正に白龍天に昇るといつた貌である。

昇降時間一分

何しろ世界一の摩天樓である。エレベーター・シャフトの長さも亦世界一である事は言はずもがなである。エレベーターとしてはクライスラー・ビルに備へ附けたもの以上に長くなると運轉が出來ないであらうと言はれてゐる。エレベーターが出來なければ、これ以上に高いビルデイングは出來ないと言ふ事にもなる。それは兎も角大クライスラー・ビルには三十のエレベーターがあつて、その中の一つは尖塔の上まで行く。ボタン一つで、昇降もドアーの開閉も凡て自動的になつてゐる。二千五百封度の重量をのせて一時間十二哩の速力で昇降するつまり千呎の高樓でも僅一分で上昇出來る。尤も此の速力はニューヨーク市でもまだ許されないので、當分は一分間七百呎のスピードで昇降すると言ふ話。

用途は貸室

クライスラー・ビルは貸事務所である。既に貸借の契約をしたものの中には、鐵道會社、汽船會社、瓦斯會社、電力會社、保險會社その他色々の會社の名が連つてゐる毛色の變つたところで、アイルランド自由國駐在官の事務所がある地階には料理店や店舗や銀行出張所が店を張る。地下道を拔ければグランド・セントラルに出られる

工事一年半

此のビルデイングの工事は一昨年の十月に始まり、完成迄に凡そ一年半かゝつた。アメリカのやうに摩天樓の建築が旺になると、十五階以上の建築には一階毎に一人の割合で從業員が事故の犠牲になるのが普通だと言はれてゐる。然しクライスラー・ビルの建築には建築業者の注意が行届いたので始終二、三千人の勞働者が働いてゐながら大した事故もなかつた。全工事を通じて一人の勞働者が重傷を受けた後に死亡した位の事であつた――と建築業者の自慢

時と漢字
アリマ・ヨシハル

今年も六月十日となつて時の記念日が來た、內地では盛に時に關する座談會、講演會等を催し、又大每紙上などには「時を殺した實例」といふ欄を設けて時をムダにした實例を一般からいのつて出してゐる、日本人お互がこの樣な色々な催しによつて時間の大切なる事を知り、時間の尊重を叫ぶ樣になつた事はたとへ、それが或る少數の人々のみであるにせよたしかに、いゝ事である。

しかし現在多くの者が時間の尊重を叫んでゐるのはそれが吾々生活上に直接關係を持つ事のみに就いてゞあつて、間接に關係するものに就いては少しも叫ばれてゐない樣である。日常生活のひとつとして手紙をかく場合、よく忘れた漢字を字引よりさがして書くが、その字引でむづかしい漢字をさがしだすに要する時間を時のムダ使ひだと氣付くものは少い。

學校の國語教育の時間は日本の方が西洋よりはるかに多いのである、小學校六年間における每週の國語時間數は平均日本は一一、三時間歐米は八時間を要し、單語百語を學ぶに用ふる時間數は日本は四時間二十分、歐米は卅八分間で普通刊行物を讀み得るまでになるには日本は八年間といふ長い時間を要するが、歐米では僅かに一年半で十分なのである。

歐米と比較せずとも日本の盲啞學校の生徒と比べても盲人が三年で普通教育を修了しうるに完全なる目をもつ子供はその二倍もかゝる。そしてその上また二年といふ多くの時間を加へて八年にしやうといふ問題がおこつてゐるが、これは皆現今の日本の教育が、智識を得るための道具に過ぎない所の漢字を敎えるにあまりに多くの力を注ぎすぎるからである。

この日本の國語教育に要する多くのムダな時間を見逃すことは時間尊重を叫ぶ者の大なる手落である、この樣に歐米人より又盲人より何時間といふ多くの時間を費して教育をうけながら自國語を完全にかき得る人はないのである、日常事務に於てあやまりなく文字を書かうとすれば字引の力をかりなければならぬ、中等教育高等教育をうけた人々が一々字引を用ひねば自國語を完全に書き得ないとは實になさけない話である。

今まで述べて來た如く我が國民は漢字のために、この外あらゆる方面にわたつて間接に莫大な時間をムダ使ひしてゐるのである、時の宣傳をし、時間の尊重を叫ぶ人々がこの重大なる點に氣付かず徒らに目先のことばかりについてのみ時間の大切なる事を叫ぶのは餘りに目先の見えないやり方ではなからうか。

この「時と漢字」なる問題については吾々日本國民のすべてが等しく考へてみなければならない大切な問題なのである。＝六・九＝

遼東寫光會 寫眞展瞥見（中）
春路生

◇河內三雄氏 「廢屋」「陋巷情景」「渡來者」「昔日の光」「雨の京城」の五點が出品されてゐるが、いづれにもフレッシュ味が著るしく缺けてゐる、ひどいピンボケの「陋巷情景」は出品者の心理狀態を疑ばずには居られない「雨の京城」は力も足りないし裝飾的效果の外に何物もないが五點の中ではこれを選ぶ

◇井本幸一氏 「雪の朝」「香爐礁風景」の二點共單なる路上スケッチにしか過ぎない「香爐礁風景」は其の構圖に於て先づ失敗、畫面の眞中に突立つてゐる立木は繪の構成を根本的に破壞してゐる、前景のデテールも足りない、叙情詩的な寫風作家として非凡な腕を持つ同氏の作品としては確に物足りない

◇榊原正一氏 「新覺の若者」「城壁風景」「高麗山風景」「江岸通風景」の四點が出てゐるがその中「高麗山風景」が比較的いゝ「城壁風景」は城壁のマッスの中にもう少しデテールがほしかつた

路上の紙屑を拾ふのも 趣味なればこそ
蒐集山紙屑寺上人 打越辰次郎氏

我樂他宗信者を巡つた序に、も一人「私は紙屑屋でして、何でも分相應に金のかゝらぬ物許り掻き集めてゐます」といふ蒐集山紙屑寺上人、打越辰次郎氏を訪ねる。事の序に我樂他宗の御宗旨を受賣の儘、少し御吹聽に及ばう。

◇―◇

我樂他宗旨は元來武もなければ法もなく、有象無象の我樂他を本尊とす……金あるも金なきも因なから吾心を以て趣味の眞諦を悟り一片の紙屑一塊の泥土も塵芥箱の字の尻尾も路傍の犬糞も我等の趣味の眼を以て之れを觀れば何れも趣味ならざるはなし云々……以上は御宗旨の妙諦である。

◇―◇

そして打越さんは最も熱心な信者だ、藩札が約二百枚、燐寸箱が二千、燐寸レッテル一萬、餘すところなく全國の新聞の題字許りを切拔いた物が六百、旅行レベル二千、切手が內外一萬種、滿鐵が發行した各種切符の類は總て網羅して蒐めてある、其他煙草のカラ、ポスター等は、一種のザンメンスマニヤと言つては失禮だが、自ら敬服したところに嬉しいところがある。

◇―◇

藩札は氏の義母の遺品として讓られたものだが三井八郞右衛門、日本勸業局外當時の大名、富豪等の發行したもので興味あるものだ 旅行レベルは、ツーリストビューローに勤めてゐる打越さんとしては容易に蒐められる便宜があるので却々世界各種の物があつて豐富なものだが「他に蒐められる希望者があれば一通りけ蒐めて差上げます」と言つてゐる。

◇―◇

「我樂他宗の同人から色々な物を送つて吳れますので知らずくに手を擴げすぎて困つてゐるのですが、この犬の繪は高山さんの作です、この富士山は內地の富士を蒐めてゐる人に送りますが、こうして自分のでも他人のでも集つてゆくのをみてゐることは嬉しいものですよ、中にはよくレベルなんか吳れと言はれて一通り蒐めたのを差上げると只氣紛れに過ぎなかつたりしてそんなのが一番癪に障りますよ、レベルなら大分持つてゐます、ところが之を出張費稼ぎに使はれたりしましてね、よく人からハルピンと長春のレベルを集めるんだから吳れと言はれてやりますとね夫を鞄にはつて周水子邊りから濟まして汽車に乘つて歸つて來るんですよ、後で氣がついて奢らしてやつたりしたことも隨分ありましたがね、とんでもないことに利用されますよ、煙草の空袋やレベル等路に落ちてゐるのを拾つたのが可成りあります、まあ乞食ですね、この日の丸のついたレベルは代議士の荷物についたものでこれがあれば稅關をしないんですよ、これも船のデッキに落ちてゐたのを拾つたんですが嬉しいものですよ」とお守札の樣に大事さうに藏ひ込む。

◇―◇

「食ふや食はずのこんな貧乏世帶で趣味とか道樂の騷ぎぢやありませんが私の唯一の樂しみは休みの日に小崗子の小盜兒市場に行つて五錢か十錢の掘出物を探すことです、今時の新しい奧樣は何でも買飛ばして了ひますから古い物で隨分掘出し物がありますよ……と趣味の眞諦を悟つた紙屑寺上人には貧富は問題ぢやない【寫眞は打越氏と所藏の藩札】

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

間島暴動巨魁逮捕

昨曉わが警官隊が本據を衝き 不逞團は拳銃で抵抗

【間島特電十日發】間島の暴動事件は表面上鎭靜に歸し總領事館當局は龍井市内の鮮人青年學生等を續々檢擧し既に數十名に達してゐるが、彼等は共産黨の不良鮮人より手先に使はれ龍井市内の邦人家屋破壞に從事したもので局部的計畫には干與せるも全般的計畫は知らざるものゝ如く、即ち暴動計畫は極めて巧妙になされたゝめ巨魁連の逮捕は容易でないと見られてゐたところ、十一日拂曉龍井附近某地點に出動した川崎巡査部長以下警官十數名は共産黨の本據を襲ひ拳銃を以て猛烈に抵抗する不良鮮人と交戰しその總指揮隊長金哲及び龍井方面隊長姜赫洙を射斃し多數の證據物件を押收すると共に、主要幹部崔某を逮捕したが殘黨は拳銃を亂射しつゝ逃走した、金哲は龍井發行支那新聞民聲報の諺文記者を勤めてゐたもので、天圖列車襲擊犯人の片割れと見られてゐる外、殺人事件三件にも關聯してゐるものと睨まれてゐる、同人は銃彈三發を受け重態であり、姜赫洙は間もなく死亡した、尙逮捕された崔某は東道溝方面の隊長となつて武裝不逞鮮人を指揮し領事分館を襲擊したものであるが、彼等は引續き恐るべき大暴動計畫をめぐらしてゐたのが暴露したものである

重態の金哲

舊惡全部を自白

暴動の際は總指揮官

【間島特電十日發】逮捕された間島暴動事件の總指揮隊長金哲(二七)は警官と交戰の際胸部に一彈、脚部に二彈を受け目下重態であるが氣象は頗る強く取調べに對し壯に豪語してゐる、同人は東滿青年總同盟の立物でエム・エル派に屬し獨立運動から共産主義運動に轉じ朝鮮共産事件の檢擧に際し逃れて間島に潜入したエム・エル派の幹部が主謀し北滿鮮人及び支那共産黨と連絡して行はれ、金哲が實際行動の總指揮を執つたもので一部に傳へられた馬賊團との連絡はない

支那服を纏ふた共産鮮人は銃殺

支那官憲の取締嚴重

【間島特電十日發】間島における各内地人居留民會は十日龍井で聯合會を開催し治安維持に關する協議をしたが、支那當局は日本軍隊出動說に驚いたものか俄に事態を重大視し延吉警備軍に於ては密かに緊急軍事會議を開き、今後朝鮮人共産黨員で支那服を纏ふ者は發見次第、支那人と認めて銃殺する事、其他共産黨取締に關する五項の非常決議したと傳へられてゐる

(前略)館警察に逮捕され、同地方面においても續々殘黨の檢擧を見てゐる

馬賊團が市街襲擊計畫

【吉林十日發電】間島方面の消息によれば琿春縣城駐屯東北陸軍第七十團長朱榕氏は中土門子の同團第二營長王玉振より東支沿線地方及び東寧汪淸縣下におけるる馬賊團は五月中旬迄にケシの播種を終へたので彼等は糧食缺乏に惱み陰曆五月節句後を期して琿春縣城及同縣中土門子街の襲擊を決行する目的の下に陳山を總頭目とする約三百名の大集團が逐次南下しつゝあるとの情報に接したので急遽麾下第一營長代理汪淸治に第一第二兩營より抽出した各連及び琿春縣保衞團等總員三百名の聯合討伐隊を指揮せしめて東寧琿春の縣界方面へ出動せしめたと傳へられてゐる

スカーリング倶樂部

會員を募集

既報の如く在連紳士間に於て組織されたる大連スカーリング倶樂部の設立は意外の反響あり、發會以來一ケ月餘にも滿たないのに既に三十餘名の會員を有するに至つたが、今回これを一層一般化するため左記規定により會員を募集することになつた、役員氏名及び規定左の如くである

▲開期　五月中旬より九月下旬まで▲場所　黑石礁滿鐵水泳場▲會費(一)入會費金參圓(二)會員會費金十二圓(三)スカール所有會員會費金四圓▲會員外の乘艇希望者　役員の認可を受け二時間毎に金一圓▲申込場所　黑石礁滿鐵水泳場内事務所▲役員　會長村田懿麿、委員相生由太郎、足立幸一、島一郎、常任幹事寺島富一郎、鈴木正雄【寫眞は黑石礁に浮んだスカール】

營口水電增設申請

營口水道電氣株式會社では現在二千七百八十キロワットの發電設備を有してゐるが、需要の增加に對應して供給力を潤澤ならしむるため今回約十五萬圓の經費を投じ汽罐一基、發炭機二基その他附屬裝置を增設する事となり工事施行の認可申請を提出したので目下遞信局で調査中である

蝗や蜘蛛・みゝず・雀まで生きたまゝペロリ

一日十八里を平氣で突破する怪青年奉天に來る

【奉天特電十日發】雜草や木皮は勿論昆蟲類、いゝ、まむし、さてはみゝず、蜘蛛空飛ぶ雀まで生のまゝを常食として今日まで生活して來たといふ昭和の御代に珍しい邦人が安東から徒歩で三日間を要し八日奉天に到着した、右は山形縣北田川郡常萬村生れ東京淺草研究所佐藤福治(二七)と稱し十歳の頃から山形縣の山奧で十三年間も

原始的な 生活を送り、爾來一切火食せず、一日十八里を平氣で突破してゐる、渡滿四ケ年前は前記の如き生活を續けて來たものであるが、九日奉天總領事館警察署に於て豫て用意して持ち來つたまむしを出してこれが私の食用ですと生きたまゝを喰ひ千切つてたべ、みゝずの如きもうへの土を除けたまゝ恰も一般人がうどんを喰べるが如く氣持よささうに喰つて見物人をアッと云はせてゐた、なほ彼の語る處によれば、煮たものは一切食べぬ、

食べ物も 生きてゐなければ食べぬといふ有樣で雀なども羽のついたまゝムシャ／＼食べて仕舞ふといふ事で雀を取るにしても猫が取るよりも巧妙なもので身長五尺二寸、色慾がなく他は人間と一寸も變る處はない、また力は優に十人力を有してゐるとかである、身體は中肉中背である

鮮農を使嗾して共産主義を宣傳

支那共産黨支部活躍

【吉林十日發電】支那共産黨滿洲支部は各地方に聯絡員を密派して鮮農との密接なる聯繫を圖ることに努めて居ることは事實である、最近吉林省磐石縣において支鮮人共産黨員等會合の結果、指導機關が設置され鮮人勞農民は須らく支那勞農民と提携して支那の帝國主義的國民政府、封建軍閥、資本家地主等を打倒せよとの猛烈なる檄文を各地鮮人間に頒布して氣勢を揚げてゐると

一般家庭に共産主義を宣傳するために今回幹部の妻妾を首腦とする農民同盟婦人部を設け毎週一回の小集會並びに毎月一回の大集會を開き主義の宣傳の教養に努めつゝありその活動は侮るべからざるものがある

不良鮮人の共産主義宣傳

【奉天十日發電】遼寧省柳河縣三源浦に根據をおく不良鮮人團では共産主義宣傳に少年を當らせることゝし頻りに活動してゐるが更に

朝香宮家から御婚約の御沙汰

きのふ鍋島侯爵家へ

【東京十日發電】十日午前十一時半朝香宮家の折田事務官より左の如く發表した

紀久子女王殿下には今般侯爵鍋島直映嗣子直泰と御結婚の御内約あらせらる

なほ同事務官は今朝十時澁谷の侯爵邸に赴き御内約の御沙汰を傳へ、また直映侯は十一時四十分宮家に伺候御禮を言上した

河童のシーズン來る

【きのふ大連運動場プール所見】

た者であるが最近迄鐵血團の募捐隊長として金品の強奪に兇暴の限りを盡して天圖鐵道列車襲擊、邦人三名及び支那人一名の殺傷事件も同人の共犯にかゝり又樂水洞の鮮農親子夫婦四名、東成湧鮮農親子等の殺害事件も同人の所爲と判明、同人は悪びれもせず罪狀を自白してゐるが、被害數千圓に達する見込である、なほ今回の暴動は

殘黨引續いて檢擧さる

【間島特電十日發】金哲外二名の巨魁を逮捕した總領事館警察は引續き殘黨二十二名を逮捕した、又其際逮捕された東道溝方面の暴徒を指揮した隊長崔某を補佐し喇叭を吹いて同地領事分館の襲擊に驚くべき狂暴性を發揮した張某も分

實滿定期野球戰

第二次戰

十三日午後四時から滿倶球場に於て擧行

主催　滿洲日報社

抑留中の劉氏の武器

海關引渡し拒絕

劉珍年軍の中央に對する去就は未だ確定的なものもなく依然灰色軍をもつて見られてゐるが、この劉氏の去就のバロメーターとも見るべきは例の大連海關が沒收して危險倉庫に保管中の無査證の武器百十噸で、一時劉氏が反蔣氣勢濃厚であるとの理由で山東行を拒止してゐたものが途中、劉氏が態度を一變したので再び引渡すべく國民政府より當地海關に通報あつたところであるが過般劉珍年軍機處長王金書氏は秘かに來連市内中華棧に止宿の上海關側と、種々交涉中のところ、最近の情勢が反蔣態度になつたので再び引渡しを拒んで來た、かくて武器が渡されるか渡されぬかによつて劉氏の去就が判然する譯である

御復緣は水泡に

ヘレン内親王殿下のお手で 前幼帝を御養育

【ブカレスト八日發電】カロル新皇帝陛下と前皇太子妃ヘレン内親王殿下との御仲を御調停申し上げる計畫は全く水泡に歸し、カロル陛下は單にヘレン殿下との間に御誕生になつた前幼帝ミカエル陛下の御養育をお引受け遊ばされた、即ちカロル陛下ヘレン殿下は八日四年振りの御對面を遊ばされたがその結果、何方からも離婚取り消しを御求めにならぬ事に決定したなほ八日ルーマニア全國の軍隊はカロル新皇帝に服從の宣誓をなした

海洋飛行演習

參加艇出發す

【横須賀十日發電】小笠原の父島を中心とする海洋飛行演習參加の第一隊は伊藤少佐指揮の下に十五年式飛行艇第四十七、第四十九號兩機は今朝六時四十五分横須賀發父島に向つた

滿洲見本市一行

來る廿七日東京出發

【東京特電十日發】大連において開催される滿洲見本市に東京より參加出品するものは三十七名であり目下東京府商工獎勵館において其の準備中であるが、一行は矢野館長引率の下に來る二十七日東京出發朝鮮に向ひ先づ京城において開市、次いで大連に向ふ豫定であると

法院と記者團

けふ庭球戰を

大連記者團では法院側と聯合軍の挑戰に應じ十一日午後四時から民政署裏水道係コートに於て對抗庭球戰を擧行することになつた、兩軍のメンバー左の如し

法院軍

行川(判官)　本間(判官)　小田(判官)　高井(檢察官)　長瀨(書記)　川畑(判官)　今野(書記)　田中　芝(書記)　安田　川上(書記)　森本(法院長)　上出　小林　古賀(辯護士)　竹田(辯護士)

記者團

山田(大連)　菊川(日清)　五百旗頭(滿日)　今尾(大每)　友常(滿日)　立上(滿日)　堤　富吉(大連)　藤波(公論)　諸谷(聯合)　馬場(聯合)　森(大陸)　額賀(大連)　根元(大連)　三谷(電通)　江上(大連)

在米の邦人射殺さる

二名の怪漢に襲はれて

【ロスアンゼルス九日發電】當地在留邦人安田蔵哲は今朝自宅玄關の階段で二名の怪漢のため射擊され即死した、二名の怪漢は前夜來同宅附近に潜伏してゐたものであ

る

安州蔵哲は羅府で日本人倶樂部と稱する賭場の親分をして居り又日米興行株式會社を組織し太平洋岸切つての大親分である、財產も二、三十萬弗を有し渡米

興行者の喰詰め者を救助したり侠客肌の男であるが、彼自身も以前はなか／＼武勇傳を揮ひその仲間に恐れられてゐた、なほ當地警察ではまだ射殺の動機については判明しないといつてゐる

今年の春繭非常な安値

養蠶家は悲觀

春繭の走りが出た、大連民政署管内の養蠶家に配布した蠶種の分は上簇までにはまだ一週間を要するが、これに先立つて沙河口の支那人は十日午前十時ごろ光澤蠶し新繭三貫匁ほどを民政署に持ち込んだ、これは民政署で配布した分でなく支那在來の蠶種であるが一般に今年は天候が順調であつたゝめ好成績のやうである、しかし値段は今のところ一貫匁三圓六十錢で、昨年の五圓乃至六圓に比較し非常に安値で養蠶家は何れも悲觀の模樣である

銀安で滿鐵の乘客激減

特產輸送も手控へ

【奉天特電十日發】銀安の影響は各方面に及ぼしてゐるが、殊に華人を上得意としてゐる滿鐵列車はその打擊を蒙つて乘客は從來の三分の一に激減し一方特產輸送も手控といふ有樣であるため、奉天鐵道事務所では從來の區間運轉を中止すべく協議中で近く實施の運びとならうと、なほ近頃一ケ列車の華人乘客は僅か三百名に過ぎない

少年の無錢遊興

市内逢坂町居住無職西山眞木男(一八)は九日午後七時ごろ沙河口仲町居住の高橋某と共に信濃町行進曲カフエーにて飲酒中、惠比須町西檢吐月より抱へ藝妓一若を呼びよせ更に逢坂町料理店いろは樓に登樓遊興のうへ、同家の藝妓一名を伴つて西檢番吐月に登樓したが、無一文なるため勘定十八圓の代りに小崗子署へ突き出された

佛艦長の挨拶

大連入港のフランス軍艦アルゴール號ルブラン艦長は十日午後二時三十分大連民政署並びに同市役所を訪問し神田署長並びに永井市長代理に挨拶した

ウオレン博士逝去

【オックスフオード十日發電】オックスフオード大學マグダレンカレッヂ前總長ハーバート、ウオレン博士は今日逝去した、享年七十八歲

藏前會支部總會

藏前工業會滿洲支部にては來る十二日午後五時半より市内西通街扶桑仙館にて支部總會を開き會務及び會計の報告並に役員の改選を終つて同館にて懇親會を開催する會員は奮つて出席を希望する申込は同支部事務所(電三五五七番へ)

■日活現代劇臺本より■ この母を見よ (二八)

畸面座同人構成

紳士は酔つてゐる、扉の上に部屋の番號と鮮子の表札を見上げる——と、濁つた眼で笑ふ、すらりとした脚と何時も心持しつとりと潤つてゐる唇と、美しい千呂の姿態が種々の姿態となつて彼の頭に想ひ描かれた、彼は薄笑ひをその口邊に浮べて、そつと扉に手をかけた。

ふと——その扉から隙間洩れる話聲がする、千呂の聲だ。

紳士は聴耳を立てた。

あきらめるんだわ　みんな諦めるのよ

忍び泣きに似た千呂の聲が、その聲に交つて誰かすゝり上げてゐる人の氣配がしてゐる、紳士はふらふらと後すざつて腰をまげた——鍵穴から内部を覗いた。

あなたはサッキあたしに『無理がないわ』とおつしやつたでせう

鍵穴から千呂の脚が見えた、そして千呂の身體にかくれて、誰か椅子に腰掛けてゐる、女だ。

あなた　そう思はないの

いゝですか『無理がない』と云ふのは『無理をする』ことと『無理をした』ことと——

そうやちなくつて！

千呂は熱心に言つてゐる。

——成程、千呂の奴、新手のお孃さんに因果をふくめてゐるんだな

巧い事を言つてる、また一人『街の女』が出來るといふ始末か、いや、はや。

彼は、静かに扉を開いた、そつと氣づかれないように開いた扉から顔を覗かせる。

千呂は眼敏く彼を見付けた。

はッ——と狼狽の色が其の眉間を走つた、そして頭を横にふつて——

『今日は、いけない、歸つておくれ……』哀願する、眼顔で、そう頼んだ、だが紳士は、にやにやと笑つて容易に聴いて呉れそうにない

憎らしい程落付いて次の間の方を指さして……いゝかへ、あつちで待つてるョ——と眼でいふ、千呂の氣持なんか忖度して呉れさうにない、さつさと次の間の方へ忍び足で去つて了つた。

千呂は、嬌友達に自分の現在の生活を「なるようになつた」と告白はしてゐながら、今眼のあたり見せたくはなかつた。

何んとかして紳士を歸さなくてはいけない、彼女は、氣が落付かない……次の間が氣掛りで仕方がない。

倭子は、そんな事に全で氣がつかない、先刻から歔欷てゐた彼女の悲しみは千呂の言葉で幾分か落付いて來た、顔にあてたハンカチをとつて涙に濡れた面を上げる、そして……。

判るは
子供さへ育てられたら
わたし
どんなことでも——

倭子は判然と、そういつた。

次の間では——衣裳戸棚から最前の紳士が現れる、こんな入口を知つてゐるのは、先づ千呂を取巻く所謂『饒舌と淫慾の群れ』でなくては解るまい、彼等の間では之れが一つの誇りとなる。

紳士は自惚た相に床の上を歩き廻つてゐる、千呂は其の跫音が若し倭子の耳に入つたら……と、苛々する。

、紳士はカーテンから覗く。

千呂は頭をふつて『いけない』と言ふ、紳士は自棄になつて寝臺のスプリングの上にころがつた、音が微かにする、

千呂は、もう堪まらなかた、そつと倭子に氣付けれないようにコップの酒を着物にかける。

「あら」

「……」倭子は面を上げた。

「まア、お酒をこぼしちゃつたわ——ちよつと着替へて來るわネ」

次の間へ這入つた千呂は、泣き出したいような顔で紳士に酒をすゝめ「靜かにして頂戴よ」と哀願する、だが紳士は酒臭い息をつきながら千呂の腕を引つ張る。

彼女は次の間にゐる倭子のことが氣掛りで、何時ものように紳士に從ふ氣持にはなれない。

(倭子は、千呂の去つた後で再び指輪にみ入る、樂しかつた頃の想ひ出が幾つも幾つもの輪になつて彼女の胸に甦へつて來る……)

次の間では——紳士は千呂に接吻を求める、いよいよ露骨な態度で、千呂の肩先きへ彼の左手がかけられた……。

(倭子は樂しい想ひ出の指輪に接吻する……温かな想ひ出である)

千呂の肩にかけられた紳士の腕は力強く彼女の身體を引寄せようとする、千呂は、その腕を振り拂はうと身をもだえる——そのトタンに傍らのテー・テーブルが倒れた。

洋酒の瓶、コップ、花瓶などが大きな物音を立てゝ床の上に飛散した——物音に驚いた倭子は、ふとカーテンの隙間から、其の内部をかい間見た——。【寫眞は三田實、入江たか子、瀬花久子】

川柳六月課題

▽「夏痩せ」　六月十五日〆切
▽「蠅」　六月十五日〆切
▽「海岸」　六月二十日〆切
◎一題五句限必ず各題別記の上大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

滿日聯珠臨時戰(十)

中央聯珠社大連支部戰譜
第四回(その一)
先 河野 駿里
松野 清月

▲二號間恒星五珠詰意打
【四段井村永治講評】

黒(三)までの型を二號間恒星といひ七間中二三の難局を持つ興趣ある珠型である

白(四)(六)と桂馬に摑む作戰はよろしいが(四)は(十)に割り込み恒星中の最難局に導くも面白い。黒(五)は定珠に可。黒(七)と引き白(八)と交換をすませて(九)と引いた手順は古人の最も苦心せしところで、その手順の恩遇に浴する現代人は幸福である。此の手順を代へて考へると黒(一)白(二)黒(五)白(四)黒(三)白(六)黒(七)白(八)黒(九)白(十)の手順にて「浦月」裏槽の一變化にも還されて居る。白(十)は「イ」と外廓より防ぐもまぎれあつてよろしい。

夕刊　滿洲日報　六月十日

武漢の運命を決する 決戰は一兩日に迫る
汀四橋を中心として
蔣介石氏飛行機で漢口へ赴く

【漢口九日發電】長沙を占領した張發奎、廣西聯合軍は更に前進を續け右翼たる第七軍は平江方面へ、左翼は張發奎氏の第四軍が河岸に沿ふて進出し中央は白崇禧氏自ら指揮してひた押しに進みつゝあり これに對する武漢軍は先づ第一防禦線たる汀四橋に堅固なる陣地を築き武長鐵道に沿ひ羊樓洞より咸寧に至る間を十二團より成る混成部隊で固め武漢公營參謀長賀國光氏がそれを指揮してゐる、一兩日中には總攻擊令が發せられる筈でその一戰こそ武漢の運命を決する關ケ原と見られてゐる尙別個の報に依れば蔣介石氏は武漢方面の形勢を重視し徐州より飛行機で漢口に赴いたといはる

津浦隴海兩線守勢
兩軍對峙の形勢を續く

【南京九日發電】蔣介石氏は七日第二軍に開封攻擊を命じたが濟南方面の中央軍不利に鑑み作戰を變更し隴海線方面では守勢を採るに決した、一方津浦線方面は裝甲列車及び飛行隊を泰安迄急行せしめ守りを嚴にして山東の形勢を觀望することゝなつた、然るに八日隴海線柳河附近で馬鴻逵の部下軍隊が北軍に寢返つて中央軍砲擊を開始したので蔣介石氏は直ちに寢返り軍全部の武裝を解除した、斯くて隴海線方面は西北、中央兩軍相對峙の形勢を續けてゐる

徐州陷落は 時の問題

【北平十日發電】馮玉祥より外交處長朱鶴翔宛發せられた電報によれば西北軍は既に歸德を占領し現に馬牧集の敵軍を包圍中で碭山の攻擊をも開始した徐州攻略は今や時間の問題で敵軍が蚌埠の線に退却するは既定の事實である

四年度國庫現計
十三億一千九百萬圓

【東京十日發電】大藏省主計局に依る三月末における四年度國庫現計は（單位千圓）

歲入

項目	金額
經常部	一、〇七二、七〇五
前年度に比し增	四、四六九
臨時部	二四六、七五三
前年度に比し減	二一三、八五四
計	一、三一九、四五九
前年度に比し減	二〇九、三八五

歲出

項目	金額
經常部	九七五、〇二五
前年度に比し增	四四、九五七
臨時部	四二七、五六〇
前年度に比し減	七四、二七二
計	一、四〇二、五八五
前年度に比し減	二九、三一四

にして歲入科目中租稅收入は七億八百二十七萬圓にして前年同期に比し五百六萬八千圓を增してゐる

その內譯主要なものを見るに前年度に比し增加せるは

項目	金額
所得稅	一四五、八九二
增	七、〇八六
營業收益稅	四二、八八一
增	四、四二七
相續稅	二〇、三四九
增	一、五二七
酒稅	一八四、四〇八
增	四、七六二
砂糖消費稅	七一、〇八四
增	三、〇五五

前年度に比し減收せるもの

項目	金額
關稅	一二五、一〇二
減	一二、〇三七
織物消費稅	三二、六九二
減	二、七六〇
取引所稅	八、二〇九
減	一、七〇三

で印紙收入では七千二百五十三萬圓にて約六百萬圓減收、官業、官有財產收入中郵便電信收入は二億二千四百九十五萬五千圓で約五百萬圓の增收であるに對し森林收入は二千六百四十五萬七千圓にて約五百萬圓の減收である、以上租稅收入中關稅收入の激減は經濟界不況を物語つてゐるが、所得稅、酒稅は增加を示してゐる、しかし決算面に如何なる數字を示すか不景氣の折柄豫斷を許さない

行政刷新の 審議事項を決定
きのふ初會議にて

【東京十日發電】行政刷新初委員會は九日午後四時半藏相官邸に開會井上會長、鈴木、川崎、小川、河田四委員出席井上會長より本委員會は行政刷新、官廳事務能率增進、官業合理化を期する原案作製を目的とするが審議は昭和六年度豫算關係を先にし豫算に關係なき事項は即時問題の決定を經て實行したい、尙ほ行政組織の根本的改革に關する問題を調査したい

と挨拶し今後每週火金二回首相官邸に開會し黑崎、金森兩法制局參事官、藤井主計局長、館內閣書記官、次田地方局長、川越豫算課長賀屋司計課長を專任に決し次で井上會長より

一、官廳用度品樣式統一並びに購入配給統一
一、營繕事務統一
一、官廳事務手續單純化

を提案前二項は大藏省主計局へ後の一項は內務省地方局を中心に原案を練る事、行政組織根本的改善案審議は後廻しと決し五時半散會した

世界的不況の際 歲出節減は當然
小川大藏次官語る

【東京十日發電】政府が本年度議會に八千百萬圓といふ巨額の歲出豫算に節約を加へんとしてゐることは歲入缺陷に備ふると共に慣例を破つて明年度豫算財源を捻出する目的であらうとの非難に對し小川大藏次官は語る

歲入缺陷を自認したとて頻りて攻擊する人があるが生糸の輸出がかう萎微したり銀塊が落込んだり世界的不景氣が斯くも深刻化しやうと誰が事前に豫測し得たらうか、かうなつた上は歲出豫算を節約して歲入減に對應せしめて行くのも致し方ないことであつてどんな內閣でもこの狀態を如何ともすることは出來まい、我々は財界の推移に應じ適當の處置を講じてゐるのである

御視察御禮言上
太田關東長官上京

さきに畏くも秩父宮殿下の御來滿を仰ぎ在滿同胞は感激のよろこびに浸つたが、これが御禮言上のため關東長官太田政弘氏は小林秘書官を伴ひ十日出帆ばいかる丸にて內地へ向つた、埠頭には三浦內務局長、日下文書課長、有田保安課長、神田民政署長其他市內各警察署長等並びに昭和製鋼所州內設置期成同盟の一行の見送りを受けたが新聞通信記者團に對し大要次の如く語る

在滿同胞の代表として御禮言上に上京するので他に意味はないだからすぐ歸るよ、六年度豫算組立もある事だしゆつくりしては居られない、まあ十日間位の豫定である、御禮言上と共に殿下御來滿中の御動靜をフヰルムに收めたがおそれ多いが獻上させて頂きたいと思つてゐる（寫眞は太田長官）

統帥權問題申合せ 覺書として殘す
近く參議官會議決定

【東京十日發電】統帥權問題につき過般の非公式軍事參議官會議にては「兵力量の決定には海軍大臣と軍令部長の協議成立を要す」と申し合せ財部海相もこれに意見一致したが、加藤軍令部長は政府をして將來軍令部無視の餘地なからしめる保證たらしめる爲め右

申し合せ を文書に依る覺書とすべく過般來財部海相と折衝中であるが加藤軍令部長は軍事參議官一致の意見を後援として「兵力量の決定には軍令部長の同意を要す」なる立前を固く執りこの間財部海相は自己の草案を以つて各參議官の諒解を得んとしたらしいが結局財部海相は加藤軍令部長の案を以つて參議官と協議する外なかるべく茲一兩日中に財部海相は決定案を以つて東鄉元帥と會見し次いで參議官會議で確定案を得る模樣である、斯くて確定案を得れば財部海相は加藤軍令部長と連署して上奏こゝに統帥權に關する軍部の

覺書確定 し內閣及び陸軍へも下附さるゝ筈である、斯くて統帥權に關する軍令部の主張は完全に貫徹さるゝが

一、回訓手續に關する政府の軍令部無視問題
二、協定兵力量に依る國防缺陷補充問題

は依然今後に殘され第一の問題を飽くまで突き詰めんか事態惡化の極は內閣の致命傷たるべく第二の問題は目下軍令部立案の補充案につき政府が尊重の意を免れぬ時は益々軍令部を硬化せしむべきも加藤軍令部長としては既に統帥權問題につき軍令部の主張を貫徹し得た譯であるから殘された問題は後繼者に讓り右覺書確定後辭職するものと見られてゐる

汪氏の統黨論は 奇怪千萬だ
西山派の謝持氏反駁

【北平特電九日發】西山派の謝持氏は汪精衞氏の通電に對し次の如く憤慨してゐる

國民黨には現在根據ある統黨のいふべきものはない、十四年秋第一期中央委員は共產黨驅逐問題で分裂し廣東と上海に二つの中央委員會が

對立した この時統黨は破裂し次いで十六年春廣東の第二期委員は又同問題で分裂し漢口と廣東に二つの中央委員會が對立したが同年の秋漢口の中央委員も共產黨を除いたので二つの中央委員の主張が一致した爲め南京に中央特別委員會を產出した、然るに十七年春南京第二期委員會は第四次中央全體會議を開き特別委員會を覆へしたが當時右中央全體會議に異論あり中央は尙ほ第三次

全國代表 大會を開かざるに何故に第四次全體會議を開くや若し漢口の第三次全體會議を繼承するとせば蔣介石氏は黨籍を除かれてゐるから第四次全體會議を開くことは出來ない更に委員の任期は一年であり長くとも二年を逾ゆることは出來ない然るに今日に至つて統黨を論ずるは不思議とすべきである、百步を讓つて人數問題から見るも廣東の執黨委員は三十六人だが內二十人は蔣介石に附いて了つた、汪氏は三分の一を以て尙ほ合法といふのであらうか、最も

廣東側の 近年の作業は一筆に抹殺することは出來ないが反蔣運動は均しく廣東二期委員のみで行ひその他はこれ等の命令に從はなければならぬ等との理論は通じない又汪氏は西山派に過ありと言つてゐるが國民黨が今日の如くなつたのは全黨員の責任であるのみならず汪精衞氏が十四年秋

西山派の 共產黨驅逐に同情して贊成してゐたならば現在の兩湖及び各省の共產黨の禍は斯くの如く激烈にはならなかつたであらう【寫眞は謝氏】

軍令部長を轉補 海軍部內を統一
樞密院に臨む方針

【東京十日發電】統帥權問題に對する海軍の最高意志は過日の軍事參議官會議で決定したが、回訓案決定當時の手續に關し財部海相と加藤軍令部長との意見一致せず本問題解決前に加藤軍令部長が進退を決するか、財部海相も共に辭任するかの重大事態を惹起した、然るに財部海相は病臥中想ひを練つた結果海軍を代表して條約に調印した海軍大臣としての責任を以つて政府と共に今後の時局收拾の一大決意を固めそのためには軍令部現首腦部の更迭も亦已むを得ずとなし、從つて今後の國防を擔當し得る後任を物色して既に意中に決した人物がある模樣で結局加藤軍令部長は現職を去るの已むなきに至つた、依つて末次々長の轉補と同時に加藤部長も他に轉補され直に後任の任命を見る模樣である、斯くて政府は斷乎たる態度を以て海軍部內の對立を克復し統一した責任政府の陣容を以て樞密院に臨むことゝなつた

兩中將十二月に復活か

【東京十日發電】軍縮問題に絡み軍令部出仕となつた山梨末次兩中將は來る十二月一日の海軍大異動の際復活して山梨中將は吳鎭守府司令長官に、末次中將は艦隊の要職に就くものと見られてゐる

次官更迭等
けふ閣議で決定

【東京十日發電】十日の閣議決定人事左の如し

海軍中將 小林躋造
任海軍次官（一等）
海軍次官 山梨勝之進
依願免本官
特命全權大使 安達峰一郎
佛國駐劄被免

常設國際裁判所裁判官選擧の件に關し特命全權大使安達峰一郞氏を約七月間の豫定を以て歐米諸國に出張せしむ

滿鐵の人事配置は
けふ愈よ最後決定
發表は十三日の豫定

滿鐵新職制は向坊業務課長が拓務省の認可を得るため六日朝急行にて上京する一方山崎文書課長は七日午前九時自動車で關東廳を訪問水谷地方課長にその內容を說明了解を得午後三時歸社したが拓務省の認可は大體十日中に向坊氏より入電あるものと觀測されてゐる、新職制に對する人事の配置は六日より大平副總裁室において連日協議され十日午後一時から會議を開き最後的決定を見る筈で十三日異動する各社員に內命を發することにならう

缺員理事の後任
十河、山西兩氏說有力

滿鐵缺員理事二名は總裁上京後直ちに決定するものゝ如くである、現在理事候補として最も有力視されてゐるのは社外の十河信二氏、社內の撫順炭礦長山西恒郞氏であるが尙東京にて病氣靜養中である齋藤理事は總裁上京後病軀職に堪へずとて辭職する模樣だからその後任も必要とするが、これは滿鐵新職制交涉部長の要職である關係上外務省方面から引拔かれるものと觀測されてゐる

部長は全部理事 次長には現部長
大英斷に全社員期待

滿鐵新職制は愈々十三日發表と見て誤りないが

總務部、鐵道部、地方部、經理部、殖產部、交涉部、販賣部、用度部、工事部、計畫部、炭礦部、製鐵部

の十二部は大體重役部長制で一人二役を兼ね次長制度とし現部長を次長に任命し殘りの次長席を全部現課長その他から採用し十二部に對する四十九課の課長には現課長を除いたほか主任級より拔擢する筈で今次の職制改正は滿鐵創業以來後進のために途を開いた最初の試みであると見られ仙石、大平正副總裁のこの大英斷は全社員を擧げて感激して期待さるゝ

仙石總裁上京
十六日に變更

仙石滿鐵總裁は十三日出帆のはるぴん丸にて上京總會に出席の豫定の處職制改正問題のため十六日出帆のうらる丸に變更された

若槻全權
十二日上海着

【上海十日發電】若槻全權一行二十三名を乘せた北野丸は豫定より一日早く十二日未明上海入港のはずなるが、出帆は十三日となるか十四日となるか目下郵船支店と北野丸で打合せ中、十二日正午は重光總領事の午餐會、夜は日本人俱樂部で官民聯合歡迎晚餐會が催されるはずである

官廳勤務外人に恩給

【東京十日發電】從來官廳に勤務する外國人に對しては恩給法の適用はなかつたが去る特別議會において通過したる豫算外國庫負擔となるべき支出に關する件に依つて愈々恩給法を適用することゝなりその最初の外國人として元大阪外語傭人蒙古人鱗楼尼阿君には七百六十圓、元長崎高商傭人支那人李後澤君には六百圓の年額恩給を支給さるゝことゝなつた

豫算復活要求協議

【東京十日發電】井上藏相は十日午前九時半會議に先立つて濱口首相と會見し豫算節約問題につき各省の復活要求とこれに對する大藏省の態度及び行政刷新委員會初會合の模樣を報告し種々懇談する處があつた

トロツキー氏の 追放一ケ年延長
勞農政治局で決議

【ハルビン特電九日發】トルコの孤島で失意の日を送つてゐるトロツキー氏は七月一日國外追放の期間は終るが、モスクワ最高政治局は一ケ年間延長する決議をした

關東廳殖產課長
日下氏に決定發表

關東廳小川前殖產課長の後任については既報の如く文書課長高等官三等日下辰太氏が最も有力なる候補と者され既に小川氏退任後は氏が殖產課長を兼任してゐたほどであつた、同廳では九日附をもつて正式に氏を殖產課長に任命同時に文書課長、秘書課長は從前通りこれを兼任或は代理することに發令した

新殖產課長は由來その手腕識見人格共に卓越し、源田財務課長と共に關東廳における双璧といはれ、特に法理に明るき氏は先の關東都督時代における事務總長格の文書課長の要職に在り、今回の異動に際しても到るところ可ならざるはなき人であつたが、元來商工省出身の人であるだけに殖產課長は特に適任であらうと好評を受けてゐる

製鋼所問題は 政府と折衝決定
仙石總裁陳情に答ふ

昭和製鋼所の州內設置問題に關し太田關東長官に嘆願した恩田、大內、石本、小澤、立川、松田、仙波、笠原、吉田、柳澤、若月、賈性の各委員は十日午前九時半更に滿鐵本社に仙石總裁を訪問し州內設置の有利な事を陳情し過般の市民大會で決議した嘆願書を提出して請願する處あつたが、これに對し總裁は

自分一人で決める譯にも行かないから即答は出來ないが、上京の上政府當局と折衝して決めて來る

と回答した由である

市職制改正 近く發表
永井助役語る

大連市の職制改正はこれに伴ふ人事の都合で發表時期が非常に遲延したが、永井助役は十日出入記者團に對し

兩三日中に何時ごろ發表して好いか略見當つくであらう

と語つてゐたから近く發表されるものと觀測される

青聯支部 當選議員

滿洲青年聯盟では全滿に亘つて一齊に青年議會議員の總選擧を行つたが大連支部に於ては九日午後五時開票の結果當選者四名にして當選議員の氏名は左の如くである

森田拓志、八木米治郞、高木翔之助、楠岡天、山崎藤作、中尾優、森茂、黑柳一晴、甲斐又雄、關利軍、藤森悶鄕

尙來る十七日午後七時より滿鐵社員俱樂部にて支部總會開催の筈なるにつき當日は多數會員の來會を望むと

林奉天總領事 間島視察

【奉天特電十日發】本年四月間島視察に赴く筈であつた林奉天總領事はその後病氣のため今日まで延引したが愈々病氣快癒したので同地視察に向ふことゝなり九日十五時半發安奉線急行で折笠書記生を帶同し出發した視察は十日間の豫定であると

關東廳辭令（六月九日附）

關東廳事務官 日下辰太
內務局殖產課長兼文書課長を命ず

はるぴん丸

十一日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲高瀨哲治氏（大連署衞生主任）十日午前七時半着列車で鐵嶺から着任
▲太田政弘氏（關東長官）十日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲小林鐵太郞氏（同秘書官）同上
▲瀨谷佐次郞氏（前大連市助役）同上

大觀小觀

世界的不況に直面する歲入減、その結果としての行政の經濟化、物價の下落に伴つての節約整理、これ當然の事といふべし。

◇

銀價は世界の魔物といはるゝ、誰か事前に、今日の如きを豫斷し得るものぞ。

◇

要はこの過渡期を如何に收拾善處するかに存する。

◇

蔣介石氏、飛機で東奔西走、廣大なる戰線を統御し得るや否や。

◇

湖南、江西、急を傳へ、濟南、泰安また急を傳ふ。而してまた馮軍その他の寢返りを傳ふ。

◇

併し、これが支那の常態と知るべく、全國の統一とか統御とか現實支那の變態と承知せば、まづ大過なきを得ん。

天氣豫報

十一日（南西の風）晴一時曇
滿潮 午前十時廿五分 午後十時卅五分
干潮 午前三時廿五分 午後四時五十分

けふ「時」の記念日 全市を擧げて大宣傳

けふ六月十日は時の記念日である「この一秒を活かしませう！」と全國一齊に亘つて時の大宣傳……當市では宣傳ポスターを各所に掲げ、なほ當日正午には碇泊船、各工場、機關車より一齊に一分間汽笛を鳴らして正確な時を知らした、大連時計商組合では午前十一時半より市内浪速町角、常盤橋、西廣場、滿鐵本社の四ケ所に出張して「皆さんのお時計は正確ですか」と各通行人の時計を直し、時差三十秒以内の者には景品抽籤券を渡した

浪速町筋商店の時計まち〳〵

大連署の大時計もちがへば 滿鐵、三越の時計に遲速あり

けふの時の記念日には市内時計商組合員が出張して通行人の時計を調べたが浪速町角で正午まで三十分間に調べたところでは、四十人許りのうち正しいのは三分の一位しかなかつた、記者が市内一流店舗の集まつた浪速町通りを一軒々々時計を調べて歩いたところこれは驚いた、正しいのは時計商近江洋行一軒きり後は皆五分遲れたり進んだり、甚だしいのは三十分以上も進んでゐて、時間を聞くと「私とこは三十分許り進んでゐますから今十一時半位でせう」と暢氣なものだ、個人の店はとにかく、お役所はドウかとうかゞつて見れば大連署の大時計が二分遲れて大きな顏して大廣場を睥睨してゐる、滿鐵の時計も一分卅秒遲れてゐるし大山通りの三越は三分進んでゐた

わが太田、原田 スペインを破る

デ盃歐洲ゾーン第三ラウンド 准決勝でチエ國と對戰

【バルセロナ九日發電】デヴイスカツプ歐洲ゾーン第三ラウンド日本對スペイン試合第三日シングルスは原田、太田ともにストレートで勝ち結局、日本は四勝一敗の成績でスペインを破り、いよ〳〵准決勝にチエツコスロバキヤと顏を合せる事となつた

原田 (六―〇、六―三、六―三) ファニコ

原田の猛烈なサーヴはファニコを惱ましネットプレーに又コートの後方から狙ふプレーに散々敵の作戰の裏を掻きストレートでファニコを破る

太田 (六―一、六―一、六―二) マイエル

全く段違ひの感あり太田易々と得點しば〳〵スマッシングやロビングの美技を演じ大喝采を博した

四―一で濠洲優勝 對英軍試合に

【イーストボーン九日發電】デヴイスカツプ歐洲ゾーン三回戰イギリス對オーストラリア第三日シングルスは接戰の後オーストラリア二勝し結局四對一でオーストラリア優勝准決勝にてイタリーと顏を合せる事となつた

ヌルミ選手 世界新記錄 六哩競走で

【フタムフオードブリツジ九日發電】當地で行はれたアチル運動倶樂部主催、英、獨、佛三國陸上競技會にてフインランドのヌルミは特別六哩競走にて二十九分三十六秒五分の三の世界新記錄を出した

手小荷物取扱ひ簡單になる

十七日に入港する 香港丸から商船で

お客さんへのサービスの萬全を期するため大阪商船では種々計劃を樹てゝゐるが、今回從來とかく不便視されてゐた内地定期船降客の手荷物に對して更に便宜を圖る目的でこの程より滿鐵側と種々折衝中である、これまでは一應船中でチエツキを引換へ更に埠頭玄關廣場横の小手荷物取扱所でこれを引取る事になつてゐたが、來る十七日大連港着の香港丸より船内乘組の赤帽の手によつてチエツキと引換に運搬先を聽き取り、これを滿鐵側で一纏めとして直接市内に運搬する方法を採る事となる模樣である、これが實現の曉には一般客の便利は多大なものであらう。なほ市内配達の分に對しては市内は從來の三區制を二區制にして一個十五錢と二十錢で取扱ひ、總てトラツクで迅速に安全に目的地まで運ぶものであると

佛國東洋艦隊ア號入港す

十日午前十一時半、佛國東洋艦隊所屬アルゴール號(千二百五十噸)は青島より芝罘、旅沽を經由入港直ちに西埠頭三十八番バースに繋留されたが乘組員は艦長の海軍大佐リブラウン氏外百名、來港の目的は燃水補給で碇泊三日、この間半舷上陸のうへ大連の陸の空氣に乘組員を親ませたいといふのであると、艦長リブラウン氏はけふ午後一時より直ちに市役所、民政署、滿鐵等を歴訪挨拶を交すところあつた

黒石礁の水泳場 十五日から開く

滿鐵水泳部今夏の催もの 河童の天下近づく

炎熱の暑さも目前に迫り河童連飛躍の時期となる、滿鐵水泳部では六月十五日より他の水泳場よりも早く黒石礁の水泳場を開場して河童連を喜ばすことになつたが催し物等左の如くである

▲開期 六月十五日より九月初旬まで開場(會費無料)▲水泳術講習會 古來の泳法新式の泳法を會員に無料指導▲スカーリングクラブのスカールを貸與す▲水泳大會 七月十三日 八月十日擧行▲遠泳 七月十三日(一哩)七月二十日(一哩及び三哩)八月三日(十哩)八月十七日(一哩、本年度初心者のため擧行)八月二十四日(一哩、三哩、同上)

公濟丸船長海事審判判決言渡し

芝罘沖に坐礁したる公濟丸船長高橋乙松に係る海事審判判決言ひ渡しは十日午前九時より埠頭ビル海事審判所において行はれたが、理事官論告求刑通り職務執行停止一ケ月を言渡さる

煙草包裝圖案 專賣局で募集

【東京九日發電】專賣局では煙草品種統一のため口附三種(不二、國華、やよい、たゝたの内)兩切三種(ナイル、アルマ、オリエント)刻み一種(福壽草)の七種を廢し今秋から朝日級の口附、ウエストミンスター級トルコ葉兩切各一種を新たに製造販賣することゝなり兩種の包裝圖案を廣く募集することゝなつた圖案締切りは八月一ぱい賞金は入選二人(一人宛五百圓)選外佳作六名(一人宛百圓)

西本願寺の番僧が寺の金を盜み出す

一千圓を懷中し若草山の山腹に 潜伏中を逮捕さる

さきに天理教布教師の積惡が暴露し、宗教界にセンセイシヨンを起してゐる矢先、今度は西本願寺の番僧が寺の金一千餘圓を盜み出して捕はれた不祥事件が發生した―九日午後九時ごろ市内若草山西本願寺事務所の金庫を巧に開け何者にか盜み取られてゐるを同寺の僧侶が發見、大連署に急報したので藤井司法主任以下刑事數名現場に急行檢證を行つたところ、外部から侵入した形跡なく、しかも施錠せる金庫が易々と開けられてゐる點から推察し犯人は内部の勝手を充分に知つた者の仕業と睨み嚴重取調べると同寺の

在庫中 の現金一千餘圓が

布教使 で番僧木下晃龍(二)の姿が見えぬので、直ちに非常線を張り捜査の結果、十日午前三時半ごろ若草山の山腹に潜伏中を逮捕、本署に連行取調ると懷中に現金一千圓を所持してをり犯行一切を自白した、それによると同人は家人の寢靜まるを待つてソツと床を離れ所在知つたる金庫の鍵を盜み出し事務所の金庫から一千餘圓を拔き取り若草山の

山中に 逃げ込んだ旨を自白したが、犯行の目的その他に就いては未だ一切口を割らない

何のための盜み？ サツパリ判らぬ 西本願寺の話

右につき西本願寺では語る

「晃龍は昨年七月廿四日同寺に雇つたもので、同人は佐賀縣生れで京都の龍谷中學校々長後藤さんの紹介で來たもので、身もと確實なものですから安心して修業させてみましたが飛んだことをして申譯がありません、日頃の勤めなども、どちらかといへば眞面目な方で遊里の巷に足を入れるなどといふことも聞いたことがありません、從つて何の目的で千圓といふ大金を盜み出したかさつぱり見當がつきません」

甲賀氏らを迎へ 滿日放送の夕べ

十二日夜八時半から

ラヂオ愛好者のために機會ある毎に滿日放送の夕を催しつゝある本社にては十一日來連する探偵小説界の元老甲賀三郎氏をはじめテノール歌手黒田進氏、ソプラノ歌手關種子孃、ピアニスト君島愛子孃を迎へて十二日午後八時半より滿日放送の夕を催すことになつた、詳細なプログラムは未定であるが甲賀三郎氏は「探偵小説に就て」講演を放送し黒田進氏、關種子孃は君島愛子孃の伴奏で得意のものを獨唱する筈である

死に切れぬ情死者

馬車で病院に驅け込む 星ケ浦山中でリゾール嚥下の 石版工と酌婦若玉

絹ち切れぬ愛慾と世間への義理にはばまれて、若葉にむせる星ケ浦の山中で心中を企てた男女がある ――男は東京生れ當時市内白菊町十二番地東亞印刷所ノ石版工鎮輪喜一郎(三〇)女は市内逢坂町第五號榮樓抱酌婦若玉こと早川スギ(二二)といひ、九日早朝二人はしめし合せて

家出し 深夜死場所を求めて星ケ浦海岸をさまようたが散歩人にさまたげられて目的を達せず十日午前二時二十分ごろ星ケ浦ゴルフ場裏山に登り、二人はそこで所持せるリゾールを嚥下し死を待つたが劇藥少量のため死に切れず午前六時ごろ苦さの餘り二人は山を下り通り合せの馬車に乘つて市内三河町近藤醫院に驅け込み「只今劇藥を呑みました」と訴へた、近藤醫師の應急手當の結果生命を取り止めたが、情死を企てた

原因に 就いては目下大連署で取調中であるが、男は熱々女の許に通ひ詰め將來を契る深い仲だつた、最近男の兩親が結婚を斷じ、老た兩親への義理からでも斷じなければならぬ事情にあつたのを悲觀し死を急ぐに至つたものであるらしい、なほ男は兩親へ、女は樓主、朋輩に宛た遺書數通が發見されてあつた

火の貨物列車二十輛燒く

車軸から發火、東支線の椿事 車掌三名死傷す

【ハルビン特電九日發】八日浦鹽から貨物を積載せる五十三列貨物列車が阿什河から四キロの地點で火災を起し二十輛燒失した、原因は車輪から發火しマツチを積んだ貨車に移つたもので車掌三名重傷し、一名絶命、乘客は無事である東支鐵道から技師一行急行して復舊につとめ、九日第三號列車から開通した、最近列車事故の頻出は職員のため人心不安にかられ怠業氣分濃厚のためであるといはれてゐる、損害その他取調中

暴行醉拂ひ檢束

市内三笠町七番地縮木商大塚芳太郎(二)は九日午後八時半ごろ周水子方面にて御馳走になつての歸途西山會香爐屯附近路上において泥醉のうへ通行中の春柳屯居住侯家渝(一〇)をはじめ數名を引つ捕へて所持の棍棒を以て暴行を働いてゐるのを、三春柳派出所員田中巡査が取押へんとしたが頑強に抵抗し格鬪のうへ檢束された

滿洲簡保成績

五月中における滿洲内簡易保險の成績は新規約一千百二十八件、この保險金額は二十一萬六千二百圓であるがそのうち五百六十三件、九萬九千七百圓は大連市内契約の分で全體の約半數に達してゐるが過般大連市愛宕町に簡易保險健康相談所が開設され加入者が利便を得るやうになつたのが一部の原因であると

生活改善講演會

滿鐵家庭研究所では結核療養所長遠藤博士を聘し主婦のために左記により講演會を開催、多數が聽講を歡迎すと因に同所では婦人の常識を高むるため毎週木曜日午後一時より科學、經濟、時事、衛生等につき講演會を開催してゐる

六月十二日(木)午後一時より▲講演題目 日常生活の衛生的改善▲講演後各種の質問相談に應ず

旅順藝妓のドロン

旅順十年町十番地料理店松葉抱へ藝妓花丸こと菅井ミネ(一九)萬龍こと三増とめ子(二)の兩名は、九日午前六時ころ髮結に行くと稱して外出したまゝ行方不明となり自動車にて大連方面に逃走した形跡があるので十日朝旅順署へ市内各署あて捜査願があつた

法律時報社

法律時報社では創立七周年を迎へ來る十四日午後一時から星ケ浦公園國澤館島にて記念祝賀會を開催するが、當日は餘興として藝妓連の手踊、曾我迺家の喜劇のほか模擬店を開き、午後三時からは讀者慰安の懇親會を行ふと

昭和工業に窃盜侵入

犯人は元職工？

九日午後九時半ごろ市内福野町昭和工業會社機械製造室施錠を捻切り何者かが室内に侵入してゐるのを同社守衛登利屋喜代治が發見し取押へんとしたところ、件の賊は矢庭に傍らにあつた天秤棒をもつて抵抗し、登利屋はシヤベルで應戰大格鬪を演じたが、遂に賊を取逃がしたので沙河口署へこの旨屆出でた因みに犯人はさきに解雇された職工らしく内部に精通してゐるところより同社製品「味の素」を竊取せんとしたものらしいと

艶色生膽祕譚 (138)

伊藤松雄作　河原塚鶴太郎畫

似顔繪（四）

三藏はすつかり慣れきつた猿の太夫をヒョイと肩へのせると木戸口の混むしろをくゞつた。

「えゝ、から何もかもが一緒くたにふりかぶさつて來ちやア身體が三つあつても足りやアしねえや」

が、その心はときめいてゐた。

「親方の云ふ通り、いつそこゝらが足の洗ひ時かしれねえ」

その快足は上野の森をめざしてゐる。

恰度猿猴を同じくして根岸の寮を立出たは五三郎を伴にしたお仙、濃化粧を凝したその顔が生垣ごしにポッとうかぶや。

「姐御かれこれ五つですぞ。左近様にやア五つ半から四つ時かけてと申上げておきましたがね、急ぎやせう、待たせて奥ら氣をもたせるこたアねえんでげせう」

「何をお云ひだい、半歳あまりも焦がれたあの方をお待たせしてすむものかね」

「うつぷ、こいつア御挨拶だ……」

五重ノ塔が遙く森の梢にうつそりと立はだかつて見える樹下暗へ來かかつたのが、折柄鳴り渡る五つの鐘、三藏が猿芝居の小屋を慌てふためいてとびだしたと前後してゐる。

五三郎の云ふ左近は云ふまでもなくかねて目黒の妖婆お力が離室で右近瀬川三人鼎座して打合せた通り、右近を左近と云ひまぎらせ根岸の寮へつれこむ企て——こちらは當の右近駕籠を急がせて山下へ來たが。

「待て、ここでよいそれ賃錢をとらすぞ……」

ちつと去りゆく駕籠屋の姿を見送つてのち。

「おお五つかちと早すぎたかな、素顔でゆくも少し恥かしい、一際ひつかけてゆくか」

滑りを見廻してゐる。

爪先上りの森へ入つた三藏とみかうみ周囲に氣を配りつゝとある御のかげにヒョイと飛びこんだ。

「はアてな、まだ左近様は御見えなさらぬな」

と、ヒタ〳〵近づいてくる足音

「三藏か……」

「へい……」

「おゝ、猿をつれてまいつたか！」

「へい……」

「顔色がわるいぞ如何した？」

「いえなに——」

あつさり云つてのけたが三藏、木戸口を出る時こそ氣輕く。

「身體が三つあつても足りやアしねえや」

と呟きはしたが、お染は胎つてゐる——しかも生母が江戸にゐる——そんなことを思ひ合せば一日も早くこの大事、怪我過ちなしに成就して足を洗ふと云ふ考へ、一挙手一投足にもいままでの氣輕身輕とは違つた身心の緊張ぶり、そのまゝ顔色に現はれたものでもあらうか？

「さて、どう考へても江戸城燒打の件は難中の難事だ。よいか、その企この成るも成らぬも今宵の試しにかゝつてゐる。薩摩屋敷からは相樂先生はじめ、それ〴〵身をおやつしなされて今宵はこの上野をめぐつて四散、先鋒からそなたの活躍ぶりを見やうと手ぐすねひいてゐられるのぢや、よいか、ぬかるなよ」

「へい、ぢやア、矢張り、あの五重塔をやつちやいますんで」

「うむ、せめて三重あたりをな…あの高欄がやれぬやうではお城は無理ぢや」

「さやうで……」

三藏はぶるッと身をひとふり、スックと立上つた。

「これよ……」

猿をよぶ。

「いいか、たのんだぞ」

獸々として大地をふみつけ、五重塔下めざしてゆく三藏、背には猿、小腋には左近から渡された火藥三包、導火線その他……。

處がその五重塔には今宵左近と僞る右近が、また、それを迎ふるお仙と五三郎がおちあはうとしてゐるのだつた。

刻限は正に五ツ半戌の下刻である。

「この母を見よ」はいつ上映するか

時代劇は何と組合すか　讀者から懸賞募集

目下本紙に連載中の時代劇同人構成の日活現代劇撮影臺本より映畫物語化した「この母を見よ」は果然好評を博し特に映畫愛好者よりは同映畫が檢閲保留を漸く通過して最近封切されたので大連上映を期待されてゐるので本社演藝部に於ては日活作品上映館の大日活と折衝を重ねた結果、讀者及び映畫愛好者より廣く同映畫の上映期を懸賞募集すると共に更に同映畫上映週間を意義あらしめるため現代劇の「この母を見よ」と同時に上映すべき日活時代劇の題名をも募ることになつた、賞品は一等金側腕時計、二等金側腕時計、三等クローム側腕時計（各一名づゝ）で等外百名に限り大日活入場券を贈呈することになつた、締切期日は來る廿五日限りで本社演藝部宛に奮つて應募されたい

岡部さんと夏川靜江

九日の午後一時頃、運動の神様岡部さんが商賣違ひの大日活に車で乘りつけた、はて妙なこともあるものと探りを入れて見ると岡部さんが夏川靜江の言傳を聞いて來たといふものであるから愈々不思議なコンビネーションと許り映畫係が聞き耳すと、岡部さんがオリムピックの歸途日活に淺岡信夫を訪ねたところ夏川が來合せて「大連へ挨拶に行くことになつてゐるのですが一日も早く行きたいから日取りを決めて欲しい」との頼みをそのまゝ岡部さんの優しいところが一カットとなつた次第と判明

大阪の松竹支店に行つた南帝國館主が昨日、中野事務員と歸つての話で▲私の思ふやうになりましたといふのから見て松竹映畫は南氏の個人契約になつたものと見られてゐる▲これで松竹映畫に關する流言蜚語は一掃されるし南氏は新館建築に全力を注ぐことにならう▲また常盤座の小泉氏は十四日のうらる丸で發聲映畫機と共に歸連するが▲第一回上映の發聲映畫は「愛慾の人形」と決定した旨入電があつた▲浪速館は次の東亞週間から廿錢としてお早いが勝ちで二階から入れて階上が滿員になつてから階下へお下りといふことになる

實滿戰と音樂（上）

新井光藏

全滿ファンの興味の中心になつた實滿戰は愈々六月八日正二時を期して第一回戰の火ぶたが切つて落されると云ふので、イヤが上にも人氣をあをる。

午前十一時實業球場は既に陸續としてファンがつめかけその熱心さに私は一驚を吃しました。スタンドは試合の豫想と選手の噂でもち切つて居たがバラまいた常盤座の號外が風で飛んで來ました——初夏を飾る我が實滿野球戰の火蓋は切らる！勝つか負けるかスタンドの下馬評。近代はスポーツとシネマとジャズの時代だ、不景氣などは吹つ飛んでしまへ、ホームランの樣に！身を躍へして機會を狙ふ氣を、捕へろ、ファインプレイ！押すな押すな、忽ち滿員——全く文字通りスタンドは立錐の餘地なく觀衆數萬正に野球の黄金時代であります。

試合開始までの二時間は「嵐の直前」と云つた感じはしますが注意の集中を缺く爲か可なりな無聊を覺えます。

特別席に陣取るファンは問題外として、野天で日光に直射されつゝ試合開始を待つ大衆ファンの爲二時間餘の無聊を慰むる爲又試合の直前を一層力強く意識させる爲球場の適當な場所に管樂隊（ブラスバンド）を置きたかつた。

球場の設備は完全なものでありますが試合を興味づける爲管樂隊の大きな役割を見逃してはならないと思ふ。殊に優勝旗の返還式、又は選手の送迎に音樂の短い演奏がどの位觀衆を感激させるか恐らく想像外だと思ひます。

ラヂオ

大連 JQAK

六月十一日午後七時三十分（浪花節の夕）▲浪花節（青年立志日露の戰）宮川小金丸（惡七兵衛景清）廣澤小虎丸（傾城の誠紺屋の高尾）桃中軒雲右衛門（毛谷村六助）三條昌子 ▲料理献立 ▲天氣豫報 ▲ラヂオ體操

東京 JOAK

六月十一日午後六時廿五分 ▲講演（海王星外の惑星と最近現はれたる彗星）神田茂 ▲落語（太鼓腹）雷門助六 ▲小唄（一）風折り帽子（二）つく〴〵と（三）今朝の別れに（唄）田村照行（一）ほとゝぎす（二）だまされて（三）酒と女（唄）小唄（三味線）照男 ▲常磐津（忍寄戀曲者）淨瑠璃岸澤仲巳佐、同仲登良、同仲榮、同仲登美、三味線同仲久、同仲登代、上調子同仲伊勢

銀を中心に

前途觀―慘落の影響―等々（二）

本社經濟部主催　錢鈔業者の座談會

出席諸氏

錢鈔信託　伊藤久太郎
取引所　一條勇進
益泰　祥運子祥
東華錢莊　若月良三
泰記錢莊　柄澤幸男
德泰公司　加藤喜代次郎
爲替仲買　常深隆二
正隆銀行　山本豐吉
爲替仲買　前田霞司
和盛泰錢莊　赤塚彌太郎
三井物產　關口乘
東裕錢莊　首藤定
本社編輯局長　佐藤四郎
經濟部員

若月・支那の內亂は銀にとつて强材料か又は弱材料でせうか。

伊藤・動亂があれば銀を使はぬから弱材料でせう。……

輸入課稅實施の際も上海の在銀高は少しも減じなかつた。

關口・だから支那の戰爭が止んで安定は何時の事か判らぬとすれば前途も判らぬ譯だ。

赤塚・長江筋は全く疲弊してゐる。

伊藤・長江の輸出物資は銀安關係で期待されてゐたが、實際は物資が無かつた、それは同地方一帶が共產化して農民は殆ど作付をしなかつたと聞いてゐる、三井さんの御調査ではどんな模樣ですか。

關口・よく判らぬがそんな傾向があるかも知れませんね、輸出の取扱は少くなりましたから。

一條・共產黨の農民引入れは非常に激しいさうですね。

柄澤・華商方面ではどう御考へですか。

遲・戰爭が收まれば銀は高くなり止まねば安くなります、在銀は上海のみが多くその他は少いです、一般は紙幣ばかりを使用してゐますからね。

赤塚・元來輸出期には上海の在銀は地方に行つたものだが今日では却つて少くなつて居ると思ふ季節的に流れて行つたものが動亂の爲めに停滯して仕舞つてゐる。

山本・一體銀相場は支那に左右されるものですか。

若月・倫敦銀塊相場と世界の需給相場としても事實は上海の相場にくつついて來てゐると思ひます。

柄澤・今回銀暴落は金解禁と佛領印度の金本位制採用が最大原因となつてゐる。

若月・印度の幣制改革が其の遠因と思ふ。

赤塚・印度は最近銀を二千萬オンス乃至二千五百萬オンス賣り、今は印度は賣の方が多い、支那だけ買つてゐる。

柄澤・印度の排英運動も銀安と關係ないか。

關口・事業界がアクチブでなくなるから銀の需要は減らう。（文責在記者）

大豆の歐洲向を杜絶する銀暴落

倫敦では安見込で却つて賣物が出る

最近に於ける滿洲大豆の歐洲向輸出數量は例年の三分の一程度に過ぎず世界的不況の愈々深刻なるに際し歐洲方面の引合は全く杜絶の狀態で、商談も殆ど成立せず、益々閑散を極めてゐるが、殊に最近十數日の事情を見ると、此の傾向は更に激しく、

銀貨の　低落は一段と買氣の杜絶を助長せしめて居るようである、即ち五月二十日前後に於けるロンドンの大豆相場は一噸につき九磅を持し、商內も弗々乍ら出來てゐたようだが、銀價の低落を驚めて、五月末乃至は六月一日、二日頃に至つては更に下つて八磅十志から同九志見當で幾分の商談成立をみてゐた、而も底止する所を知らぬ銀價の軟弱は大連の相場は八磅に下落し、此の間歐洲筋が多少なりとも買氣をみせたのは全く安値によるものであつた、然るに今月に入り歐洲方面に於ては、大連の値段は高くないが

銀價の　低落振りよりみて更に安いものが買ひ得るといふ見込みを以て急に買ふことを止めたばかりでなく、ロンドンの思惑筋では目先安見込で却つて賣物を出したるため、輸入當業者は著るしく警戒すること〻なり、茲に於て買氣は全く杜絶するに至つてゐる加ふるに七日に至るや銀價の反撥と共に大連の相場は八磅五志となり、越えて昨朝は八磅十志見當を唱へ出したので、歐洲筋の買氣は愈々梗塞すること〻なるは明らかで關係當業者方面では非常に困惑すると共に銀價の動きに對しては特別に留意して居る

石橋正隆總務部長

安田保善社復歸に內定の石橋正隆銀行總務部長は本月下旬頃離連の……

不動産會社を正隆銀が目論む

同行の所有家屋五百萬圓を移讓經營の方針

こんど正隆銀行が頭取、常務、平取締役の三重役を增員し新陣容を整へたのは、いづれ積極的な經營方針を採る前提なるもの〻如く時々問題になる不動產會社設立の議も愈々具體化し近く實現するのではないかと謂はれてゐる、正隆が目下背負込んでゐる抵當流れの不動產並に不確實債權のため管理してゐる不動產は家賃が年四、五十萬圓に上る位で、時價五百萬圓を下るまいと謂はれてゐる、從つて現在の如く銀行の附帶業務として管理してゆくのは價格に於ても件數に於ても尨大に過ぎ合理的にして統制ある管理を行ふには無理があるので子會社たる不動產會社に移讓して經營せしめんとするものである、而して新會社の設立目的は自己所有の不動產管理以外に出ないだらうと觀られてゐる

從來からの懸案　山本支配人談

右につき山本支配人は語る
不動產會社設立につき從前より研究してゐるのは事實であるがこれに對し新重役がどんな意見を有つてゐるか自分はまだ聞いてゐない、然し銀行業務を合理的にする一面、新會社も十分存立の餘地があるから實現することになるかも知れない

卸賣物價も續落

前月末より二分低落　五月末現在＝大連商議調査

大連商工會議所調査五月末現在に於ける大連卸賣物價は調査品目七十種中前月に比し騰貴八種、低落四十種、保合二十二種にして平均二分弱の低落、之を前年同期に對比すれば一割三分三厘の低落となる、即ち前月に比し

騰貴　白米（滿洲特等　同一等）大豆、高粱、牛蒡、馬鈴薯、ヱスリン、大豆油

低落　押麥、小豆、粟、麥粉（米國、內地、上海物）玉葱、麥酒醬油（內地物、鰹節、砂糖、牛肉（ロース、上肉）豚肉、鷄肉、鷄卵、煉乳、綿糸、綿布、色甲斐絹、金巾裏地、晒木綿、綿ネル、蒲團綿、煉瓦、セメント、屋根瓦、木材（紅、白松柚角、杉足場丸太）板硝子、丸鐵、平鐵、亞鉛引平板、洋釘、木炭、新、燐寸、洋紙、大豆粕

保合　白米（朝鮮特等）清酒、醬油（地物）味噌、食鹽、茶、ハム、鰆仙、羅紗、鐵鐵、銑鐵、塗料、酒精、石炭酸、石油、石炭、コークス、牛脂

更に類別に依る騰落を前月及び前年同期を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如くである

類別	前月對比	前年同期對比
穀類（十一品）	九七・七	八四・五
蔬菜類（三品）	一三一・五	八六・四
飲料及調味料（十品）	九九・二	九〇・二
肉類（七品）	九〇・五	八〇・六
衣料品類（十品）	九八・一	七七・三
建築材料（十五品）	九九・五	八一・六
雜品（十四品）	九九・二	八三・五
平均	九八・〇	八六・七

經調特別委員會

總會を十三日開催　消費組合問題其他を議題に

滿鐵消費組合問題の解決乃至は現下不振のドン底にある全滿洲商工業者救濟の上に最も重大なる役割を演ず可き關東廳第五回經濟調査會第一部會問事項「滿洲における中小商工業振興に關する方策如何」に關しては先日の本會議において各委員より意見發表ありたる後廿二名の特別委員が設置されその後は臨時議會秩父宮殿下來滿等のためその儘となつてゐたのであるが、關東廳では最近滿鐵內務局長も就任し瀨田幹事も任して理事者側の顏も揃ひ、従つて大會議における議事錄の整理に至り理事者當局の方針も大體に於て決定し會議招集の段取りとなつたので、十三日午後四時から關東廳民政部において右特別委員會の第一回總會を開催答申案に關する討議をなすこと〻なつた、なほ同會議では當時所報の如く問題が多岐なだけに各委員より意見百出したる關係書に要約して示せば左の如くである

A、金融制度の改善
一、輸入組合及金融組合の改善
二、公益質屋の增設及改善
三、對人信用貸付範圍の擴張
四、舊債務整理の促進
五、長期低利資金の融通
六、銀行貸付擔保品目範圍の擴張
七、爲替期間の延長
八、貸付金回收方法に關する銀行側の好意的考慮
九、連帶債務者及互助組合に依る融通便宜供與範圍の擴張
十、不良譯會の整理
十一、債務保證制度の創設
十二、銀安時代に於ける金融融通策の徹底
十三、附屬地に於ける借地權に對する金融擔保の目的として價値增加の施設
十四、日本側銀行の銀券發行

B、企業の合理化
一、不適當企業の調査及其の整理
二、企業適數の調査及維持
三、經營合理化指導機關の設置
四、在滿邦商聯合體の組織
五、現金賣買主義の勵行
六、滿州多賣主義の採用
七、旬給又は週給制度の實施
八、共同仕入組合の創設
九、連鎖經營法の採用
十、共同倉庫、配達、集金……
十一、仕入地の調査選擇及……の實行
十二、ストツクの整理
十三、營業帳簿の備付の勵行
十四、サービスの改良
十五、官民殊に當業者の自覺
十六、公設興信所の設置
十七、支那官憲の通商妨害……
十八、鐵道運賃の値下
十九、聯合輸入商仕入に對する我官憲の努力
二十、上運賃諸掛の割引の受益
二十一、北滿に於ける商埠地の……
二十二、重要輸出品の振興……
二十三、移民の招致
二十四、都市繁榮の實施
二十一、生產的諸工業發達……の確立

C、滿鐵消費組合の改善
一、販賣品種の單一化
……

見本市の話

―特に滿洲見本市に就て―（7）　松原梅吉

四、滿洲で開かれた見本市の回顧

さて次に私は既往に遡ぼり、滿洲で開かれた見本市の回顧をして見ます。滿洲で開かれた見本市としてその第一回の試みは大正十四年で、大阪が先鞭をつけて居ます鮮滿方面に於て見本市を開かうと云ふ計畫は、既に數年前から大阪邊の熱心なる當業者によつて提唱せられて居たのでありますが、種々の事情でこれが實現を見るに至らなかつたのです。處が大正十三年の九月頃から滿鐵大阪出張所と同地出品協會が數次協議を重ね更に滿鐵本社や鮮滿各地商業會議所の後援を求めた處、何れも極力援助せうと言ふ事になつたので計畫は着々進められて十四年の四月初旬、大阪出品協會主催の下に第一回鮮滿巡廻見本市の一行が、釜山大邱、京城、平壤等鮮內主要都市を經て、同月十二日先づ安東で蓋を明けたのがそもそもの始まりであります。四月といへば滿洲の山野は未だ冬の眠りから覺めきらず漸く柳の新芽が萌え出さうかといふ頃ほひ、見本市といふ黑船が始めて滿洲を訪れて、泰平の夢を呼醒ますには誠に惜しかつたとも言へば言へぬ事もありません。さあれ此の見本市に於ては主催者として約廿五萬圓見當の契約を豫想して來た樣であつたが僅かに滿洲各地（安東、奉天長春、大連）に於て契約口數四百四十二口金額約六萬五千圓、朝鮮各地三百九十七口約五萬四千圓合せて約十二萬圓と云ふ正しく豫想契約高の半額に過ぎなかつたのであります。然し乍らもとく本巡回の趣旨は多年東京商品に比しその聲價に於て一籌を輸して居た大阪商品が、過去十年極力奮鬪してこれが改良を圖つて來た結果を一般需要家並商人に公開して、その宣傳と紹介をせんとしたもので、もとより第一回からしてその契約高の多からん事を目的としてものではなかつたから、假令數字から見た成績はあまり香しくはなかつたとは言へ、鮮滿の官公當局、一般需要家、當業者に多大の刺戟を與へ、宣傳的效果を奏した點に於て寧ろ大なる成功であつたと言はねばならぬのであります。

◇

斯くて此見本市に依り幾多の經驗を得て歸阪した一行は、その報告書の末尾に次の如く述べて居ます要するに滿蒙に於て大阪品の……ふ處は支那商人を目標とすべき而も支那商人は安物買なりと云ふ評は誤れる昔日の觀察にして價格低廉にして優良なる商品を供給し以てその信用を確實に獲得するに非ずれば將來外國商品を敵として發展すること或は永久に覺束なかるべし

以上の言葉は私が今時に茲に翻譯する迄も無く寔にわかり切つた言葉に相違ありません。而も當時の記憶を新たにし、且つ滿洲見本市開催の機運に際會してこのわかり切つた言葉を今一度茲に引出し大阪人士を始め苟くも對滿商品に關心を有つ日本全國の商家に送る言葉とせざるを得ないのであります。

◇

越えて昭和二年二月頃から東京商品の滿洲に於ける見本市が計畫され、七月の十二、十三の兩日大連に於て約六十名より成る東京……

市況

特產

銀市の保合を眺め大豆小戻

市場電報

銀塊及爲替

棉花

錢鈔

入氣作用で鈔票强調

株式

內地株低落と當市も軟弱

前場

後場（保合）

滿鐵株（弱含）

商品

現物取引

爲替相場

手形交換高

豆

銀

上海爲替情報

上海標金

奧地市況

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戸豆粕　橫濱生糸　印度棉花

昭和五年三月十二日第三種郵便物認可

滿洲日報

社會科學大辭典

改造社版

各新聞社・銀行・會社・官廳より團体申込殺到!!

團體申込は日々殺到す！内務省新聞社等よりの大部數直接申込をはじめ諸銀行、會社、諸團體の本社直接あるひは書店を經ての大衆的申込を見よ！今や本辭典の眞價は此壓倒的支持に依り實證された！

特價 締切 六月廿日限 □期間後は定價に復す□

實物寫眞

四六倍判 縱八寸八分・横六寸三分 背革っ角革。金文字入函入

特色

本辭典は凡百の社會諸科學の書に匹敵す。□文章平明、誰にも了解し易い。□各項目には一々英、獨、佛等の原語を添へ、必要に應じて術語、語句の原語をも引用して、淵源を剔抉し原理を剖析す。□各項目毎に内外の參考書目を擧示し讀者の便益に備ふ。□各項目はそれ〲專門學者又は實際從事者之に當り且つ責任を明かにして署名す。□辭典の生命たる索引は親切周到を極め實際使用上の便益を圖る。

好機を逸すな

世界の巨書「社會科學大辭典」は絕對好評を以て我が出版界を席卷した。本辭典の特價提供期間締切は近い。此の絕好の機會を逸せず今直に申込め！

先づ實物で見て下さい

內容見本進呈

特價提供 12円

規定 定價金拾五圓 送料四十錢 全壹冊、兩面クロース、背革角革、金文字函入 総一六〇〇頁 雜誌、四六號活字、組二十字、千四百餘頁 時に配本二回拂込 第一回目御拂込と同時に配本 (申込金を要す)

發行所 東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

世界文學全集

一册壹圓 申込金不要

第一期世界文學全集が昨日の世界文學であるならば是れは正に今日の世界文學であり又は明日の世界文學である

選ばれたる廿二作家の傑作

玆に集められた二大陸八ケ國二十二代表作家の代表作二十數篇。其うち二三篇は既に立派な古典だが大部分は潑剌たる生命と嶄新の香氣に充ちた作品ばかりだ。文學の樣相は今や生活のそれに伴つて複雜を極めて居るが此の十八卷とり〲の色彩が如何に應接に遑無き新風景を諸君の眼前に描き出すか。これ等は最高の藝術品であると共に、大衆的讀物としても亦無限の興味を與へるものゝみである。

●佛蘭西文學篇―四卷
(1) 根こぎにされた人々 モオリス・バレス 吉江喬松譯
(2) 弟子 ポール・ブルジエ 山内義雄譯
(3) 燃え上る青春 アンドレ・ビエニエ 堀口大學譯
(4) 深夜の告白 デュアメル 中村星湖譯
赤と黑 スタンダアル 佐々木孝丸譯

●英吉利文學篇―三卷
(5) ゼエン・エア ブロンテイ 十一谷義三郎譯
(6) ロード・ヂム コンラッド 谷崎精二譯
(7) トーノ・バンゲー H・G・ウエルズ 宮島新三郎譯

●亞米利加文學篇―二卷
人われを大工と呼ぶ シンクレア 谷譲次譯
(8) 百パーセント愛國者 シンクレア 早坂二郎譯
(9) 燃える日光 ロンドン 北村喜八譯
ジェニー・ゲルハート ドライサー 高垣松雄譯

第二期 全十八卷

●獨逸文學篇―三卷
(10) 猫橋 ズウデルマン 生田春月譯
憂愁夫人 ズウデルマン 池谷信三郎譯
(11) ブッデンブロック一家 トマス・マン 成瀬無極譯
(12) トンネル ケッラアマン 秦豐吉譯

●露西亞文學篇―三卷
(13) 最後の一線 アルチバアシエフ 米川正夫譯
(14) ヤーマ。決鬪 クウプリン 昇曙夢譯
(15) 穴熊 レオーノフ 中村白葉譯

●伊太利文學篇―一卷
(16) 惡の道 デレッダ 有島生馬譯
死せるパスカル ピランデルロ 岩崎純孝譯

●西班牙文學篇―一卷
(17) 地中海 イバニエス 永田寛定譯

●北歐文學篇―一卷
(18) 噓の力 人生 ヨハン・ボーエル 宮原晃一郎譯

完成せる大全集の威容

感謝を捧げる

日本の出版界空前の新記錄を以て稱せられたる第一期『世界文學全集』は全三十八卷・二萬二千頁の大出版の完全な結了を告げた。是れ畢竟大方の御援助の賜と云はねばならぬ。こゝに第二期刊行を發表するに際し、謹んで感謝の熱意を捧げる。

■第一回配本出來 ズウデルマン作 生田春月氏 池谷信三郎氏譯

猫橋・憂愁夫人

百パーセントの興味ある絕好の長篇小說

獨逸文壇第一流の大家ズウデルマンの代表作は『猫橋』の一篇である。シュランゲンの城主はナポレオン軍に內通し放逐される。父の罪を負ふその子ボレスラアフの悲劇が此の一篇の骨子で、野獸のやうに粗野な、然し純情な少女レギイネと、清淨な處女ヘレエネと、ボレスラアフをめぐつて此の三角關係が、悲劇の中に悲劇として展開するところ、實に息をもつかせぬ面白さだ。『憂愁夫人』は郷土藝術中の逸品で、主人公パウルが一家の爲めに盡した殉情的犠牲は、最も日本人讀者の共鳴を喚ぶべき悲壯な物語である。

內容見本 全國書店に有り

東京・牛込・矢來 電話牛込八〇五番(5) 振替東京二三四五〇

新潮社

大雜誌 朝日 七月號發賣

處女の胎を踏む怪教 北條太郎

魔の國支那、太陽のない國支那、そこには永遠に文明の光の射さない一角がある。欺瞞と犯罪の國支那……數多くの惡漢美僧の巧みに法網をくぐる奸惡邪淫の邪業!

三菱の女婿を笠に着る人

貴下の視力は正確ですか 白柳秀湖 中村博士 吉野芳太郎

反當り八石四斗の米實收

ジャンヌ滋野夫人物語

夫の家に容れられず獨り雄々しく日本に踏止まりし夫人の淚の物語！

愛しあつた空の勇者、滋野男爵と死別し、遺兒を抱いて健氣にも踏み止るジャンヌ未亡人。巴里育ちの彼女の胸に秘められた懷しい過ぎ越し方の懷出！

夏の鉢物と盆栽

冷たいお料理

浮世床臍競べ

懸賞 將棋と聯珠

隨筆 圍碁 (與志野島)

何うして私は危機を脫したか

どんな苦境に陷つても決して失望してはいけない！貴重な體驗談

空腹受難 森早大選手・井伏鱒二・阿部ツヤコ・櫻井明大選手・尾上菊枝・佐藤春枝

叱られながら感心して聞いた經驗 野岩三郎氏・阿部過知氏夫人・生田春月氏・帆足理一郎氏夫人

殺人魔冨士郎

その生立ちこ戰慄すべき日常生活

同じ血の通ふ弟を、白晝撲殺して庭の一隅に埋め、三年間口をぬぐつて素知らぬ顏で過して來たと云ふ怪奇なる行爲は、どの位、世の人々の心を寒ひ戰慄せしめた事であらう。富士郎の生立ちより慘殺への個相を詳述したもの……

■岩の坂子殺し地獄 (熊谷恒雄)

麻雀

麻雀は如何に考へ如何に打つべきかを圖解入りで說明した麻雀戰術の講義です

讀切講談 怪行者呑海 (神田伯洲)

新作落語 女運轉手 (圖蝶史)

▼昭和玉の輿物語

サラリーマンから海軍大將の婿殿に、ワンサ女優から百萬長者の花嫁に、公爵樣の令弟と愛の巢をいきなり轉げこんだ百萬圓

▼未亡人物語

そつとしておいて下さい三人のお子さんを相手に愛兒の成人を祈りて (水城瀧軍少佐未亡人・芥川龍之介未亡人・澤村宗之助氏未亡人)

日本郵便 古切手相場

一枚千圓のもある！氣の付かぬ所に金儲けはあるもの、御所持の方は是非御覽を！賣買所紹介せり

いよく映畫化されたる三上於菟吉氏の大傑作！

見果てぬ夢 (日活 入江たか子 主演)

果然！讀書界の大評判となれる作者會心の大作愈〻佳境に入る

新長篇 元祿快俠傳 佐々木味津三

父愛小說 愛するが故に 戶川貞雄

尖端小說 海のない港 牧逸馬

小說 細君行狀記 辰野九紫

怪奇小說 戰慄鐘乳洞 細谷茂傳次

小說 二つの貞操 伊藤松雄

長篇探偵 恐怖の齒型 大下宇陀兒

定價五十錢 送料三錢

東京市小石川 博文館 振替東京二四〇番

社說

滿鐵職制改正

滿鐵の職制改正は仙石總裁就任以來、研究調査を進めつゝあつたが、このほど漸く成案を見たので監督官廳に說明し近く發表する豫定となつてゐる。改正案の骨子とするところは重役會議、部長會議を以て根本方針を確定すると同時に、その方針を實行すべく統括機關、執行機關を定め十二部制によつて社業の運用を期せんとするものであり、頗る組織の合理化されたるものと觀測されてゐる。

◇

そもそも會社組織が複雑化せんか、統括の理路を非然たらしめねばならぬ。有機的に、否、有機的以上に機能を發揮して能率の增進を期せねばならぬ。それには人事も問題であるには相違ないが組織の問題を閑却することは出來ぬ。いかに有爲の人物のみを集中したりとて、小さなる組織ならば別格、然らざるにおいては、組織の圓滑完全なる統制を必要とする殊に何萬といふ多數人を以て社業の進展を期せんとする場合にありては、どうしても先づ組織を完全にし、その組織の統制を圓滑にして然る後に社業の遂行を圖らねばならぬ。この意味において滿鐵今次の職制改正なるものは頗る有意義のものゝやうである。最新の事業科學から割り出し、それを老大なる滿鐵の社業に當てはめんとするものであつて、政策關係と普通業務とを截然と分ち、責任の歸着を明確にせんとするものであるらしく、滿鐵の職制上に一新紀元を劃するものと信ぜられてゐる。

◇

尤も職制は死物である。その死物を活用するのは人間であることは申すまでもない。そこで人事行政といふことが頗る大切なことになるのであるが、目下、その割り當て等も殆んど決定したるものの如く、恐らく適材を適所に配置して組み立てられたる職制の運用をして遺憾なきものたらしめんとしつつあるやうである。殊に十二部長の下には多數の課長を配置し、その課には相當、新進者を簡拔するものと觀測されつつあれば、いよいよ發表の曉は生々發々たる職制と人事の組み合せを見ることが出來るであらう。以て總裁の所謂、衆智を集合し社業の發展と滿蒙の開發とを期せんとするものと解すべく、吾人は一日も早く、その發表せられんことを待望する次第である。

◇

要するに今次の滿鐵職制改正なるものは、組織と人事との組み合せを合理的にし、縱にも橫にも統制の圓滑を期し以て責任の歸着を明確にせんとするものであるらしく、これがためには根本的に大斧鉞を加へ全く面目を一新せんとするまでには多數の日子を費し、理論と滿蒙の實際とにわたり苦心慘憺の結果として產出せられたるものなるとは、取りも直さず新職制改正案の特徴ともいふべきであらうとにかく行政の經濟化、事業の合理化が叫ばるゝ時代に方り、來るべき新時代の要求に適合すべく根本的の職制改正を斷行するといふことは、最も有意義のこととせねばならぬ。滿鐵社業の刷新、滿蒙の開發は、先づ滿鐵の根本的職制の改正と、その改正に適合すべき人事行政の活用とによつて第一着手とせねばならぬ。千里の道は先づ第一に第一歩から方向を決定して進まねばならぬ。その第一步は將に數日中に踏み出されんとしつゝあるのである。

孫桐萱が擔任して濟南の外人を保護

閻錫山氏と韓復榘兩氏との間に明渡しの諒解成り

【北平九日發電】濟南明渡しの前提として閻、韓の間に諒解成り昨日來濟南城內警備は公安局保衛隊が擔任し日本人の多數居住する商埠地方面は韓の部下孫桐萱が外人保護を擔任してゐる

隴海線の南軍遂に總退却を開始す

八日山西軍側の情報

【北平十日發電】山西軍前敵總指揮徐永昌氏よりの總司令部宛報告によれば隴海線の中央軍は八日來總退却を開始したと

湘江封鎖

領事團に通告

【北平九日發電】漢口市長劉文島公安主任何福欽は七日附領事團に廣西軍阻止のため湘江を封鎖するを以て外國船艦は長沙に入るを得ず若し禁を犯して損害を被るも責なしと通告した

岳州の何健軍常德に撤退

【漢口九日發電】岳州にあつた何健軍の第十五、三十一兩師は水路七八兩日に亙つて常德に向つた、また獨立第七旅も八日岳州に集中して湖を越へ斯くして廣西軍は兵火に觸へずして岳州占領可能となつた

雲南軍の廣西攻略行動

【上海特電九日發】雲南軍龍雲氏

は廣西を攻略すべく省境に向ひ龍州に入つたが、各軍を動かして湖南に入つた廣西軍を擊破しやうとしてゐる

東南安撫使に孫傳芳氏就任

【北平九日發電】孫傳芳は閻錫山の懇望を容れ近く鄭州に來り東南安撫使兼第十方面軍總司令に就任する事となり各代表は本日歡迎のため天津へ赴く事となつた

政治研究會を石家莊に組織

【北平九日發電】軍事行動の終末近きを見越し閻錫山は目下石家莊に政治研究會を組織して協議を進めてゐるが、右は南京政府倒潰後過渡的政府組織に關する具體策を樹てんとするもので反蔣各派聯立の形式を執るものであると

中央軍不利の報道禁止

【奉天九日發電】國民政府は南軍の戰況日に不利となりつゝあるに鑑み今回全國に對し中央軍不利の戰況を新聞に揭載することを禁止すべく命令した、東北省においてもこの命令に接し先般管下各通信社及び各新聞社に對し今後軍事電報は邊防署及び中央政府參謀處發表のもの以外一切揭載を禁止したと

倫敦條約と恢弘會決議

【東京九日發電】陸軍大將大井成元男を會長とする陸海軍豫備將校團體恢弘會は九日偕行社に會合ロンドン條約締結に關する政府の態度につき左の決議を行つた

我が國軍及び兵力は如何なる場合を問はず軍令機關の機能を無視し政府の專斷を以て決定せらるべきものに非ず、ロンドン條約の內容が國防用兵の要素たる艦種の編成及び兵力等我が海軍の廢合保有の兵力の協定を主とするに拘らず政府が獨斷でこれを決定せるは軍令機關の機能を無視せる越權の行爲にして、その結果は再び兵政兩機關の機能を紛紜し惹いては國體の基礎を危くするに至るものと認む

海相不在で延びてゐた海軍の定期異動

愈よ十日正式に發表

【東京九日發電】例年五月の海軍定期異動は財部海相不在のため延期されてゐたが、財部海相は七日參內左の如く內奏十日正式發令の筈

海軍次官　海軍中將　山梨勝之進

依願免本官　海軍中將　小林躋造

任海軍次官

補將官會議々員　海軍中將　山梨勝之進

補海軍々令部出仕兼將官會議々員　海軍中將　小林躋造

補海軍艦政本部長兼將官會議々員　海軍中將　藤田尙德

補横須賀工廠長

補海軍々令部次長

補軍令部出仕　海軍中將　末次信正（宮內省御用掛）

補海軍兵學校長　海軍中將　永野修身

補軍令部次長（宮內省御用掛）　海軍省教育局長　海軍中將　大湊直太郎

補教育局長　軍令部出仕兼艦政本部出仕　海軍少將　寺島健

補艦政本部第五部長　海軍少將　荒城二郎

補横須賀海軍工廠長　軍令部出仕　海軍少將　重岡信治郎

補艦政本部第五部長　軍令部出仕　海軍中將　大谷幸四郎

同　淸水得一

同　島祐吉

豫備役被仰付

警察部長會議

全國警察部長會議第二日七日正午首相官邸の午餐會において（寫眞は濱口首相を中心に各閣僚と警察部長連）濱口首相。渡邊法相より一場の訓示あり午餐會に臨むだ

財部海相と次長更迭

【東京九日發電】財部海相は時局收拾のため遂に決然たる態度に出で末次軍令部次長を轉補せしむるに至つたが事茲に至るには加藤軍令部長の同意は素より末次々長の同意も得ず政府の勢力に動かされて財部海相が獨斷的に決行するに至つたものゝ如くである、隨て軍令部對海軍省の間隙は益々紛糾するに至るべく、また加藤軍令部長はその職を賭しても主張貫徹のため最後まで强硬態度を持するに於ては加藤部長の身邊もまた危險となり、財部海相がその際に於ても海軍部內の意嚮を無視して部長の地位を動かす事あらんか問題は底止する處なく波及して遂に財部海相もまた其の責を引いて辭職を餘

軍令部長更迭近きか

海相閣議に報告

【東京十日發電】加藤軍令部長の更迭に關しては軍令部と海軍省側の意見を一切政府より財部

轉補の末次中將

辭任する山梨海軍次官

【東京九日發電】軍令部次長の職を退くべき末次中將は香川縣の人本年五十一歲の働き盛り、明治三十二年海軍少尉候補生に任官、大正十二年少將、昭和二年中將に累進し一昨年野村中將の後を襲つて鈴木貫太郎軍令部長の下に同次長となり、昨年より現加藤軍令部長に代り今日に至つたものである、末次中將は頭腦明晰、常に

國體論に基づく謂々虹の如き論を吐き海軍部內切っての論者であるのみでなく、その膽驅矮小なれども膽斗の如く古武士の面影を持ち、部內の評判では戰爭にかけては末次々長の右に出るものはないと言はれてゐる、今回の統帥權並に兵力量問題に就いても海軍省並に政府に對する交渉は一切末次々長の發靈になつたもので最近では政府が恐れるのは末次中將一人といふわけで此のやうな結果になつたものであると見られてゐる、加藤軍令部長と末次々長の間は

羨しい　肝膽相照す仲で今次の問題で部長、次長互に腹藏なく膝突き合せ兄弟の如く意見交換を爲し何事にも一致して時局に處して來たもので末次々長の轉補に依つて加藤軍令部長は片腕を失つた感がある、末次次長の轉補は次長の本意ではないが山梨次官の辭職は豫て病軀その職に堪へずとの理由から自ら辭意を漏らしてゐた處であり、此の際山梨次官と同時に喧嘩兩成敗の意味で末次次長を辭めさせる事は部內には大いに

異論が　ある、山梨次官は軍人に似合はぬ圓轉滑脫の人で軍縮會議中財部海相の留守を預つて働き過ぎそのために最近頓に健康を害して遂に辭職するに至つたものである

海軍部內に大なる衝動

【東京九日發電】政府と軍令部間のロンドン條約に絡まる確執納まらざるに政府は今後軍事參議官會議、樞府の難關を控へて苦慮してゐるが、政府は遂に海軍々令部內になくされるであらうと見られてゐる

にあつて最も强硬なる意見を持つ末次々長を馘首して同部の意見を緩和せんとし別項の如く末次中將を軍令部出仕の閑職に轉補せんとするに至つた、海軍部內は一致して軍令部の意見を支持して居り末次々長の轉補は海軍部內に多大のセンセーシヨンを捲き起し、加藤軍令部長の身邊も危惧さるゝに至つた

定期的異動で何ら意味なし

政府側での言ひ分

【東京九日發電】海軍異動案は明十日の定例閣議に財部海相より提出決定され山梨次官、末次軍令部次長は何れも軍令部出仕に轉補さるゝ事に內定した、今回兩氏の異動はロンドン會議問題に伴ひ一般の注目を受けたものであるが、粟山參與官は右內定報告を持つて九日正午濱口首相、鈴木樞長を訪問した、而して政府は右に關し

今回の　異動は定期的のもので何等の意味もないと思ふものとより海軍部內の出來事であるからこれに政治的觀測を下すのは間違つてゐる、過般財部海相の參內も右異動に就て侍從武官を經て內奏したものと思はれる末次々長の更迭につき軍縮問題に對する政府と軍令部の關係がなほ未解決の際行ふは政府の策動なりと謗るものもあるもロンドン會議に關する政府と軍令部の問題は豫算問題を除いて他になく、豫算問題はもとより

海相と　政府とが折衝するもので末次次長が現職にゐて政府に不利であるといふ樣な事はない、殊に加藤軍令部長の更迭なきを見てもその臆說たるは明かである

となしてゐる

正式參議官會議

今月末に召集奏請

【東京九日發電】財部海相は十五日夜東京發十六日吳で擧行の巡洋艦「愛宕」の進水式に臨み十七日神戶に若槻全權を迎へ十八日歸京直ちに非公式軍事參議官會議を開催、七月始め橫須賀軍港及大港要港部に對し行はれる特命檢閲につき協議の上正式軍事參議官會議開催方を奏請するが本月末となるべき模樣である、なほ非公式參議官會議で決定されてはその他統帥權問題並びに兵力量問題につき引續き論議されるる筈

一任されてゐるので本日の閣議にては正式の報告はなかつたが軍令部の首腦者更迭が餘儀なきに至つた事情を財部海相より報告して諒解を求め今後海相として飽くまで時局收拾に努める旨を述べた模樣である、從つて加藤軍令部長の更迭も極めて最近に實現する模樣である

豫算節減と陸軍態度

大藏當局に通告

【東京十日發電】今回の各省豫算節約案に對し陸軍の宇垣陸相は不滿を抱いてゐるが、七日朝阿部次官より節約案の細目の提示を受くるに及びその態度一層硬化し阿部次官に對しその拒絕するところを忌憚なく述べて井上藏相への傳達を求むるところあつた、依つて阿部次官は九日午後一時私邸に井上藏相を訪問約三時間に亙つて强硬なる陸相の意見を傳へ藏相の反省を求めた、而してその內容につき探聞するに

豫算節約案に依る時は軍制改革に關する今日までの調査が全然反古に歸するのみでなく斯くの如く頻々と豫算定額が變更されては今後改革計畫が立てられない

といふに在る、これに對し井上藏相は近く答辯するはずであるが、右の意見が陸軍全體の輿論となつてゐるのでその結果注目されてゐる

特別大演習上奏

軍令部長參內

【東京十日發電】加藤軍令部長は十日午前十時四十分參內し天皇陛下に拜謁仰付られ今秋十月六日より月末にかけて南太平洋上に行はれる海軍特別大演習につき上奏御裁可を仰いだ

定例閣議

【東京十日發電】本日の定例閣議は午前十時より開會、宇垣陸相缺席先づ江木鐵相より鐵道會議官制の改正に關し

鐵道會議現在の組織改正は夙に唱へられ特に疊々疑獄頻發に鑑み今回根本的に改正することゝして鐵道敷設法第四條に規定する事項以外新たに地方鐵道又は軌道の買收補償及び地方鐵道の借入れ、營業管理の受託等の諸問題事項に附加し更に會議構成員も改革し特に鐵道事業に十五年以上の經驗あるもの六名を加へこれには仙石滿鐵總裁、古川前鐵道院副總裁等を加へ權威あるものとしたい

と述べ新官制を決定（前官制は廢止）し次に松田拓相より滿鐵職制改革につき目下拓務省と滿鐵間に折衝中なるも拓務省にてもその改正案に同意し正式申請の場合直ちに許可する方針である

と報告し、次で幣原外相より支那時局につき報告あつて後財部海相より山梨次官更迭に關し山梨次官は豫て辭意を表明してゐたものでこれを認めた、末次次長の轉補については海軍々務遂行上この處置を採つたものである

と述べ正午散會した

滿鐵の職制改正案原案通り認可されん

勞務課・計畫部・交渉部の新設特に注意を惹く

【東京九日發電】仙石總裁の滿鐵經營に關する抱負經綸の一端たる滿鐵の職制改正案は大連本社より特に上京を命ぜられた同社業務課長が九日正式に拓務省に提出し、殖產局は直ちに審議に着手したが大體一兩日中に原案通り認可される模樣である、改正案は理事及び部長の責任を明かにし、經營の合理化を圖らんとするもので、從來庶務、鐵道、地方、興業、經理の五部を總務、計畫、交涉、經理、鐵道、地方、殖產、工事、鑛業、製鐵、用度、販賣の十二部とし更にこれを四十九課に分けてゐる、而して特に注目されるのは總務部に勞務課を設け勞働問題に備へたること、新規事業の組織的計畫を研究する計畫部外交干與の弊を矯正せんとする交涉部の新設である

新職制認可指令

きのふ拓務省發す

【東京特電十日發】向坊滿鐵業務課長は十日朝拓務省に小村次官を訪ひ滿鐵職制改正につき說明、これが承認を得たが午後二時松田拓相は承認決裁直ちに原案通り認可の指令を發した

人事に關する滿鐵重役會議

發表期迫つた滿鐵新職制の人事配置に關する重役會議は九日午後一時より續行、同七時十分散會したが、課の增設で課長昇進者が頗る多く從つてこれ等の椅子は新進の若手に占められることにならうから今後の社業は更に勇躍するものと期待されてゐる、なほ人事問題は大體において一段落を告げた模樣で十日から事務の整理を見るものゝ如くまた傍系會社問題の審議を開始される模樣である

鮮農を使嗾して共產主義を宣傳

支那共產黨支部活躍

【吉林十日發電】支那共產黨滿洲支部は各地方に聯絡員を密派して鮮農との密接なる聯繫を圖ることに努めて居ることは事實である、最近吉林省盤石縣において支鮮人共產黨員等會合の結果、指導機關が設置され鮮人勞農民は須らく支那勞農民と提携して支那の帝國主義的國民政府、封建軍閥、資本家地主等を打倒せよとの猛烈なる檄文を各地鮮人間に配布して氣勢を揚げてゐると

不良鮮人の共產主義宣傳

【奉天十日發電】遼寧省柳河縣三源浦に根據をおく不良鮮人團では共產主義宣傳に少年を當らせることゝし頻りに活動してゐるが更に一般家庭に共產主義を宣傳するために今回幹部の妻妾を首腦とする農民同盟婦人部を設け每週一回の小集會並びに每月一回の大集會を開き主義の宣傳の激勵に努めつゝありその活動は侮るべからざるものがある

本日正午北野丸で折柄の豪雨を衝き上海經由歸國の途に就いた

滿洲見本市一行

來る廿七日東京出發

【東京特電十日發】大連において開催される滿洲見本市に東京より參加出品するものは三十七名であり目下東京府商工奬勵館において、その準備中であるが、一行は矢野館長引率の下に來る二十七日東京出發朝鮮に向ひ先づ京城において開市、次いで大連に向ふ豫定であると

若槻全權一行

【香港九日發電】若槻全權一行は

馬賊團が市街襲擊計畫

【吉林十日發電】間島方面の消息によれば琿春縣城駐屯東北陸軍第七十團長朱榕氏は市土門子の同團第二營長王玉振より東支沿線地方及び東寧汪淸縣下における馬賊團は五月中旬迄にケシの播種を終へたので彼等は糧食缺乏に惱み陰曆五月節句後を期して琿春縣城及び同縣市土門子街の襲擊を決行する目的の下に陣山を總頭目とする約三百名の大集團が逐次南下しつゝあるとの情報に接したので急遽部下第一營長代理汪尚治に第一第二兩營を拙出した各連及び琿春縣

營口水電增設申請

營口水道電氣株式會社では現在二千七百八十キロワツトの發電設備を有してゐるが、需要の增加に對應して供給力を潤澤ならしむるため今回約十五萬圓の經費を投じ汽罐一基、節炭機二基その他附屬裝置を增設する事となり工事施行の認可申請を提出したので目下遞信局で調査中である

棉花相場激落

三日間取引休止

【ボムベー九日發電】當地棉花市場における相場は高値より六十留比も落ち込み目も當てられぬ慘狀を呈し取引を三日間休止し先物取引が實行出來るやう必死の努力をすることゝなつたが差當りその狀態は由々しきものあり右は各地に行はれる反英運動によつて市場が神經過敏となつた結果でこの爲めイースト、インデアン綿布協會においてはインド各種綿布の最低値段を規定する事を決議した

銀塊暴落の對策協議

宋財政部長ら

【上海九日發電】國民政府は銀塊暴落に對する徹底的對策を研究中であるが、商工部長孔祥熙は七日宋子文及び財界有力者と協議した結果は大體意見も一致し近く國務會議に附議する筈であるが內容は左の如くである

一、金塊暴騰は投機者の買煽りに依るを以つて政府は必要の際金塊市場の立會中止を命ず

二、銀輸入は中央銀行にて行ひ市場調節をなす

哈市支那紙を勞農買收

【ハルビン十日發電】曩に支那官憲のためハルビンにおいて機關紙の發行を禁ぜられたロシヤ側はその後これが復活に努力しつゝあつたが最近傳へらるゝ所によればロシヤ側は支那側の半官報として發行されてゐる露支兩版の公報紙を買收すべく交涉を始めたといふ、ロシヤ側の目的が奈邊にあるか判らぬが公報社長圓鴻翼は十萬金ルーブルで讓渡すべくこの交涉に同意を與へたと傳へられてゐる

保衞團等總員三百名の聯合討伐隊を指揮せしめて東寧琿春の縣界方面へ出動せしめたと傳へられてゐる

內務局長挨拶

新任關東廳內務局長三補徠郞氏は挨拶のため十日市內各方面を歷訪

▲SOSの救助電が大連無電局に火花と散て定期船ばいかる丸の南朝鮮多島海での遭難が報ぜられてから丁度一ヶ年經過▲緣といへば妙なもので同じばいかる丸が昨年同樣六月十日大連出帆となつてゐるなぞ廻り合せの不思議さを物語つてゐる▲これを氣にしたのがばいかる丸船長原田環氏ひどくかつぎ込んで出帆を控へ九日春日町の金比羅參りを行つたが「同じ日に出帆するなんて妙なものですね同じ時刻に遭難地を通過する事になりますが變なものですね」▲知らぬが佛でまさか保安の總元締とも知らず十日午前埠頭玄關口で有田保安課長が太田關東長官を送つて一人でブラブラやつてくると「旦那いかよで?」と每日タクシー六百四十五號の助手の朝鮮人が、もみ手をしながら纏はりつき「一ついかゞで」としきりと口說くので一應は斷つたが尙もくどく後から跟いてくる有田保安課長遂に肝癪玉を破裂させ「一寸來い」ですぐ前の水上署に引つ張り込み叱りつけた。

商品

特產　定期後場（大豆）

錢鈔　定期後場

現物後場

神戶船舶（十日）　後場（出來不申）

東京株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	九〇八〇	九〇九〇	[illegible]	[illegible]
五品	七二〇	七二〇	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一〇四八〇	一〇四九〇
五品	先	先
豆信	不申	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	五九七〇	五九四〇
鐘紡新	一四一四〇	一四一二〇
日糖新	四三〇〇	四三〇〇
郵船新	三八四〇	三八八〇
東新	九〇四〇	九〇五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	二七六九	二七七〇
七月	二七七七	二七六九
八月	二七三七	二七二四

東京期米

限月	後場寄	後場引
六月	二七五一	二七五四
七月	二七四六	二七四〇
八月	二六九七	二六八三

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	一三三三〇	一三一七〇
七月	一三三九〇	一三四〇〇
八月	一三六三〇	一三六七〇
九月	一三七四〇	一三八〇〇
十月	一三七七〇	一三九四〇
十一月	一三八〇〇	一三九一〇
十二月	一三七九〇	一三九〇〇

湘人の性情 激昂事を好む

戰局を占ふ地長沙、北軍に歸す 蔣氏に與る暗示如何

湖南また亂る、支那紙に據ると「湘人性情激昂好事」とあるから善く言へば慷慨悲憤の人が多く、惡く言へば騷動屋揃ひだらう、清末の革命運動に於ける志士は湖南人が最も多かつたことは天下周知のところ辛亥革命は

武漢 に起つてすぐ長沙に響き、次いで九江、南昌、貴州、廣東、桂林等獨立して淸室は倒れた、第二次革命に李烈鈞江西に起ち袁世凱と戰つたが、湖南譚延闓は果然中央との關係脫離を聲明してゐる、民國四年討袁の軍起り、湖南廣東、廣西の兵長沙を占領するや袁氏亦不振、黎元洪立ち段祺瑞政權を握つたが、湖南の一鎭守使劉建藩の爲めに自主宣布でシテやられ、旅長李右文討伐に向ふも全軍投降、段の名聲と威嚴これから一落千丈、段の南征に際して北に馮玉璋との爭ひあり、突如北軍の湖南總司令王汝賢等南北和議を提唱して全國をアツと言はしめ、段派の湖南督軍傅良佐逃げて段內閣倒る、馮去り徐世昌總統に就任、曹錕再び南征を命ぜられ、段また起つ、大軍湖南に入りて吳佩孚湖南督軍たらんとしたが

段派 の張敬堯に奪はる、民國九年六月十一日、吳衡陽に於て譚延闓と結び突如命を奉ぜずして軍を北に返し「十人の指すところ病なくして死せむ」の長詩を賦して段を罵つた有名な話も此頃のこと、安直の一戰、段氏及び其の一派に致命的打擊を與へたのも譚延闓、趙恒惕等が主動者、譚趙長沙に返り、西南に護法に關する李根源、李烈鈞の爭あるも、湖南は聯省自治を主唱した、民國十年自治軍起り、蔣作賓臨時省總監に任ぜられ省憲を宣布し次いで浙江に及び全國の輪喧し、長沙が策源地であつた、湖南は民國の政治新潮流の出發點の如き觀を呈した、吳佩孚勢力を張り湖北に蟠踞南据ける湘鄂の

和議 始めて成り、譽山國是會議は全國注視の的であつた、直隸派の政權が鞏固となつたのは湖南を控制したからだと稱せらる、唐生智、吳に親近して湖南に起つ當時廣東の國民政府基礎漸く成り北伐の念最も熾なるの際、白崇禧劉文島大いに奔走して唐を說き遂に北伐軍の先鋒たらしめた、即ち革命軍の長江に進出し得たのは唐の力、湖南の力であつた、最近湖南の局勢幾變化、第一次何鍵の共產黨を驅逐して之を定め第二次、廣西派と蔣介石の戰ひに武漢政治分會は湖南主席に魯滌平を免じて何鍵を任命し、遂に蔣介石勝つ、今また長沙に一新變局發生、何鍵の部下職はずして退き、白崇禧、張發奎長沙に入る、民國以來長沙は斯くの如く全國の局勢に一大關係を有つ、今次の湖南の局勢も蔣介石に何等かの暗示を與へてゐるやうだ(天津通信)

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

田中市長へ

愛市生

此頃の市役所は餘りに怠業氣分で、眞面目に仕事をして居る者はない、それは田中市長が重大な職制改正も決定せず內地の市場、衛生施設の視察と稱して出張し、お留守は新任日淺き永井助役に委せてある爲めである、市場、衛生施設は前に市費六、七千圓も投じ市議連と市吏員が調べて相當資料がある筈である、然るに此の多端の際に市長自ら出張することは何事か、徒らに市費を濫費するのみで市民に忠實なる者の行爲ではなからう、田中市長は市の吏員に不安を與へ、又事務を澁滯せしめてまでも視察出張が必要と考へられるや、歸連後の態度直に實現する勇氣ありやを刮目する

帝都東京より

山田生

◇元來が東京者であつて寬に田舍人となつた自分は、久振に帝都東京に出で、復興後の面目一新にはさのみ驚かないが、方角の解らないため、どこに行つても當分はまごつき通しである。

◇復興後の東京は大連市を大きくしたやうなもので、謂ふところの文化的大都市となり、建築物、道路、橋梁など好くなつたが、歐米模倣的であつて、日本趣味が餘程薄くなつた。立派なのは丸の內附近で、その他は大連市を見馴れた自分には驚異に値せず、道路や建物も少し橫町に入ると舊態依然たりである。外觀も內容も復興はまだ完成して居らない。

◇銀ブラをやつて見たら、多くのモガ、モボを發見するかも知れないが、今日迄の概觀は、男も女もその容裝は割合に地味であるやうに思はれる。聊か豫想を裏切られた。蓋し或は不景氣の一反影であるかも知れない。

◇平和思想が漲つてゐると大連で聞いたが、或る一部には、ロンドン軍縮會議の結果と相俟つて、可なりに險しい考へが擡頭してゐるやうだ。矛盾した二つの思潮が前提であるから、矛盾必ずしも矛盾にあらずだが、これがどんな結果を招來するであらう乎は、今日のところ皆目解らない。

◇商工立國の資本主義は慥に行詰まつた。失業者の大洪水、不景氣、生活難、就職難は、皆そこから出て來るのだ。產業合理課は一層失業者を增加するだらう。東鐵では事務合理化のために千餘名の冗員を出し、それを掃き出すことも出來ず、大分頭を惱めてゐるらしい。それで復興後の帝都東京も內部は案外に惨めである。

◇物價は非常に安くなつた。國產獎勵で、その國產品がどしどし賣れるやうになれば、物價はまた高くなるかも知れないが、關稅の掛かる輸入品を除いて、今は何も彼も安い。魚の値は高いぞ、東京に行つたらうつかり魚は食へないぞ、とはこれも大連で聞かされた話だが、どうしてどうして、大連よりはズツと安い。田舍の故でもあらうが自分の附近は殊に安い。

◇東京市內の交通も思つた程には危險がない。大連市よりも安全だ。自動車が走る、自轉車やオートバイが走る、町を橫切る場合にはちよつと不安だが、大連市常盤橋附近の交通不安に比すれば、餘程安全だ。危險率の多い神田須田町には地下道を設けて交通安全を保障してゐる。人力車は多少殘つて居るけれども、大連市のやうにガタ馬車がないので、それだけでも樂だ。女でも子供でも悠々然として步行してゐる。雜沓の個所には街欄を設くべしとの說あるも、まだ實現されてゐない。

◇少年のサービスが多い。各驛にその少年のサービスがゐて、三十錢出せば、どんな用事でも機敏に辨じて具る。雨が降り出したから、何處其處から雨傘を持つて來てお具れ、と頼むと、直ぐ飛んで行つて、待つ間程なく持つて來る。貧乏人の子供だらうが、そのサービス振は、忠實で、機敏で、間拔けたところが無い。

◇郊外生活が段々殖える。小金井は單なる櫻の名所に過ぎなかつたが、一年前に驛が出來てから、瞬く間に發展した。國立とでも同樣だ。省線電車が出來、立川飛行聯隊が出來てからの立川町の發展も目覺ましい。青梅電鐵附近も一年毎に發展して行く。自分の住んでゐる昭和村宮澤も年毎に人家が殖えて行く。只今のところ、自分のゐる附近は、三十餘軒の人家が桑園麥畑の間に點々存在するといふ有樣だが、已に買取られた地所が大分あるから、此邊も次第に發展するであらうと思ふ。

◇前に述べた通り、物價は安くなつたが、サラリーマンや勞働者の生活は苦さうで、郊外生活者も多くなると共に、間借生活者も多い。併し屋賃は大連のそれよりも安い。たゞし下宿料は高い。東京市中の處々に貸家札の貼られた家があるのは、之れも不景氣を反影したものだらう。

▲佛性の研究 (常盤大定氏著) —新刊批評—

本書は題名の示す如く佛教に於て古來論爭の中心となつた佛陀となるべき要素である佛性に關する研究で著者自らの立場よりこれを論じた宗派的研究でなく、これを佛教史上より觀察して詳述したもので大乘佛教中の一乘對三乘兩系間の論爭三國に亘つて研究したものである、その研究內容は三篇よりなり上篇の印度篇に於ては佛性に關係のある各佛說と「瑜伽」「顯揚」「莊嚴」「佛性」「唯識」「佛地」の諸論、支那篇にては道生より法藏の約位五性說まで諸師の論爭を通觀し日本篇に於ては德一、傳敎、玄叡、慧心、基辨らの諸說を攻究してある、その結果、天臺唯識を以て代表される一乘家と、三乘家との對立となり唯識家に對する一乘家の論難の研究であるが、たゞ本書は一乘家の佛性說を省筆して無性有情を中心として研究が進められてある、而してこの一書の佛性の研究を知ることは三國にわたる大乘佛教の論爭を通じて佛性を中心に發達した各派の佛教哲學を通觀し得られるから佛學專攻者以外にも色讀されるべき貴重なる研究書であらう(定價五圓東京小石川區原町六丙午出版社發行)

海外消息

米人間に昂る國歌の制定熱

ブルークス・ブライト團では懸賞附で歌詞募集

有名なスター・スパングルド・バナーを米國國歌に制定するの案は下院今期の議會に於て三度否決されたが結局四度目に議會を通過したので愈々上院へ廻附された、スター・スパングルド・バナーは一八一四年米國獨立戰時中英國軍のマクヘンリー要塞砲擊に當りフランシス・スコット・キーによつて作られたものである、他方今回國家を有せざる米國では國歌の制定が昨今上下を擧げての問題となつて來た、此の

要求 に應ずる目的からブルークス・ブライト財團では今回國歌の懸賞募集を試みた、その結果第一等に當選して三千弗の賞金を得たのはフレデリツク・エチ・マーテンス作詞、レオ・オルンスタイン作曲の「アメリカ」であつた第二等一千弗を克ち得たのはメーリー・ペリー・キング嬢の「自由の歌」(ソング・オブ・フリードム)で

作曲 者はチャールス・ベーカーである、キング嬢の「自由の歌」は既に一九一七年に發表された舊作だが、今春の豫選に於ても多數の有名な作家のものと共に十佳作に選ばれ豫備賞を獲たものであつた、マーテンスの作詩は此の豫選には出されなかつた、元來此の豫選は同じく競爭に應ずる作曲家が作曲の基礎とする歌詞を得る目的で行つたものであつたから、今回の一等賞金三千弗は作詞家と作曲家で

等分 せる事になる筈である、偖「アメリカ」の歌詞を散文譯にすれば左の如きものである。

アメリカ アメリカの古い歌は此國の祝福された古い傳統を讃美して居る、人類の高尙な信仰が憎惡の幽靈を克服した良き今日に當つてそれ等の歌の一を汝アメリカに捧ぐ、吾等は此の國土にも劣らず、星の國旗とその美しい旗に綴された榮光の職務を愛する、併し今や各時代の傳統を愛し又其の民族を阻む柵が取去られ友誼と平和と信實に門が開かれた、各人の愛國精神の殿堂である汝アメリカは古い盲惑、憎惡には目を瞑り偉大なその力で各民族を同胞の親和に結びつけた

探偵小說 女妖 (112)

江戶川亂步作　橫溝正史　伊藤幾久造畫

恐怖の別莊 (二)

牛松が生きてゐる。しかも、つい眼と鼻の間にあるお邸に住んでゐると聞いて、お粂が顏色を失つたのも無理ではない。

いつかの夜、濃霧にまぎれて、彼女を殺害しようとした男——しかもその反對に、お粂の父親のために河の中へ投げこまれた男——その牛松が生きてゐるといふのだから、お粂が驚いたのも當然である。

あの夜以來。お粂は父と共にこの砂村に佗しい住居を構へた。長い間會ふ事のなかつた父、いつも船にのつてゐて、消息をきく事のなかつた父——、その父と以外な瞬間に會つて以來、二人は親子水入らずの生活をはじめたのである。

お粂はしかし、いつも心の底には牛松の事があつた。

あんなに自分には無情れなかつた。

「それにしてもどうして生きかへつたのでせうね、あの人は—?」

「どうしてだか知らないが、多分何處かの岸へでも這ひ上つたのだらうよ。それにしてもあいつが近所に住んでゐるとすれば油斷は出來ないよ。うかうかと外へ出て見つかりでもすると大變だから、お前あまり出步かない樣にした方がいゝぜ」

「えゝ」

お粂は言葉少なにさう答へたが、しかし、心の中では全く別の事を考へてゐた。三平老人はそれを不安さうに眺めてゐたが、

「お粂、お前あの男に未練があるんぢやないか」

ときめつける樣にきく。

「あたし—?」

お粂は深い眼差をしながら

「まさか、そんな事——」

た男だが、そして、最後には自分を殺さうとまでした男だが、然しその男が、何とも言へず彼女は戀しいのである。

その戀しい男が生きてゐると聞いて、だからお粂は少なからず心を躍らせた。

「まア、然し、どうして、あのお邸へなど來てゐるんでせう。そして、一體どんな風をしてゐました?」

「どんな風つて、あの時よりは幾分ましな樣子をしてゐるが、何か勵番でもやつてゐるらしい樣子だよ。いつもの通り、あの森の向ふの沼へ釣に行かうと思つて、ふと庭の外を通つたのだがね、するとあの男がぼんやり立つてゐるぢやないか。何かしら一心に見詰てゐる樣子だつたよ。その樣子を見た時、俺は思はずどきりとしたよ、向ふでは俺の顏は知らない筈だけれど、それでも思はず身を隱して了つた」

「一體、あすこのお邸には、どんな人が住んでゐるんでせう」

「さア、俺も詳しい事は知らないが、ロシアの貴族で、千家鶴藏とかいふ話だよ」

「千家鶴藏——?さう」

お粂は何氣なしに聞き流してゐる

「さうぢやらう。何しろ、お前を殺さうとまでした男だ。それに未練があつたりしては堪らない。なに思ひ切つたらう。あんな男の事は」

「えゝ、大丈夫よ」

然し、その夜の事である。

庄司三平が寢床へ入つて暫くすると。お粂はそつと自分の寢室から拔け出した。

見ると彼女は一旦着た寢間着を脫いで外出着を着てゐる。彼女は父の寢息を暫くうかゞつてゐたが、やがて、そつと表の扉から、外の暗闇の中へ消えて行つた。

一體、この夜更に、彼女は何處へ行くつもりだつたのだらう。

空へ空へと伸びる アメリカの摩天樓

新たに出來たクライスラービルデング

アメリカに世界一が又一つふえた。それは高層建築の尖端をゆくクライスラー・ビルデイングで五月廿七日から開館したばかりである。ニューヨーク市レキシントン街の東方、四十二三番道路の一角に敷地二百呎平方を擁して聳立してゐる

高さ千四十四呎

今日まで、世界第一の高塔と言へばパリのエツフエル塔であつた一八八九年（明治二十二年）に建設せられて、高さは千呎である。然るに新築のクライスラー・ビルは高さ千四十四呎である。エツフエル塔を凌ぐ事正に四十四呎。摩天樓櫛比のニューヨークで、その高さに於いて數年來王座を誇つてゐたものは、ウールウオーズ・ビルであつた。最近マンハッタン・ビルと言ふのが出來て、ウールウオーズ・ビルを百二十呎ばかり凌いだのも束の間、今度のクライスラー・ビルはマンハッタン・ビルより更に八十呎も高い。

階數七十一階

此の摩天樓は實を備へた階數が七十一階、さすがのニューヨークでも七十階を數へる摩天樓と言へば、この外にマンハッタン・ビルがあるばかりである。その上クライスラー・ビルでは七十一階の上に更に三十四呎のドームと百八十五呎の尖塔が立つてゐる。各階の建坪を延べにすると百二十萬平方呎、つまり三萬坪以上になる。

白銀の尖塔

然し外觀の美は更に新しい方法によつて一層に强められてゐる。最近アメリカでは、建築の外部裝飾に金物を使用する事か流行してゐる。鋼鐵、銅、青銅、アルミニユームなどがよく使はれる。今に銀を使ふやうにならう。百八十五呎の尖塔はクロームとニッケルの合金で覆はれてゐる。そのために五萬五千平方呎のニロスタ板が使はれた尖塔は太陽に反射して銀白色に輝いてゐる。尖塔ばかりではない、ドームも、窓框も、その他至るところに此の合金が張つてあるから正に白龍天に昇るといつた貌である。

昇降時間一分

何しろ世界一の摩天樓である。エレベーター・シャフトの長さも亦世界一である事は言はずもがなである。エレベーターとしてはクライスラー・ビルに備へ附けたもの以上に長くなると運轉が出來ないであらうと言はれてゐる。エレベーターが出來なければ、これ以上に高いビルデイングは出來ないと言ふ事にもなる。それは兎も角クライスラー・ビルには三十のエレベーターがあつて、その中の一つは尖塔の上まで行く。ボタン一つで、昇降もドアーの開閉も凡て自動的になつてゐる。二千五百封度の重量をのせて一時間十二哩の速力で昇降するつまり千呎の高樓でも僅か一分で上昇出來る。尤も此の速力はニューヨーク市でもまだ許されないので、當分は一分間七百呎のスピードで昇降すると言ふ話。

用途は貸室

クライスラー・ビルは貸事務所である。既に貸借の契約をしたものの中には、鐵道會社、汽船會社、瓦斯會社、電力會社、保險會社その他色々の會社の名が連つてゐる毛色の變つたところで、アイルランド自由國駐在官の事務所がある地階には料理店や店舗や銀行出張所が店を張る。地下道を拔ければグランド・セントラルに出られる

工事一年半

此のビルデイングの工事は一昨年の十月に始まり、完成迄に凡そ一年半かゝつた。アメリカのやうに摩天樓の建築が旺になると、十五階以上の建築には一階の建築毎に一人の割合で從業員が事故の犧牲になるのが普通だと言はれてゐる。然しクライスラー・ビルの建築には建築業者の注意が行屆いたので始終二、三千人の勞働者が働いてゐながら大した事故もなかつた。全工事を通じて一人の勞働者が重傷を受けた後に死亡した位の事であつた——と建築業者の自慢話。

時と漢字

アリマ・ヨシハル

今年も六月十日となつて時の記念日が來た、内地では盛に時に關する座談會、講演會等を催し、又大每紙上などには「時を殺した實例」といふ欄を設けて時をムダにした實例を一般からいのつて出してゐる、日本人お互がこの樣な色々な催しによつて時間の大切なる事を知り、時間の尊重を叫ぶ樣になつた事はたとへ、それが或る少數の人々のみであるにせよ確に、いゝ事である。

しかし現在多くの者が時間の尊重を叫んでゐるのはそれが皆々生活上に直接關係を持つ事のみに就いてゞあつて、間接に關係するものに就いては少しも叫ばれてゐない樣である。

日常生活のひとつとして手紙を書く場合、よく忘れた漢字を字引よりさがして書くが、その字引でむづかしい漢字をさがしだすに要する時間を時のムダ使ひだと氣付くものは少い。

學校の國語教育の時間は日本の方が西洋よりはるかに多いのである、小學校六年間における每週の國語時間數は平均日本は一一、三時間歐米は八時間を要し、單語百語を學ぶに用ふる時間數は日本は四時間二十分、歐米は卅八分間で普通刊行物を讀み得るまでになるには日本は八年間といふ長い時間を要するが、歐米では僅かに一年半で十分なのである。

歐米と比較せずとも日本の盲啞學校の生徒と比べても盲人が三年で普通教育を修了しうるのに完全なる目をもつ子供はその二倍もかゝる。そしてその上また二年といふ多くの時間を加へて八年にしやうといふ問題がおこつてゐるが、これは皆現今の日本の教育が、智識を得るための道具に過ぎない所の漢字を教えるにあまりに多くの力を注ぎすぎるからである。

この日本の國語教育に要する多くのムダな時間を見逃すことは時間尊重を叫ぶ者の大なる手落である、この樣に歐米人より又盲人より何時間といふ多くの時間を費して教育をうけながら自國語を完全にかき得る人はないのである、絕對にないと言つてもいい。日常事務に於てあやまりなく文字を書かうとすれば字引の力をかりなければならぬ、中等教育高等教育をうけた人々が一々字引を用ひねば自國語を完全に書き得ないとは實になさけない話である。

今まで述べて來た如く我が國民は漢字のために、この外あらゆる方面にわたつて間接に莫大な時間をムダ使ひしてゐるのである、時間の宣傳をし、時間の尊重を叫ぶ人々がこの重大なる點に氣付かず徒らに目先のことばかりについてのみ時間の大切なる事を叫ぶのは餘りに目先の見えないやり方ではなからうか。

この「時と漢字」なる問題については吾々日本國民のすべてが等しく考へてみなければならない大切な問題なのである。＝六・九＝

遼東寫光會 寫眞展瞥見（中）

春路生

◇河内三雄氏

「廢屋」「陋巷情景」「渡來者」「昔日の光」「雨の京城」の五點が出品されてゐるが、いづれにもフレッシュ味が著るしく缺けてゐる、ひどいピンボケの「陋巷情景」は出品者の心理狀態を疑ばずには居られない「雨の京城」は力も足りないし裝飾的効果の外に何物もないが五點の中ではこれを選ぶ

◇井本幸一氏

「雪の朝」「香爐礁風景」の二點共單なる路上スケッチにしか過ぎない「香爐礁風景」は其の構圖に於て先づ失敗、畫面の眞中に突立つてゐる立木は繪の構成を根本的に破壞してゐる、前景のデテールも足りない、叙情詩的な寫眞作家として非凡な腕を持つ同氏の作品としては確に物足りない

◇榊原正一氏

「新夏の若者」「城壁風景」「高麗山風景」「江岸通風景」の四點が出てゐるがその中「高麗山風景」が比較的いゝ「城壁風景」は城壁のマッスの中にもう少しデテールがほしかった

路上の紙屑を拾ふのも 趣味なればこそ

蒐集山紙屑寺上人 打越辰次郎氏

我樂他宗信者を巡つた序に、も一人「私は紙屑屋でして、何でも分相應に金のかゝらぬ物許り掻き集めてゐます」といふ蒐集山紙屑寺上人、打越辰次郎氏を訪ねる。事の序に我樂他宗の御宗旨を受賣の儘、少し御吹聽に及ばう。

◇—◇

我樂他宗旨は元來慾もなければ法もなく、有象無象の我樂他を本尊とす……金あるも金なきも居ながら吾心を以て趣味の眞諦と悟り一片の紙屑一塊の泥土に壓不羅の苧の尻尾も路傍の犬糞も我等の趣味の眼を以て之れを眺れば何れも趣味ならざるはなし云々……

以上は御宗旨の妙諦である。

◇—◇

そして打越さんは最も熱心な信者だ、藩札が約二百枚、燐寸箱二千、燐寸レッテル一萬、餘すところなく全國の新聞の題字許りを切拔いた物が六百、旅行レベル二千、切手が内外一萬種、滿鐵が發行した各種切符の類は總て網羅して蒐めてある、其他煙草のカラ、ポスター等は、一種のザンメンスマニヤと言つては失禮だが、自ら飄脫したところに嬉しいところがある。

◇—◇

藩札は氏の義母の遺品として讓られたものだが三井八郎右衛門、日本勸業局外當時の大名、富豪等の發行したもので興味あるものだ旅行レベルは、ツーリストビユーローに認めてゐる打越さんとしては容易に蒐められる便宜があるので却々世界各種の物があつて豐富なものだが「他に蒐められる希望者があれば一通りは蒐めて差上げます」と言つてゐる。

◇—◇

「我樂他宗の同人から色々な物を送つて呉れますので知らずく〳〵に手を擴げすぎて困つてゐるのですが、この犬の繪は高山さんですが、この富士山は内地の富士を蒐めてゐる人に送りますがこうして自分のでも他人のでも集つてゆくのをみてゐることは嬉しいものですよ、中にはよくレベルなんか呉れと言はれて一通り蒐めたのを差上げると只氣紛れに過ぎなかつたりしてそんなのが一番癪に障りますよ、レベルなら大分持つてゐます、ところが之を出張費稼ぎに使はれたりしましてね、よく人からハルビンと長春のレベルを集めるんだから呉れと言はれてやりますとね夫を鞄にはつて周水子邊りから濟まして汽車に乘つて歸つて來るんですよ、後で氣がついて耆らしてやつたりしたことも隨分ありましたがね、とんでもないことに利用されますよ、煙草の空袋やレベル等路に落ちてゐるのを拾つたのが可成りあります、まあ乞食ですね、この日の丸のついたレベルは代議士の御物についたものでこれがあれば稅關をしないんですよ、これも船のデッキに落ちてゐたのを拾つたんですが嬉しいものですよ」とお守札の樣に大事さうに藏ひ込む。

◇—◇

「食ふや食はずのこんな貧乏世帶で趣味とか道樂の騷ぎぢやありませんが私の唯一の樂しみは休みの日に小崗子の小盜見市場に行つて五錢か十錢の掘出物を探すことです、今時の新しい奧樣は何でも賣飛ばして了ひますから古い物で隨分掘出し物がありますよ……と趣味の眞諦を悟つた紙屑寺上人には貧富は問題ぢやない【寫眞は打越氏と所藏の藩札】

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

間島暴動巨魁逮捕
昨曉わが警官隊が本據を衝き
不逞團は拳銃で抵抗

【間島特電十日發】間島の暴動事件は表面上鎭靜に歸し總領事館當局は龍井市内の鮮人青年學生等を續々檢擧し既に數十名に達してゐるが、彼等は共産黨の不良鮮人より手先に使はれ龍井市内の邦人家屋破壞に從事したもので局部的計畫には干與せるも全般的計畫は知らざるもの〻如く、即ち暴動計畫は極めて巧妙になされたゝめ巨魁連の逮捕は容易でないと見られてゐたところ、十日拂曉龍井附近某地點に出動した川崎巡査部長以下警官十數名は共産黨の本據を襲ひ拳銃を以て猛烈に抵抗する不良鮮人と交戰しその總指揮隊長金哲及び龍井方面隊長姜赫洙を射斃し多數の證據物件を押收すると共に、主要幹部崔某を逮捕したが殘類は拳銃を發射しつゝ逃走した、金哲は龍井發行支那新聞民聲報の諺文記者を勤めてゐたもので、天圖列車襲擊犯人の片割れと見られてゐる外、殺人事件三件にも關聯してゐるものと睨まれてゐる、同人は銃彈三發を受け重態であり、姜赫洙は間もなく死亡した、尚逮捕された崔某は東道溝方面の隊長となつて武裝不逞鮮人を指揮し領事館分館を襲擊したものであるが、彼等は引續き恐るべき大暴動計畫をめぐらしてゐたのが暴露したのである

秩父宮さま
滿洲御視察映畫
十日太田長官が携へて上京
宮家へ献上する

豫て關東廳において作成中であつた秩父宮殿下滿洲戰跡御視察の映畫はこの程漸く完成、九日同廳では太田長官以下列席のうへ試寫を終つたので十日御禮言上のため上京の太田長官より早速宮家へ献上することゝなつたが全長一萬呎十卷の長尺物である

朝香宮家から
御婚約の御沙汰
きのふ鍋島侯爵家へ

【東京十日發電】十日午前十一時半朝香宮家の折出事務官より左の如く發表した

紀久子女王殿下には今般侯爵鍋島直映嗣子直泰と御結婚の御内約あらせらる

なほ同事務官は今朝十時澁谷の侯爵邸に赴き御内約の御沙汰を傳へ、また直映侯は十一時四十分宮家に伺候御禮を言上した

營養不良兒
全國で廿七萬人
我國の消長に關する
重大問題と當局頭を惱ます

【東京九日發電】最近文部省にて小學校兒童男女約百二十萬人につき營養調査を爲した結果、營養不良と睨むべき兒童は男二萬二千人女三萬一千人といふ數字を示し、この割で行くと全國小學兒童男女合計約一千萬人のうち二十六、七萬人は營養不良と見られるわけで當局も今更ながらその結果に驚いてゐる、これ等營養不良の原因として貧困のため普通の常食を攝り得ぬために起因する者多く、中には貧困のため朝食も攝らずお晝の辨當も持たずに登校するあはれな兒童も相當ある有樣である、これは社會的問題たるのみならず第二の國民としてわが國の消長にも關する重大問題として目下普通學務局と體育課と協調し具體案を作成してゐるが、先づ學校給食を行ふべく經費約六百萬圓全部は駄目としてもせめて百萬圓位は計上したいといつてゐる

聖上・皇后
邦英王殿下お召
御晩餐を賜ふ

【東京九日發電】天皇、皇后兩陛下には先月十六日成年式を擧げさせられた久邇宮邦英王殿下を九日午後六時半から宮中御内儀に召され御祝ひの御晩餐を賜はつたが、朝融王、同妃兩殿下久邇宮大妃殿下、東伏見宮大妃殿下にも御列席遊ばされた

高松宮兩殿下
東京・伯林對抗競技お成り

【東京九日發電】御渡歐中の高松宮同妃兩殿下には八月十七日ベルリンに於ける東京ベルリン都市對抗陸上競技に成らせらるゝ事となつた

大阪商船の
優秀貨物船
ぶりすべーん丸入港

大阪商船では優秀貨物船の建造に全力をあげさきに「しどにー丸」「めるぼるん丸」「ぶりすべーん丸」の三船を建造中であつたが、「めるぼるん丸」は既に就航、これが姉妹船「ぶりすべーん丸」(一五四二一五噸船長山井良氏)もさきに横濱ドックにおいて進水し近く歐洲航路につく筈であるが、歐洲處女航海の餘暇をかりこれに先だち八日大連港に美しい化粧姿を見せ三十二番バースについた、同船はデーゼルエンヂンを備へ頗る快足をもち歐洲航路船として誇るに足るもので大阪商船自慢の逸物である、大連では特産を積込み横濱に引返し來る廿五日初めての歐洲航路につくと

御復縁は水泡に
ヘレン内親王殿下のお手で
前幼帝を御養育

【ブカレスト八日發電】カロル新皇帝陛下と前皇太子妃ヘレン内親王殿下との御仲を御調停申し上げる計畫は全く水泡に歸し、カロル陛下は單にヘレン殿下との間に御誕生になつた前幼帝ミカエル陛下の御養育をお引受け遊ばされた、その御離婚の取消しをなさんとする計畫は全く水泡に歸し、即ちカロル陛下ヘレン殿下は八日四年振りの御對面を遊ばされたがその結果、何方からも離婚取り消しを御求めにならぬ事に決定したなは八日ルーマニア全國の軍隊はカロル新皇帝に服從の宣誓をなした

今年の春繭
非常な安値
養蠶家は悲觀

大連民政署で春繭の走りが出た、管内の養蠶家に配布した蠶種の分は上簇までにはまだ一週間を要するが、これに先立つて沙河口の支那人は十日午前十時ごろ光澤醱し新繭三貫匁ほどを民政署に持ち込んだ、これは民政署で配布した分ではなく支那在來の蠶種であるが一般に今年は天候が順調であつたゝめ好成績のやうである、しかし値段は今のところ一貫匁三圓六十錢で、昨年の五圓乃至六圓に比較し非常に安値で養蠶家は何れも悲觀の模樣である

全滿殉職者
慰靈祭
滿鐵社員倶樂部で
二十日に執行

滿洲神職會は來る二十日が創立十周年記念に相當するので全滿殉職者の慰靈祭を滿鐵社員倶樂部において午前九時より執行すると

蟆や蜘蛛・みゝず・雀まで
生きたまゝペロリ
一日十八里を平氣で突破する
怪青年奉天に來る

【奉天特電十日發】雜草や木皮は勿論昆蟲類、いゝ、むし、さてはみゝず、蜘蛛空飛ぶ雀まで生のまゝを常食として今日まで生活して來たといふ昭和の御代に珍しい邦人が安東から徒歩で三日間を要し八日奉天に到着した、右は山形縣北田川郡當萬村生れ東京淺草研究所佐藤福治(二七)と稱し十歳の頃から山形縣の山奥で十三年間も原始的な生活を送り、爾來一切火食せず、一日十八里を平氣で突破してゐる、渡滿四ヶ年前は前記の如き生活を續けて來たものであるが、九日奉天總領事館警察署に於て豫て用意して持ち來つたまむしを出してこれが私の食用ですと生きたまゝを喰ひ千切つてたべ、みゝずの如きもうへの土を除けたまゝ恰も一般人がうどんを喰べるが如く氣持よさそうに喰つて見物人をアッと云はせてゐた、なほ彼の語る處によれば、煮たものは一切食べぬ、

食べ物も

生きてゐなければ食べぬといふ有樣で雀なども羽のついたまゝムシャ〳〵食べて仕舞ふといふ事で雀を取るにしても猫が取るよりも巧妙なもので身長五尺二寸、色慾がなく他は人間と一寸も變る處はない、また力は優に十人力を有してゐるとかである

國際學生選手權
わが出場選手の日程
一行は十八日夜東京を出發

【東京九日發電】來る八月七日から四日間ドイツ・ダルムスタットに擧行する第四回國際學生選手權大會に出場する日本陸上競技選手一行の山本會長、森田、塚本兩監督、織田主將ほか十二名はいよ〳〵六月十八日夜東京發シベリヤ經由渡歐する途中各地に轉戰するが日程は左の如くである

六月十八日夜(時間未定)東京發▲二十二日京城にてオール朝鮮對抗競技▲二十二日夜同地發▲二十五日長春發▲七月二日フインランド・ヘルシングフオールス間、約二日間同地滯在▲二十二日フインランド招待競技會出場▲二十七日ストックホルム・スエーデン競技會出場▲二十九三十日オスロー・ノルーエイ學生對抗競技會出場▲三十一日朝同地發コッペンハーゲン・ハンブルグを經て八月二日ダルムスタット着▲八月七日より三日間ダルムスタット第四回國際學生競技大會▲十二日ベルリン着▲十三日東京ベルリン都市對抗競技會擧行▲十九日ケルン招待競技會出場▲二十四日パリー・フランス陸上競技聯盟招待競技會出場▲二十五日パリー發▲九月七日東京歸着の豫定

實滿定期野球戰
第二次戰
十三日午後四時から
滿倶球場に於て擧行
主催 滿洲日報社

鐵嶺の電燈料
値下の陳情

鐵嶺電燈料値下げ期成同盟會では

(以下判讀困難)

間島騷擾犯人
五十餘名を捕ふ
龍井村を中心として
學生も廿餘名加擔

【京城九日發電】某所着電によれば間島事件勃發と共に我領事館警察部は咸北警察部員の應援を得て犯人逮捕に努めた結果、七日より八日にわたり龍井村を中心として五十餘名を逮捕するに至つた、彼等は朝鮮共産黨滿洲局の一味と對岸和龍縣より吉林方面に蠢動せる不逞團の一味とが合流せる狂暴團體にして、逮捕せる五十餘名の中には龍井村大成學校、東興學校の生徒二十餘名ありなほ續々檢擧を繼續してゐる

スカーリング
倶樂部
會員を募集

既報の如く在連紳士間に於て組織されたる大連スカーリング倶樂部の設立は意外の反響あり、發會以來一ヶ月餘にも滿たないのに既に三十餘名の會員を有するに至つたが、今回これを一層一般化するため左記規定により會員を募集することになつた、役員氏名及び規定左の如くである

▲開期　五月中旬より九月下旬まで▲場所　黒石礁滿鐵水泳場▲會費(一)入會費金參圓(二)會員會費金十二圓(三)スカール所有會員會費金四圓▲會員外の乘艇希望者　役員の認可を受け二時間每に金一圓▲申込場所　黒石礁滿鐵水泳場内事務所へ▲役員　會長村田懿麿、委員相生由太郎、足立幸一、島一郎、常任幹事寺島富一郎、鈴木正雄【寫眞は黒石礁に浮んだスカール】

ウオレン博士逝去

【オックスフオード十日發電】オックスフオード大學マグダレンカレッヂ前總長ハーバート・ウオレン博士は今日逝去した、享年七十八歳

大連ユダヤ人會
國籍が赤い國だけに
創立許可の有無注目さる

九日河村常次郎氏ほか委員十三名の連名を以つて太田關東長官あて歎願書を提出し鐵嶺電燈局に對し電燈料金の三割値下げ及び準備料工事費の低減方を陳情するところがあつた

圖書館の設置、墓所の設定等の文化事業を行ふ目的の下に我國の民法第三十四條に依つて公益に關する社團、大連ユダヤ人會を創立せんと大連民政署を經由目下關東廳に右認可の申請中である、而して目下大連に居住せるユダヤ人は子女を合し八十五名であるが何れもその國籍はソウエートにあるのでさなきだに思想問題のやかましい折柄、果して當局がこの赤色人團體の設置を許可するや否や蓋し世人の注目に値するところとされてゐる

國家こそ持たぬが、金持と團結力の鞏固なることで世界に名高いユダヤ人の團體が大連市に生れ出んとしてゐる、即ち市内山縣通レルチッキー、コプネル商會主エル、コプネル氏、同福德洋行主エム、ボドクヤ、シューク氏、同チヤトロビッツー商會支店長エス、ベッケルマン氏、星ケ浦ヤマトホテル内貿易ブローカー業エム、ライゴロデッキー氏のユダヤ人富豪四氏は今般貧困者、旅行者等の救濟教會

本店	8546	逢阪町支店	5502 6557
中央營業所	5774 3868 8514	若松町支店	4515
南部假營業所	3353 5263	山縣通出張所	7841 8935
西部營業所	9321 9601	星ケ浦出張所	9121 の2
		旅順營業所	523

電話番號　大タクの

煙草や酒の
密輸品
埠頭・驛に山積

大正十一年四月關東州内に煙酒税施行されて以來、わが大連で煙草や酒の密輸を企て發見をおそれ埠頭や驛に荷物を置いたまゝ受取りに來ぬ爲め宙に迷つたもの昨年末まで約百五十件に達してゐるが、この中公賣に附したもの約百件代

在米の邦人
射殺さる
二名の怪漢に襲はれて

【ロスアンゼルス九日發電】當地在留邦人安田義哲は今朝自宅玄關の階段で二名の怪漢のため射擊され即死した、二名の怪漢は前夜來同宅附近に潜伏してゐたものである

安田義哲は羅府で日本人倶樂部と稱する賭場の親分をして居り又日米興行株式會社を組織し太平洋岸切つての大親分である、財產も二、三十萬弗を有し渡米興行者の喰詰め者を救助したり俠客肌の男であるが、彼自身も以前はなか〳〵武勇傳を揮ひその仲間に恐れられてゐた、なほ當地警察ではまだ射殺の動機については判明しないといつてゐる

金三千二百四圓四十三錢でこれに對する稅金納付高は千五百二十八圓四十四錢に上つてゐる、なほ現在約五十件、この該當稅金千六百七十五圓六十九錢はその儘領置されてゐるが、昨今は銀安の爲め煙酒の密輸も殆ど皆無になつたと

旅大漁業者に
鯛群發見の吉報
漁場調べの旅順丸から

關東廳水產試驗場所屬船旅順丸は去る五日大連を出港、山東省沿岸漁場に漁場踏査に赴いたが、九日午後二時頃同船から旅順無線電信所を通じて、關東廳水產係に宛「東經百二十度北緯三十八度(龍口燈臺を去る北々西二十海里乃至三十五海里を中心とする南北十五哩の海域)の海上附近に鯛の魚群密集し、漸次西北に移動し、一網六萬尾ぐらゐ乘網あり附近に漁船を見せず」と打電して來た、水產係では早速旅大漁業者へ此の旨通告すると同時に、旅順丸に對して引續き鯛漁業の調査に從事せよ、漁業者に通知を發したから旅順丸は右鯛魚群を追航して出漁船の目標となるべき旨を返電した

呂運亨は一審
通り懲役三年

【京城九日發電】上海復旦大學名譽教授呂運亨(四五)に係る控訴判決言渡し公判は九日正午京城覆審法院に開廷、新たに治安維持法を適用し末廣裁判長より一審通り懲役三年(未決拘留百五十日通算)を言渡された

銀安で滿鐵の
乘客激減
特產輸送も手控へ

【奉天特電十日發】銀安の影響は各方面に及ぼしてゐるが、殊に邦人を上得意としてゐる滿鐵列車はその打擊を蒙つて乘客は從來の三分の一に激減し一方特產輸送も手控といふ有樣であるため、奉天鐵道事務所では從來の區間運轉を中止すべく協議中で近く實施の運びとならうと、なほ近頃一ヶ列車の華人乘客は僅か三百名に過ぎない

喫らるゝ女

日活現代劇臺本より　この母を見よ（二八）

畸面座同人構成

紳士は酔つてゐる、扉の上に部屋の番號と祥子の表札を見上げる――と、濁つた眼で笑ふ、すらりとした姿と何時も心持しつとりと潤つてゐる唇と、美しい千呂の姿が種々の姿態となつて彼の頭に想ひ描かれた、彼は薄笑ひをその口邊に浮べて、そつと扉に手をかけた。

ふと――その扉から隙間洩れる話聲がする、千呂の聲だ。

紳士は聽耳を立てた。

あきらめるんだわ　みんな諦めるのよ

忍び泣きに似た千呂の聲が、その聲に交つて誰かすゝり上げてゐる人の氣配がしてゐる、紳士はふらふらと後すざつて腰をまげた――鍵穴から内部を覗いた。

あなたはサッキあたしに『無理がないわ』とおつしやつたでせう

鍵穴から千呂の脚が見えた、そして千呂の身體にかくれて、誰か椅子に腰掛けてゐる、女だ。

あなた　そう思はないの
いゝですか
『無理がない』と云ふのは
『無理をする』こと
『無理をした』こと――
そうやちなくつて！

千呂は熱心に言つてゐる。

――成程、千呂の奴、新手のお孃さんに因果をふくめてゐるんだな――巧い事を言つてる、また一人「裸の女」が出來るといふ始末か、いや、はや。

彼は、靜かに扉を開いた、あつと氣づかれないように開いた扉から顔を覗かせる。

千呂は眼敏く彼を見付けた。

はツ――と狼狽の色が其の眉間を走つた、そして頭を横にふつて――今日は、いけない、歸つておくれ……哀願する、眼顔で、そう頼んだ、だが紳士は、にやにやと笑つて容易に聽いて呉れそうにない、憎らしい程落付いて次の間の方を指さして……いゝかへ、あつちで待つてるヨ――と眼でいふ、千呂の氣持なんか忖度して呉れさうにない、さつさと次の間の方へ忍び足で去つて了つた。

千呂は、妹友達に自分の現在の生活を「なるようになつた」と告白はしてゐながら、今眼のあたり見せたくはなかつた。

何んとかして紳士を歸さなくてはいけない、彼女は、氣が落付かない……次の間が氣掛りで仕方がない。

倭子は、そんな事に全で氣がつかない、先刻から歔泣てゐた彼女の悲しみは千呂の言葉で幾分か落付いて來た、顔にあてたハンカチをとつて涙に濡れた面を上げる、そして……。

判るは
判るわ――
子供さへ育てられたら
わたし
どんなことでも――

倭子は判然と、そういつた。

次の間では――衣裳戸棚から最前の紳士が現れる、こんな入口を知つてゐるのは、先づ千呂を取巻く所謂「饒舌と深慾の群れ」でなくては解るまい、彼等の間では之れが一つの誇りとなつ〳〵。

紳士は自然た相に床の上を歩き廻つてゐる、千呂は其の足音が若し倭子の耳に入つたら……と、苛々する。

千呂は頭をふつて「いけない」と言ふ、紳士は自棄になつて寢椅子の上にころがつた、スプリングの音が微かにする、

千呂は、もう堪まらなかた、そつと倭子に氣付れないようにコップの酒を着物にかける。

「あら」

「……」倭子は面を上げた。

「まア、お酒をこぼしちやつたわ――ちよつと着替へて來るわネ」

次の間へ這入つた千呂は、泣き出したいような顔で紳士に酒をすゝめ「靜かにして頂戴よ」と哀願する、だが紳士は酒臭い息をつきながら千呂の腕を引つ張る。

彼女は次の間にゐる倭子のことが氣掛りで、何時ものように紳士に從ふ氣持にはなれない。

（倭子は、千呂の去つた後で再び指輪にみ入る、樂しかつた頃の想ひ出が幾つも幾つもの輪になつて彼女の胸に甦へつて來る……）

次の間では――紳士は千呂に接吻を求める、いよ〳〵露骨な態度で、千呂の肩先きへ彼の左手がかけられた……。

「（倭子は樂しい想ひ出の指輪に接吻する……溫かな想ひ出である）

千呂の肩にかけられた紳士の腕は力強く彼女の身體を引寄せようとする、千呂は、その腕を振り拂はふと身をもだえる――そのトタンに傍らのテー・テーブルが倒れた。

洋酒の瓶、コップ、花瓶などが大きな物音を立てゝ床の上に飛散れた――物音に愕いた倭子は、ふとカーテンの隙間から、其の内部をかい間見た――。

【寫眞は三田實、入江たか子、瀧花久子】

川柳六月課題

▽「夏瘦せ」　六月十五日〆切
▽「鯔」　六月十五日〆切
▽「海岸」　六月二十日〆切
◎一題五句限必ず各題別記の上大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

滿日聯珠臨時戰（十）

中央聯珠社大連支部棋譜
第四回（その一）
先　河野曉雨
松野清月

▲二號間恒星五珠滿意打
【四段井村永治講評】

黒（三）までの型を二號間恒星といひ七間中二三の難局を持つ興趣ある珠型である

白（四）（六）と桂馬に掴む作戰はよろしいが（四）は（十）に割り込み恒星中の最難局に導くも面白い。黒（五）は定珠に可。黒（七）と引き白（八）と交換をすませて（九）と引いた手順は古人の最も苦心せしところで、その手順の恩惠に浴する現代人は幸福である、此の手順を代へて考へると黒（一）白（二）黒（五）白（三）黒（三）白（六）黒（七）白（八）黒（九）白（十）の手順にて「浦月」裏棋の一變化にも還されて居る。白の（十）は「イ」と外既より防ぐもまぎれあつてよろしい。